

新年度予算事業費ごとの 概 要 説 明 書

(令和 4 年度)

目 次

1 款 議会費

1 項 議会費

1 目 議会費	1
---------	---

2 款 総務費

1 項 総務管理費

1 目 一般管理費	4
2 目 文書管理費	1 2
3 目 広報費	1 7
4 目 財政管理費	1 8
5 目 会計管理費	2 0
6 目 財産管理費	2 1
7 目 企画費	2 8
8 目 交通安全対策費	3 3
9 目 電算業務費	3 5
1 0 目 協働のまちづくり推進費	3 6
1 1 目 諸費	3 8

2 項 徴税費

1 目 税務総務費	4 8
2 目 賦課徴収費	4 9

3 項 戸籍住民基本台帳費

1 目 戸籍住民基本台帳費	5 2
---------------	-----

4 項 選挙費

1 目 選挙管理委員会費	5 5
2 目 選挙啓発費	5 7
3 目 参議院議員選挙費	5 8
4 目 市長選挙費	5 9
5 目 県議会議員選挙費	6 0

5 項 統計調査費

1 目 統計調査総務費	6 1
2 目 各種統計調査費	6 2

6 項 監査委員費

1 目 監査委員費	6 3
-----------	-----

3 款 民生費

1 項 社会福祉費

1 目 社会福祉総務費	6 5
-------------	-----

2 目 総合保健福祉センター費	7 3
-----------------	-----

3 目 障害者福祉費	7 4
------------	-----

4 目 障害者福祉施設費	8 6
--------------	-----

5 目 老人福祉費	8 7
-----------	-----

6 目 老人福祉施設費	9 5
-------------	-----

7 目 介護保険費	9 7
-----------	-----

8 目 国民健康保険費	9 9
-------------	-----

9 目 国民年金費	1 0 0
-----------	-------

2 項 児童福祉費

1 目 児童福祉総務費	1 0 1
-------------	-------

2 目 児童措置費	1 0 7
-----------	-------

3 目 母子福祉費	1 0 8
-----------	-------

4 目 児童福祉施設費	1 1 0
-------------	-------

5 目 保育園費	1 1 4
----------	-------

6 目 マザーズホーム費	1 3 0
--------------	-------

3 項 生活保護費

1 目 生活保護総務費	1 3 1
-------------	-------

2 目 扶助費	1 3 2
---------	-------

4 款 衛生費

1 項 保健衛生費

1 目 保健衛生総務費	1 3 3
-------------	-------

2 目 予防費	1 3 6
---------	-------

3 目 母子保健費	1 3 8
-----------	-------

4 目 健康増進費	1 4 6
-----------	-------

5 目 環境衛生費	1 4 9
-----------	-------

6 目 公害対策費	1 5 3
-----------	-------

7 目 上水道費	1 5 9
----------	-------

2 項 清掃費

1 目 清掃総務費	1 6 1
-----------	-------

2 目 塵芥処理費	1 6 3
-----------	-------

3 目 し尿処理費	1 6 9
-----------	-------

5 款 農林水産業費

1 項 農業費

1 目 農業委員会費	1 7 0
------------	-------

2 目 農業総務費	1 7 2
-----------	-------

3目	農業振興費	173
4目	畜産業費	192
6款 商工費		
1項	商工費	
1目	商工総務費	195
2目	商工業振興費	196
7款 土木費		
1項	土木管理費	
1目	土木総務費	204
2項	道路橋りょう費	
1目	道路橋りょう総務費	206
2目	道路維持費	210
3目	道路新設改良費	212
4目	道路排水対策費	213
3項	河川費	
1目	河川改良費	215
4項	都市計画費	
1目	都市計画総務費	216
2目	街路事業費	223
3目	公共下水道費	225
4目	公園費	226
5項	住宅費	
1目	住宅管理費	228
8款 消防費		
1項	消防費	
1目	防災費	232
2目	広域消防組合費	235
3目	非常備消防費	236
9款 教育費		
1項	教育総務費	
1目	教育委員会費	244
2目	事務局費	246
3目	教育指導費	247

2項	小学校費	
1目	学校管理費	253
2目	教育振興費	256
3項	中学校費	
1目	学校管理費	260
2目	教育振興費	263
3目	学校建設費	267
4項	幼稚園費	
1目	幼稚園費	268
5項	社会教育費	
1目	社会教育総務費	273
2目	公民館費	277
3目	図書館費	279
4目	郷土資料館費	281
5目	市史編さん費	282
6項	保健体育費	
1目	保健体育総務費	283
2目	学校保健費	288
3目	体育施設費	291
4目	スポーツプラザ費	292
5目	学校給食費	294
10款	災害復旧費	
1項	公共土木施設災害復旧費	
1目	道路橋りょう災害復旧費	297
11款	公債費	
1項	公債費	
1目	元金	298
2目	利子	299
12款	予備費	
1項	予備費	
1目	予備費	301
人件費予算額一覧		巻末に収録

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	議員報酬等			担当課等	議会事務局		予算書P.	73
会計区分	一般会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		153,285	151,736	150,520	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1 報酬	87,300		
	県支出金				3 職員手当等	35,139		
	市 債				4 共済費	28,081		
	その他							
一般財源		153,285	151,736	150,520				
対前年度比 (増減額)			△1,549	△1,216				
対前年度比 (増減率)			△1.0%	△0.8%				
決算額		153,284						
							合計	150,520

事業の概要・内容

事業の概要

八街市議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例に基づく市議会議員の報酬等の支給

減額理由

議員共済会給付費負担金の率が減額となったことによる減額（33.6%→32.2%）

事業の内容

○報酬

87,300,000円
(予算計上 87,300千円)

○職員手当等

議員手当（報酬＋役職加算15%）×率
 ・6月支給分 期末手当（2.025月） 16,941,650円
 ・12月支給分 期末手当（2.175月） 18,196,582円
 計 35,138,232円
 (予算計上 35,139千円)

○共済費

・議員共済会給付費負担金（32.2%） 27,820,800円
 （360,000円×20人×12月×0.322）
 ・議員共済会事務負担金 260,000円
 計 28,080,800円
 (予算計上 28,081千円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	議会運営費			担当課等	議会事務局		予算書P.	73
会計区分	一般会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		7,882	8,008	7,969	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	3		
	県支出金				9交際費	100		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	291		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	886		
一般財源		7,882	8,008	7,969	11役務費	160		
対前年度比 (増減額)			126	△39	12委託料	5,631		
対前年度比 (増減率)			1.6%	△0.5%	13使用料及び賃借料	5		
決算額		6,659			18負担金、補助及び交付金	893		
							合計	7,969

事業の概要・内容

事業の概要

議会の円滑な運営と地方自治の伸展を図る。

減額理由

議会だより印刷代及び新聞折込業務委託料が減額となったことによる減額。

事業の内容

○旅費	・ 特別旅費	2,680円	○委託費	・ 会議録作成業務他	3,820,509円
	(予算計上 3千円)			・ 議会インターネット映像配信業務	
				(債務負担行為 H31.4~R6.1)	1,478,400円
○交際費	・ 議長交際費	100,000円		・ 委員会インターネット映像配信業務	
	(予算計上 100千円)			(債務負担行為 R3.4~R6.1)	330,000円
				計	5,628,909円
○需要費	・ 消耗品費	290,395円		(予算計上 5,631千円)	
	・ 印刷製本費	885,136円			
	計	1,175,531円	○使用料及び賃借料		
	(予算計上 1,177千円)		・ 公益社団法人 日本複製権センター複写使用料		4,730円
○役務費	・ 通信運搬費	75,240円		(予算計上 5千円)	
	・ 筆耕翻訳費	83,200円			
	計	158,440円	○負担金補助金及び交付金		
	(予算計上 160千円)		・ 国・県等負担金		893,000円
				(予算計上 893千円)	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	議員研修費			担当課等	議会事務局		予算書	P. 75
会計区分	一般会計	予算科目	1 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		980	6,066	6,901	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	370		
	県支出金				13使用料及び賃借料	531		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	6,000		
	その他							
一般財源		980	6,066	6,901				
対前年度比（増減額）			5,086	835				
対前年度比（増減率）			519.0%	13.8%				
決算額		503						
							合計	6,901

事業の概要・内容

事業の概要

議員の教養の涵養を図り地方自治の伸展に寄与する。

増額理由

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み実施を見送っていた各常任委員会委員行政視察を実施する方向による増額。

事業の内容

○旅費

- ・ 費用弁償 330,000円
- ・ 特別旅費 40,000円

計 370,000円
(予算計上 370千円)

○使用料及び賃借料

- ・ 駐車場使用料 5,000円
- ・ 各常任委員会委員行政視察時バス借り上げ料 525,690円

計 530,690円
(予算計上 531千円)

○負担金補助金及び交付金

- ・ 市議会政務活動費交付金 (25,000円×12月×20人) 6,000,000円
(予算計上 6,000千円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	秘書関係費			担当課等	秘書広報課		予算書P.	80
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,756	2,545	2,540	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	93		
	県支出金				9交際費	800		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	286		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	18		
一般財源		2,756	2,545	2,540	11役務費	474		
対前年度比 (増減額)			△211	△5	18負担金、補助及 び交付金	869		
対前年度比 (増減率)			△7.7%	△0.2%				
決算額		1,763						
							合計	2,540

事業の概要・内容

事業の概要

市長及び副市長に関する秘書に係る業務。また、公務関係者に対して弔慰をはじめ、市民及び市内外の団体との折衝を伴う事務等を行う。

事業の内容

- 旅費 特別旅費 93,000円
- 市長交際費 800,000円
- 需用費
 - 消耗品費 公務関係弔慰贈呈用生花、手みやげ代、新聞購読料など 285,720円
 - 印刷製本費 特別職名刺印刷代 17,600円
- 役務費
 - 通信運搬費 i J A M P 情報料他 422,400円
 - 広告料 他 50,300円
- 負担金補助及び交付金
 - 全国市長会負担金 357,000円
 - 千葉県市長会負担金 512,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	定例表彰関係費			担当課等	秘書広報課		予算書	P. 81
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		96	91	91	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	64		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	27		
	市 債							
	その他							
一般財源		96	91	91				
対前年度比 (増減額)			△5	0				
対前年度比 (増減率)			△5.2%	0.0%				
決算額		59						
合計								91

事業の概要・内容

事業の概要

市表彰規程に基づき、八街市発展のため尽力された功労者を表彰する。
また、表彰者の功績をたたえるべく市定例表彰式を来賓及び招待者を一堂に会し執り行う。

事業の内容

○需用費

消耗品費	被表彰者記念品・賞状用筒・紙袋（24個）	63,360円
印刷製本費	表彰式記念写真代	26,400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	一般管理費			担当課等	総務課		予算書	P. 81
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		778	476	3,019	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	31		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	272		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	130		
	その他				11役務費	18		
一般財源		778	476	3,019	12委託料	2,568		
対前年度比 (増減額)			△302	2,543				
対前年度比 (増減率)			△38.8%	534.2%				
決算額		561						
							合計	3,019

事業の概要・内容

事業の概要

- ・適正な人事管理を行うことにより、効率的な行財政運営の推進を図る。
- ・その他庁用消耗品購入

増額理由

地方公務員の定年延長に伴う新制度支援業務委託料による増額。

事業の内容

○報酬

- ・特別職報酬等審議会委員 6名

○委託料

- ・定年延長に伴う新制度支援業務 2,255千円
- ・採用試験業務 313千円

○需用費

- ・消耗品
 - 人事班分 123千円
 - 総務班分 149千円
- ・印刷製本費

○役務費

- ・通信運搬費
 - *聴覚障がい用音声変換機器利用料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	職員研修費			担当課等	総務課		予算書	P. 81
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		609	719	839	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	30		
	県支出金				12委託料	315		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	494		
	その他			100				
一般財源		609	719	739				
対前年度比 (増減額)			110	120				
対前年度比 (増減率)			18.1%	16.7%				
決算額		533						
合計								839

事業の概要・内容

事業の概要

職員の資質の向上や意識改革を推進するために庁内研修を実施するとともに、各部署ごとに必要となる知識や技能等の向上を図るために外部研修への派遣を行い、人材育成の着実な推進を図る。

増額理由

マネジメント能力向上を目的とした外部研修への派遣充実をはかるための負担金増額による。

事業の内容

○旅費

- ・派遣研修に係る旅費

○委託料

- ・人事評価制度職員研修

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県自治研修センター
- ・市町村職員中央研修所
- ・林業・木材製造業労働災害防止協会

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	職員厚生費			担当課等	総務課		予算書	P. 82
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,216	4,765	5,403	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	960		
	県支出金				8旅費	17		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	169		
	その他	465	489	641	11役務費	3		
一般財源		3,751	4,276	4,762	12委託料	4,246		
対前年度比 (増減額)			549	638	18負担金、補助及 び交付金	8		
対前年度比 (増減率)			13.0%	13.4%				
決算額		3,835						
							合計	5,403

事業の概要・内容

事業の概要

- ・ 職員の保健、元気回復その他厚生に関する事項についての充実を図る。

増額理由

健康診断の対象となる職員の増加による増額。

事業の内容

○報酬

- ・ 産業医

○委託料

- ・ 職員健康診断業務 3,888千円
- ・ 職員心理相談業務 358千円

○旅費

- ・ 安全衛生関連研修に係る旅費

○負担金補助及び交付金

- ・ 安全衛生関連研修に係る負担金

○需用費

- ・ 消耗品

○役務費

- ・ 職場復帰訓練者損害保険

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	千葉県市町村総合事務組合費			担当課等	総務課		予算書P.	82
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		638	630	624	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	624		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		638	630	624				
対前年度比 (増減額)			△8	△6				
対前年度比 (増減率)			△1.3%	△1.0%				
決算額		638						
合計								624

事業の概要・内容

事業の概要

- ・県内各自治体に共通する特定業務について、千葉県市町村総合事務組合への共同処理を委任することにより、効率的な行財政運営を図る。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・市町村災害弔慰金等負担金
 - ・非常勤職員公務災害補償基金負担金
 - ・市町村公平委員会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	行政人権擁護関係費			担当課等	総務課		予算書P.	83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		318	316	314	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	70		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	30		
	市 債				11 役務費	3		
	その他				18 負担金、補助及び交付金	211		
一般財源		318	316	314				
対前年度比 (増減額)			△2	△2				
対前年度比 (増減率)			△0.6%	△0.6%				
決算額		285						
							合計	314

事業の概要・内容

☆増減理由☆

佐倉人権擁護協議会構成市町の負担金の減によるもの

報償費

行政相談委員 年額 10,000 円 × 2 人 = 20,000 円

人権擁護委員 年額 10,000 円 × 5 人 = 50,000 円

計 70,000 円

70 千円（予算計上額）

需用費

人権啓発物資購入 29,700 円

30 千円（予算計上額）

役務費

ピーちゃんナッちゃんクリーニング代 1,000 円 × 3 回 = 3,000 円

3 千円（予算計上額）

負担金、補助及び交付金

印旛郡市負担金審議会審査分 211,000 円

211 千円（予算計上額）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	訟務関係費			担当課等	総務課		予算書	P. 83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		935	935	935	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	935		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		935	935	935				
対前年度比 （増減額）			0	0				
対前年度比 （増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		2,478						
							合計	935

事業の概要・内容

☆増減なし☆

委託料

顧問弁護士委託料 935,000円
935千円(予算計上額)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公文書公開関係費			担当課等	総務課		予算書	P. 83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		42	42	42	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	42		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		42	42	42				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
							合計	42

事業の概要・内容

☆増減なし☆

酬報

会長報酬	9, 0 0 0 円
------	------------

委員報酬（４人） 32,800円

計 41,800 円

42千円（予算計上額）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	個人情報保護関係費			担当課等	総務課		予算書	P. 83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		42	42	42	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	42		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		42	42	42				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
							合計	42

事業の概要・内容

☆増減なし☆

会長報酬	9, 0 0 0 円
------	------------

委員報酬（４人） 32,000円

計 4 1, 0 0 0 円

42千円（予算計上額）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	行政不服審査関係費			担当課等	総務課		予算書P.	83
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		42	42	42	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1 報酬	42		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		42	42	42				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		42						
合計								42

事業の概要・内容

☆増減なし☆

会長報酬 9, 0 0 0 円

委員報酬（4 人） 3 2, 8 0 0 円

計 4 1, 8 0 0 円

4 2 千円（予算計上額）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	文書管理費			担当課等	総務課		予算書	P. 84
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		26,930	27,387	27,561	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	394		
	県支出金				11役務費	24,637		
	市 債				12委託料	2,530		
	その他							
一般財源		26,930	27,387	27,561				
対前年度比 (増減額)			457	174				
対前年度比 (増減率)			1.7%	0.6%				
決算額		27,316						
							合計	27,561

事業の概要・内容

☆増減理由☆
文書発送料の増

需用費
消耗品費
法令図書の新録代等 3 9 3 , 6 2 4 円
3 9 4 千円（予算計上額）

役務費
文書発送料 2 4 , 2 1 6 , 4 4 8 円
例規整備N A V I 利用料等 4 1 9 , 7 6 0 円
2 4 , 6 3 7 千円（予算計上額）

委託料
例規集データベースシステム管理業務委託 2 , 5 3 0 , 0 0 0 円
2 , 5 3 0 千円（予算計上額）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	事務機器管理費			担当課等	総務課		予算書	P. 84
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,168	6,319	7,260	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	4,141		
	県支出金				11役務費	14		
	市 債				13使用料及び賃借料	3,105		
	その他							
一般財源		6,168	6,319	7,260				
対前年度比 (増減額)			151	941				
対前年度比 (増減率)			2.4%	14.9%				
決算額		5,720						
合計								7,260

事業の概要・内容

☆増減理由☆

コピー用紙代について、社会福祉課等、他課の分も加えて計上したことによる増

需用費

消耗品費

コピー用紙代等 計 3, 6 4 5, 9 2 8 円
事務機器用消耗品代 計 4 9 4, 7 8 0 円
4, 1 4 1 千円（予算計上額）

役務費

手数料

断裁機の刃の研磨 1 3, 2 0 0 円
1 4 千円（予算計上額）

使用料及び賃借料

複写機賃借料 2 台 計 1 3 2, 0 0 0 円
複写機使用料 1 3 台 計 2, 3 3 8, 4 9 2 円
印刷機賃借料 2 台 計 6 3 3, 6 0 0 円
3, 1 0 5 千円（予算計上額）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	広報費			担当課等	秘書広報課		予算書	P. 84
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		12,284	12,082	12,117	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	24	24	24	10需用費 ①消耗品費	15		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	4,226		
	市 債				11役務費	2,099		
	その他	845	652	519	12委託料	4,982		
一般財源		11,415	11,406	11,574	13使用料及び賃借料	795		
対前年度比 (増減額)			△202	35				
対前年度比 (増減率)			△1.6%	0.3%				
決算額		11,686						
							合計	12,117

事業の概要・内容

事業の概要

市民に行政情報を正確かつ迅速に伝達し、市政に対する理解と関心を高めるため月 2 回、年 2 4 回広報やちまたを発行する。

市ホームページを管理運用し、市政情報を市内外問わず、より多くの方に提供することにより紙媒体の情報より迅速に、より詳細に最新の行政情報等を提供する。

広聴関係業務として、市長への提言や要望等への対応を行う。

事業の内容

○需用費

消耗品費 インクジェットプリンタ用消耗品 14,058円

印刷製本費 広報やちまた・こども広報印刷代
令和 3 年度 4,273,027円 比較 △47,421円 △1.1% 4,225,606円
※印刷部数 (20,700部→20,200部) の減少による。

○役務費

通信運搬費 広報やちまた配送料他
令和 3 年度 1,833,600円 比較 265,200円 14.5%
※配送部数 (860部→990部) が増加する見込みのため。 2,098,800円

○委託料

新聞折込業務 広報やちまた新聞折込業務委託
令和 3 年度 3,157,308円 比較 △181,566円 △5.8%
※新聞折込部数 (17,850部→16,950部) の減少により。 2,975,742円
市ホームページ運営保守業務 2,005,630円

○使用料及び賃借料

フォント表示ソフト使用料 88,440円
広報やちまた電子配信システム使用料 495,000円
Adobe CC グループ版 コンプリートプラン 210,672円

※「広報やちまた」や「電子配信システム用データ」作成時に必要なアプリケーションソフトの賃借。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	財政管理費			担当課等	財政課		予算書	P. 85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,437	308	3,246	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	100		
	県支出金				12委託料	3,146		
	市 債							
	その他							
一般財源		2,437	308	3,246				
対前年度比 (増減額)			△2,129	2,938				
対前年度比 (増減率)			△87.4%	953.9%				
決算額		285						
							合計	3,246

事業の概要・内容

事業の概要

予算編成にかかる参考図書の購入および加除に要する経費。また、予算書等の冊子を作成に要する経費。

財務書類の作成および固定資産台帳の整備に要する経費。

増(減)額理由

令和3年度末まで安価に利用できた地方公共団体情報システム機構による地方公会計標準ソフトウェアに代わり、地方公会計システム移行および財務書類作成業務を委託することにより増額する。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品 99,795円
- 関係図書購入、追録代 71,886円
- 予算書および決算書製本用紙、その他の消耗品 27,929円

○委託料

- ・地方公会計システム移行業務 3,146,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	財政調整基金等基金費			担当課等	財政課		予算書	P. 85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	S45 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		971	879	40	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				24積立金	40		
	県支出金							
	市 債							
	その他	971	879	40				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			△92	△839				
対前年度比 (増減率)			△9.5%	△95.4%				
決算額		1						
							合計	40

事業の概要・内容

事業の概要

八街市一般会計財政調整基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定、八街市減債基金条例第 4 条の規定及び八街市公共施設等整備基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定により、一般会計財政調整基金、減債基金及び公共施設等整備基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

基金運用利率見込みの減により、積立金が減少することによる。

事業の内容

○積立金

- ・一般会計財政調整基金積立金 36,000円
- ・減債基金積立金 2,000円
- ・公共施設等整備基金積立金 2,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	会計管理費			担当課等	会計課		予算書P.	85
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		7,198	7,302	7,258	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	146		
	県支出金				11役務費	7,112		
	市 債							
	その他							
一般財源		7,198	7,302	7,258				
対前年度比 (増減額)			104	△44				
対前年度比 (増減率)			1.4%	△0.6%				
決算額		6,096						
							合計	7,258

事業の概要・内容

事業の概要・内容

支出命令の審査、現金の出納及び保管、物品の管理、決算書調製等を行い、適正な公金管理と予算執行を行う。

増減理由

千葉県収入証紙売り捌き明細書及び納入済通知書送付表・集計票に係る印刷製本費の減による。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費 参考図書 59,047円
事務用消耗品 86,950円

○役務費

- ・通信運搬費 パソコンバンク用接続回線使用料 54,913円
- ・手数料 指定金融機関派出手数料 2,200,000円
伝送手数料 132,000円
ペイジー収納データ管理加工業務料 4,724,500円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	契約事務費			担当課等	財政課		予算書P. 86
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,645	3,003	2,938	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	88		
	県支出金				11役務費	28		
	市 債				13使用料及び賃借料	2,424		
	その他				18負担金、補助及び交付金	398		
一般財源		2,645	3,003	2,938				
対前年度比 (増減額)			358	△65				
対前年度比 (増減率)			13.5%	△2.2%				
決算額		2,703						
							合計	2,938

事業の概要・内容

事業の概要

電子調達システムを使用することにより、入札事務の簡素化、入札参加事業者の利便性の向上、入札の公平性及び透明性の向上を図る。

減額理由

千葉県電子自治体共同運営協議会に支払う運営管理費の見直しにより減額。

事業の内容

○需用費（予算額 88千円）

・消耗品費

図書追録費	17,115円
日刊建設新聞購読料（1年分）	64,800円
プリンタ用インクカートリッジ	5,181円

○負担金補助及び交付金（予算額 398千円）

ちば電子調達システム利用負担金

運営管理費	82,000円
企業情報使用料	55,000円
システム改修費	261,000円

○役務費（予算額 28千円）

・通信運搬費

ちば電子調達システム後納郵便料 27,090円

○使用料及び賃借料（予算額 2,424千円）

コリンズ利用料	11,000円
ちば電子調達システム使用料	2,403,720円
コブリス利用料	8,800円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	財産管理費			担当課等	財政課		予算書	P. 86
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		8,046	4,997	6,772	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	341		
	県支出金				10需用費 ⑥修繕料	50		
	市 債	2,700		1,200	11役務費	3,813		
	その他				12委託料	726		
一般財源		5,346	4,997	5,572	13使用料及び賃借料	472		
対前年度比 (増減額)			△3,049	1,775	14工事請負費	1,370		
対前年度比 (増減率)			△37.9%	35.5%				
決算額		8,083						
							合計	6,772

事業の概要・内容

事業の概要

- ・各種財産に対する保険の加入、市で無償貸付している公民館等の修繕及び修繕費の補助、普通財産の有償貸付及び維持管理を行うことにより、適正な施設運営、財産の有効活用を図る。

増額理由

- ・工事請負費（一区第8町内会館解体工事費）の増による
- ・委託料（公共施設古紙収集運搬業務）の増による

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費
公共施設用ゴミ袋購入 324千円
図書追録 17千円
- ・修繕料
施設修繕料 50千円

○役務費

- ・保険料
市民総合賠償補償保険料 942千円
学校災害賠償保険料 382千円
公金総合損害共済分担金 134千円
市有建物損害共済分担金 2,355千円

○委託料

- ・公共施設一般廃棄物収集運搬業務
公共施設一般廃棄物収集運搬 407千円
公共施設古紙収集運搬 319千円

○使用料及び賃借料

- ・有料道路通行料及び駐車場使用料
472千円

○工事請負費

- ・コミュニティセンター解体工事
一区第8町内会館解体工事 1,370千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	庁舎管理費			担当課等	財政課		予算書P. 87
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		41,525	44,489	42,866	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	540		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	38		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	17,607		
	その他				10需用費 ⑥修繕料	1,200		
一般財源		41,525	44,489	42,866	11役務費	6,144		
対前年度比 (増減額)			2,964	△1,623	12委託料	16,301		
対前年度比 (増減率)			7.1%	△3.6%	13使用料及び賃借料	980		
決算額		34,604			17備品購入費	40		
					18負担金、補助及び交付金	16		
							合計	42,866

事業の概要・内容

事業の概要

- ・老朽化が進む庁舎に、適正な保守管理及び修繕を行うことで、建物及び設備の機能維持を図る。

減額理由 ・新型コロナウイルス感染症対策用消耗品の減

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費 庁舎施設用消耗品 540千円
- ・燃料費 暖房用燃料費 38千円
- ・光熱水費
 - 電気代(高压) 15,332千円
 - 電気代(低压) 928千円
 - 上下水道代 1,287千円
 - ガス代 60千円
- ・修繕料 庁舎修繕料 1,200千円

○役務費

- ・通信運搬費 電話代 6,117千円
- ・簡易水道法定検査手数料 27千円

○委託料

- ・清掃業務 3,844千円
- ・警備業務 925千円
- ・夜間電話対応業務 423千円
- ・電話保守業務 1,953千円
- ・電気設備保守点検業務 492千円
- ・空調設備保守点検業務 1,661千円
- ・消防設備保守点検業務 484千円

委託料つづき

- ・自動ドア保守点検業務 304千円
- ・エレベーター保守点検業務 436千円
- ・フロアマネージャー業務 4,378千円
- ・喫煙所分煙機保守点検業務 26千円
- ・簡易水道維持管理業務 462千円
- ・地下タンク維持管理業務 550千円
- ・敷地内植木管理業務 363千円

○使用料及び賃借料

- ・トイレ清浄・静菌システム賃借料 352千円
- ・玄関マット賃借料 90千円
- ・A E D 賃借料 32千円
- ・放送受信料 228千円
- ・消火器賃借料 87千円
- ・清掃用具賃借料 191千円

○備品購入費 庁舎管理用備品 40千円

○負担金、補助及び交付金

- ・佐倉防火安全協会負担金 3千円
- ・危険物取扱者保安講習負担金 5千円
- ・甲種防火管理者講習受講料 8千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	共通物品購入費			担当課等	財政課		予算書	P. 89
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,521	1,421	1,520	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	900		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	540		
	市 債				17備品購入費	80		
	その他							
一般財源		1,521	1,421	1,520				
対前年度比 (増減額)			△100	99				
対前年度比 (増減率)			△6.6%	7.0%				
決算額		1,717						
							合計	1,520

事業の概要・内容

事業の概要

- ・事務に係る備品及び消耗品購入、庁用封筒の印刷を行う。

増額理由

- ・印刷製本費の増による

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費
共通消耗品 900千円
- ・印刷製本費
封筒印刷費 540千円

○備品購入費

- ・庁内職員用事務用備品 80千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公用車管理費			担当課等	財政課		予算書P.	89
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,684	4,876	4,932	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	322		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	1,106		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	611		
	その他				11役務費	2,524		
一般財源		4,684	4,876	4,932	13使用料及び賃借料	240		
対前年度比 (増減額)			192	56	26公課費	129		
対前年度比 (増減率)			4.1%	1.1%				
決算額		3,666						
							合計	4,932

事業の概要・内容

事業の概要

- 各課等職員が使用する共用車を一括して管理を行う。

増額理由

- 車検年度の車両の増による

事業の内容

○需用費

- 消耗品費
 - 消耗品費 14千円
 - アルコールチェッカー80個 308千円
- 燃料費
 - 共用車燃料費 1,106千円
- 修繕料
 - 共用車、市長車及び議長車の定期点検・車検 11台分 611千円

○役務費

- 保険料
 - 自動車損害保険料(自賠責) 共用車・市長車車検 4台分 79千円
 - 市有自動車損害共済分担金 134台分 2,445千円

○使用料及び賃借料

- 自動車借上料
 - タクシー使用料 240千円

○公課費

- 自動車重量税
 - 共用車及び市長車 4台分 129千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	庁舎整備費			担当課等	財政課		予算書P. 89
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		164,424	8,704	241,486	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				11 役務費	6		
	県支出金				12 委託料	8,310		
	市 債	153,900	7,200	237,100	14 工事請負費	233,170		
	その他							
一般財源		10,524	1,504	4,386				
対前年度比 (増減額)			△155,720	232,782				
対前年度比 (増減率)			△94.7%	2674.4%				
決算額		87,863						
合計								241,486

事業の概要・内容

事業の概要

- ・市庁舎の整備に要する経費
 - ①庁舎等の照明器具のLED化工事
 - ②第1庁舎受水槽の更新工事
 - ③第1庁舎トイレ改修（給排水管の更正含む）の実施設計

増額理由

- ①庁舎等照明器具更新工事（LED化）の増
- ②第1庁舎受水槽更新工事の増
- ③第1庁舎トイレ改修工事実施設計の増

事業の内容

○役務費

- ・手数料
受水槽更新工事・水道検査手数料 6千円

○工事請負費

- ・庁舎電話配線工事 300千円
- ・庁舎等照明器具更新工事 198,990千円
- ・受水槽更新工事 33,880千円

○委託料

- ・第1庁舎トイレ改修工事実施設計業務
4,400千円
- ・庁舎等照明器具更新工事監理業務
2,726千円
- ・受水槽更新工事監理業務 1,184千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公共施設等マネジメント推進事業費			担当課等	財政課		予算書P.	90
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		11,024	1,124	189	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	72		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	30		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	87		
	その他							
一般財源		11,024	1,124	189				
対前年度比 (増減額)			△9,900	△935				
対前年度比 (増減率)			△89.8%	△83.2%				
決算額		7						
合計								189

事業の概要・内容

事業の概要

- ・本市が保有または使用する公共施設等の資産について、経営戦略的な視点から総合的に企画、管理、活用することにより、施設に係る経費の縮減や施設価値の向上等を図る。

減額理由

公共施設等マネジメント職員研修費の減による

事業の内容

○旅費

研修時交通費 72千円
公共施設の総合管理研修ほか

○需用費

・消耗品費 30千円

○負担金、補助及び交付金

・研修参加負担金 87千円
公共施設の総合管理研修ほか

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公共交通対策費			担当課等	企画政策課		予算書P.	90
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,900	2,473	6,370	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	6,370		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		6,900	2,473	6,370				
対前年度比（増減額）			△4,427	3,897				
対前年度比（増減率）			△64.2%	157.6%				
決算額		5,532						
							合計	6,370

事業の概要・内容

事業の概要

鉄道、民間路線バスなどの各公共交通機関による効率的なネットワーク構築に向けた取り組みを行い、地域公共交通の充実・強化を図る。

- ①本市における地域公共交通に関する協議等を行う「八街市地域公共交通協議会」に対する経費を負担し、もって公共交通の充実・強化を図る。
- ②生活交通路線（八街線(成東駅～八街駅)、八街循環線(八街駅～勢田～東吉田～八街駅)) を運行する民間バス事業者(ちばフラワーバス(株))に対して補助を行い、地域住民の生活に必要なバス路線の維持・確保を図る。

増額の理由

令和 3 年度補正予算により対応した「八街市路線バス運行維持補助金」について、令和 4 年度は当初予算計上したことによる増額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・八街市地域公共交通協議会負担金 420千円
「八街市地域公共交通協議会」の運営経費に対する負担金
- ・バス運行対策費補助金 1,950千円
地域間(八街駅～成東駅)を運行する民間バス路線である八街線(運行会社ちばフラワーバス(株))に対する補助金
- ・八街市路線バス運行維持補助金 4,000千円
地域内(八街駅～勢田～東吉田～八街駅)を運行する民間バス路線である八街循環線(運行会社ちばフラワーバス)に対する補助金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	印旛郡市広域市町村圏事務組合費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 91
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		14,468	13,485	15,661	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	15,661		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		14,468	13,485	15,661				
対前年度比（増減額）			△983	2,176				
対前年度比（増減率）			△6.8%	16.1%				
決算額		14,468						
合計								15,661

事業の概要・内容

事業の概要

市町村行政の広域化に対処して、印旛郡市の均衡ある発展を期するため、市町村事務の一部を共同処理することを目的として設立された「印旛郡市広域市町村圏事務組合」の運営経費の一部を負担し、もって事務効率の向上等を図る。

増額の理由

財政調整基金からの一般会計への繰入額の減額に伴い、関係市町村の負担割合が変更となったことによる増額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・印旛郡市広域市町村圏事務組合一般会計負担金 15,661千円

印旛郡市広域市町村圏事務組合の一般会計事業（議会運営費、総務費（職員人件費・一般事務費・研修等）、民生費、衛生費（二次救急医療運営経費）等）に要する負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	企画費			担当課等	企画政策課		予算書P. 91
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		95	467	104	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	18		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	9		
	市 債				11役務費	7		
	その他				18負担金、補助及び交付金	70		
一般財源		95	467	104				
対前年度比 (増減額)			372	△363				
対前年度比 (増減率)			391.6%	△77.7%				
決算額		19						
合計							104	

事業の概要・内容

事業の概要

- ①本市が加入している「成田空港活用協議会」の運営に対する経費の一部を負担し、もって成田国際空港を核とした地域経済の活性化等を図る。
- ②本市が加入している「2市1町酒々井インター周辺活性化協議会」の運営に対する経費の一部を負担し、もって酒々井インターチェンジを活用した地域経済の発展等を図る。
- ③その他、企画政策事務に係る管理経費を計上し事務効率の向上等を図る。

減額の理由

主に令和3年度において計上していた市のイメージキャラクターである「ピーちゃん ナッちゃん」の商標権の更新申請に要する商標登録手数料が完了し、令和4年度は未計上となったことによる減額。

事業の内容

- 旅費
 - ・特別旅費(企画事務全般における特別旅費) 18千円
- 需用費
 - ・消耗品費(企画事務全般における消耗品) 9千円
- 役務費
 - ・通信運搬費 4千円
 - ・手数料(ピーちゃん ナッちゃん着ぐるみインナークリーニング代) 3千円
- 負担金補助及び交付金
 - ・成田空港活用協議会負担金 50千円
 - ・2市1町酒々井インター周辺活性化協議会負担金 20千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	男女共同参画推進事業費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 91
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		343	95	14	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	14		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		343	95	14				
対前年度比 (増減額)			△248	△81				
対前年度比 (増減率)			△72.3%	△85.3%				
決算額		254						
							合計	14

事業の概要・内容

事業の概要

令和4年度から5年間の計画として策定した「第3次八街市男女共同参画計画」に基づき、男女共同参画施策を推進し、だれもがいきいきと活躍できる男女共同参画社会の実現を図る。

減額の理由

令和3年度においては、第3次男女共同参画推進計画策定に要する経費及び啓発用講演会開催における筆耕翻訳料を計上していたが、令和4年度においては未計上となったことによる減額。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費(男女共同参画啓発情報紙発行に係る消耗品) 14千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	NPO等福祉有償運送運営協議会費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 91
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		50	0	50	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	50		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		50	0	50				
対前年度比 (増減額)			△50	50				
対前年度比 (増減率)			皆減	皆増				
決算額		0						
							合計	50

事業の概要・内容

事業の概要

福祉有償運送の必要性、課題、輸送の安全と旅客の利便の確保に係る措置等について協議を行う本市が主宰する協議会の運営を行い、福祉有償運送の適正な運営の確保を通じて市民の福祉の向上と公共の福祉の増進を図る。

増額の理由

市内では4団体が事業を行っているが、令和4年度においてはそのうち3団体の更新が見込まれることから、八街市NPO等福祉有償運送運営協議会の開催に要する必要経費を計上することによる増額。

事業の内容

○報償費

- ・運営協議会委員(会議1回開催に要する報償費(委員5千円×10人×1回)) 50千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	交通安全対策費			担当課等	防災課		予算書P.	92
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 8 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,640	1,078	1,852	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	30	18負担金、補助及び交付金	701
	県支出金				7報償費	35	26公課費	7
	市 債				10需用費 ①消耗品費	585		
	その他				10需用費 ②燃料費	26		
一般財源		2,640	1,078	1,852	10需用費 ③食糧費	9		
対前年度比 (増減額)			△1,562	774	10需用費 ④印刷製本費	143		
対前年度比 (増減率)			△59.2%	71.8%	10需用費 ⑥修繕料	68		
決算額		2,092			11役務費	28		
					17備品購入費	220		
							合計	1,852

事業の概要・内容

事業の概要

交通安全に関する各施策を実施し、交通事故の無い安全で安心なまちづくりを推進する。

増額理由

交通安全啓発用の印刷物、交通安全教室用備品等の増額による。

事業の内容

○報酬

- 交通安全対策会議委員 6名分

○役務費

- 手数料 運転経歴証明書手数料
- 保険料 公用車自賠責保険(車検)

○報償費

- 交通安全教室講師謝礼 7校分
千葉県交通安全教育推進委員を講師として実施する教室分。その他は警察と職員にて実施

○備品購入費

- 備品 模擬標識等交通安全教室用備品

○需用費

- 消耗品
交通安全運動、その他啓発活動時の啓発物資
交通安全教室用教育DVD等
- 燃料費 公用車ガソリン代
- 食料費 夏期啓発活動時の水分補給飲料
- 印刷費 啓発用ポスター、チラシの作成
- 修繕料 公用車修繕料(車検)

○負担金、補助及び交付金

- 負担金 101千円
佐倉地区安全運転管理者協議会負担金
- 補助金 600千円
佐倉交通安全協会八街支部連絡協議会補助金交付要綱により、市内各支部が実施する交通安全活動に要する経費等の1/2を補助する。

○公課費 公用車重量税(車検)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	交通安全施設整備事業費			担当課等	防災課		予算書P.	93
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 8 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,310	3,310	6,058	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	516		
	県支出金				10需用費 ⑥修繕料	1,822		
	市 債				14工事請負費	2,882		
	その他	1,540	1,743	3,472	15原材料費	838		
一般財源		1,770	1,567	2,586				
対前年度比 (増減額)			0	2,748				
対前年度比 (増減率)			0.0%	83.0%				
決算額		3,300						
							合計	6,058

事業の概要・内容

事業の概要

安全な交通環境を整備するため、見通しの悪い交差点等にカーブミラーの設置及び維持管理を行うとともに注意喚起のための交通安全看板を設置する。

増額理由

注意喚起看板及び蓄熱式カーブミラー等の増加による増額

事業の内容

○需用費

・消耗品費

交通安全用立て看板 70枚 516千円

・修繕費 カーブミラー修繕

φ600 1面 直柱建替 2基 262千円

φ600 2面 直柱建替 2基 405千円

φ800 1面 直柱建替 3基 370千円

φ800 2面 直柱建替 2基 372千円

共架移設 6基 237千円

直柱移設 2基 119千円

共架金具交換 1基 57千円

○原材料費

・交通安全対策用資材 直営修繕用カーブミラー鏡面

φ600 11基 363千円

φ800 11基 396千円

取付金具 9基 79千円

○工事請負費

・カーブミラー等設置工事

φ600 1面 直柱 1基 106千円

φ600 2面 直柱 1基 173千円

φ600 1面 共架 1基 86千円

φ600 2面 共架 1基 152千円

φ800 1面 直柱 1基 98千円

φ800 2面 直柱 1基 156千円

φ800 1面 共架 1基 78千円

φ800 2面 共架 1基 136千円

蓄熱式 φ800 2面 直柱 5基 1,897千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	電算管理費			担当課等	システム管理課		予算書P.	93
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 9 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		220,678	208,211	245,558	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	4,675	2,777	20,713	8旅費	6		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	5,713		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	568		
	その他				11役務費	1,055		
一般財源		216,003	205,434	224,845	12委託料	36,997		
対前年度比 (増減額)			△12,467	37,347	13使用料及び賃借料	192,901		
対前年度比 (増減率)			△5.6%	17.9%	17備品購入費	5,115		
決算額		215,815			18負担金、補助及び交付金	3,203		
							合計	245,558

事業の概要・内容

事業の概要

ICTを活用した様々な取り組みを行うとともに、電算システムやネットワーク機器の管理運用を行い、市民サービスの向上を図る。また、高い水準のセキュリティ対策によって個人情報の保護を行う。

増額理由

自治体DXに係る情報システム改修業務委託料の増額、LGWAN系サーバのリプレース(備品購入)による。

事業の内容

○旅費

- ・研修等に参加する為の交通費 6千円

○需用費

- ・消耗品 プリンタ用トナー他 5,713千円
- ・修繕料 サーバUPSバッテリー交換 568千円

○役務費

- ・ネットワーク回線使用料 1,055千円

○委託料

- ・ソフトウェア保守業務 913千円
- ・ハードウェア保守業務 2,228千円
- ・無停電電源装置等関連機器保守業務 1,791千円
- ・自治体情報セキュリティクラウド運用保守業務 4,188千円
- ・情報システム改修業務 27,877千円

○使用料及び賃借料

- ・ソフトウェア賃借料 140,471千円
- ・ハードウェア賃借料 52,280千円

○備品購入費

- ・LGWAN系サーバ機器購入費 5,115千円

○負担金及び交付金

- ・地方公共団体情報システム機構負担金 90千円
- ・千葉県ICT推進協議会負担金 9千円
- ・特定個人情報の提供の求め等に係る電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金 3,101千円
- ・次期セキュリティクラウド調達運営経費負担金 3千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	地区コミュニティ推進費			担当課等	市民協働推進課		予算書P.	94
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 10 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		17,561	15,945	15,593	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	9,981		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	25		
	市 債				12委託料	210		
	その他				18負担金、補助及び交付金	5,377		
一般財源		17,561	15,945	15,593				
対前年度比 (増減額)			△1,616	△352				
対前年度比 (増減率)			△9.2%	△2.2%				
決算額		18,253						
							合計	15,593

事業の概要・内容

事業の概要

本市における市民自治組織のコミュニティ活動を推進し、市行政の発展と市民福祉の増進を図る。

減額理由

- ・区加入戸数の減による報償費及び補助金の戸数割額の減額。
- ・地域集会施設建設費等補助金の申請件数の減（申請なし）による減額。

事業の内容

○報償費

- ・区長 年額均等割113,000円×39名＋戸数割280円×13,800戸＝8,271,000円
- ・区長代理者 年額38,000円×45人＝1,710,000円

○需用費

- ・消耗品

○委託料

- ・区長あて文書配送業務（年21回） 10,000円×21回＝210,000円

○負担金、補助及び交付金

- ・地区コミュニティ事業補助金
運営費及び事業費補助（均等割20,000円×39区＋戸数割330円×13,800戸）×0.9＝4,800,600円
集会施設維持管理費補助（20,000円×32施設）×0.9＝576,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市民参加協働事業費			担当課等	市民協働推進課		予算書	P. 95
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 10 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,142	1,290	1,289	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	1,011		
	県支出金				7報償費	230		
	市 債				8旅費	5		
	その他	180	232	340	10需用費 ①消耗品費	14		
一般財源		962	1,058	949	11役務費	29		
対前年度比 (増減額)			148	△1				
対前年度比 (増減率)			13.0%	△0.1%				
決算額		877						
							合計	1,289

事業の概要・内容

事業の概要

市民と行政がまちづくりの担い手として相互に連携・協力し、少子高齢化・人口減少社会に対応した協働のまちづくりの推進を図る。

事業の内容

○報酬

- ・協働のまちづくり推進員（非常勤特別職）報酬
専門員報酬月額59,000円×12ヶ月×1人＝708,000円
- ・八街市協働のまちづくり推進委員会委員報酬
委員長 5,500円×5回×1人＝27,500円
委員 5,000円×5回×11人＝275,000円

○報償費

- ・協働のまちづくり市民講演会講師謝礼 50,000円×1人＝50,000円
- ・協働のまちづくり職員研修会講師謝礼 30,000円×1人＝30,000円
- ・地域力向上スクール講師謝礼 50,000円×3人＝150,000円

○旅費

- ・市民協働先進地の視察等に伴う旅費

○需要費

- ・消耗品

○役務費

- ・通信運搬費
- ・筆耕翻訳料 協働のまちづくり市民講演会開催時の手話通訳料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ふれあいバス運行事業費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 95
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		26,889	32,714	46,602	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	116		
	県支出金				12委託料	46,486		
	市 債							
	その他	2,050	2,234	4,761				
一般財源		24,839	30,480	41,841				
対前年度比 (増減額)			5,825	13,888				
対前年度比 (増減率)			21.7%	42.5%				
決算額		20,931						
合計								46,602

事業の概要・内容

事業の概要

八街市地域公共交通基本計画に基づき、市内循環バス(ふれあいバス)を運行し、公共交通サービスの地域格差の是正や、交通弱者への交通手段の提供など、公共交通サービスの充実を図る。

増額の理由

ふれあいバス運行委託料(主に乗務員人件費及び車両更新に要する経費)の増額及び地域公共交通確保維持改善事業費補助金(地域内のフィーダー系統)交付見込額の減額に伴う事業費の増額。

事業の内容

○需用費

・消耗品費(ふれあいバス用消耗品) 116千円

○委託料

・市内循環バス運行业務(ふれあいバス4コースの運行委託に要する費用) 46,486千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	防犯対策費			担当課等	防災課		予算書P.	96
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		25,864	25,425	26,155	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	136		
	県支出金	200	200	100	10需用費 ②燃料費	59		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	12,267		
	その他				10需用費 ⑥修繕料	1,278		
一般財源		25,664	25,225	26,055	11役務費	66		
対前年度比 (増減額)			△439	730	13使用料及び賃借料	10,599		
対前年度比 (増減率)			△1.7%	2.9%	14工事請負費	583		
決算額		23,951			18負担金、補助及び交付金	1,160		
					26公課費	7		
							合計	26,155

事業の概要・内容

事業の概要

市、市民、自治会等及び関係機関が協力しながら、防犯に係る各施策を実施し、安全で安心に暮らせるまちづくりを推進する。

増額理由

防犯灯電気料の増額による。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品
防犯啓発物資及び防犯パトロール隊資材等
- ・燃料費 青パト車ガソリン代
- ・光熱水費
防犯灯及び防犯カメラ電気料 12,238千円
防犯ボックス電気料 29千円
電気料は年度当初に前払いする「一括前払いサービス1年型」を利用。
- ・修繕費
防犯灯修繕料 1,195千円
青パト修繕料(車検) 83千円

○役務費

- ・通信費 防犯ボックス用携帯電話料
- ・保険料 青パト車自賠責保険料(車検)

○使用料及び賃借料

- ・LED防犯灯賃借料 10,599千円

○工事請負費

- ・防犯カメラ設置工事費 583千円
防犯カメラ更新工事

○負担金、補助及び交付金

- ・佐倉警察署管内防犯組合連合会負担金 1,140千円
- ・千葉県犯罪被害者支援センター負担金 20千円

○公課費 青パト車重量税(車検)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	事務改善推進費			担当課等	企画政策課		予算書P.	96
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	H25 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		214	153	153	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1 報酬	153		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		214	153	153				
対前年度比 (増減額)			△61	0				
対前年度比 (増減率)			△28.5%	0.0%				
決算額		122						
							合計	153

事業の概要・内容

事業の概要

行政内部による事務事業評価に外部の視点を加え、評価における客観性や透明性を確保することを目的に、行財政調査会による外部評価を実施する。各担当部署においては、外部評価結果報告書への対応方針を策定し、事務事業の見直しに繋げる。

事業の内容

○報酬

- ・八街市行財政調査会委員報酬 152,500円

平成25年度から、行財政運営及び行政改革の推進状況について調査及び審議するため、学識経験者等を委嘱している。

令和3年度は、令和2年度事業の中から、内部評価を踏まえ、成果が出ていない事業等、13事業を事務局において選定候補として抽出し、調査会において6事業を選定し、外部評価を実施している。

八街市行財政調査会委員

任 期 令和3年8月3日～令和5年8月2日(2年間)

※報酬単価(非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例)

会 長 5,500円*1名*5回 = 27,500円

委 員 5,000円*5名*5回 = 125,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	非核平和関係費			担当課等	総務課		予算書	P. 97
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2	2	2	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	2		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		2	2	2				
対前年度比（増減額）			0	0				
対前年度比（増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		2						
合計								2

事業の概要・内容

☆増減なし☆

負担金、補助金及び交付金

平和首長会議メンバーシップ負担金 2, 0 0 0 円
2 千円（予算計上額）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	まち・ひと・しごと創生事業費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 97
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		66	66	66	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	66		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		66	66	66				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		46						
							合計	66

事業の概要・内容

事業の概要

人口減少問題の解消、地域経済の活性化等を目的に策定した「第2次八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において掲げる施策・事業について、外部の有識者による評価・検証を実施し、当該計画の着実な推進を図る。

事業の内容

○報償費

- ・有識者会議委員(会議1回開催に要する報償費) 66千円
 - 会長5,500円×1人×1回
 - 委員5,000円×12人×1回

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	移住定住促進事業費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 97
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	9,020	3,600	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	3,600		
	県支出金		1,925	1,800				
	市 債							
	その他							
一般財源			7,095	1,800				
対前年度比 (増減額)			9,020	△5,420				
対前年度比 (増減率)			皆増	△60.1%				
決算額		0						
							合計	3,600

事業の概要・内容

事業の概要

若年層の結婚を契機とした転出を防ぎ、また、経済的な理由で結婚を踏み出せない者に補助金交付による支援を実施することで移住定住の促進を図る。

減額の理由

令和 3 年度に計上した市 P R パンフレット作成業務が完成したことにより令和 4 年度においては未計上になったことによる減額。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・結婚新生活支援事業補助金(300千円×12件) 3,600千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	応援寄附金によるまちづくり基金費			担当課等	企画政策課		予算書P.	97
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	H24 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		82,846	81,986	82,261	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				11 役務費	266		
	県支出金				12 委託料	29,994		
	市 債				24 積立金	52,001		
	その他	52,033	52,036	52,001				
一般財源		30,813	29,950	30,260				
対前年度比 (増減額)			△860	275				
対前年度比 (増減率)			△1.0%	0.3%				
決算額		103,752						
合計								82,261

事業の概要・内容

事業の概要

平成20年度の税制改正によりふるさと納税制度が創設され本市も『落花生の郷やちまた応援寄附金』として寄附を広く募っており、寄附金の使途を寄附者が選択できる制度であることから基金により管理をしている。

増額理由

寄附額等に応じて委託料等が増減するため、前年度実績を反映させたことに伴う増額。

事業の内容

○役務費

・クレジットカード決済システム利用料 262,080円 ・郵便局取扱手数料 3,000円

○委託料

・ふるさと納税支援業務

ポータルサイト利用料 2,002,000円
 収納代行（マルチペイメント） 305,760円
 返礼品送料（出荷一元管理） 4,332,520円
 "（郵送） 5,200円
 "（その他） 102,960円
 委託料 3,803,800円
 返礼品 10,920,000円
 書類郵送料 313,040円

・ふるさと納税包括業務

委託料 2,059,200円
 返礼品 4,680,000円
 返礼品送料 1,244,880円
 書類郵送料 223,080円

○積立金

・「応援寄附金によるまちづくり基金」への積立て 52,000,000円
 ・基金運用益の積み立て 1,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	文化会館建設基金費			担当課等	財政課		予算書	P. 97
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	H21 年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		1	2	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				24積立金	1		
	県支出金							
	市 債							
	その他	1	2	1				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			1	△1				
対前年度比 (増減率)			100.0%	△50.0%				
決算額		0						
							合計	1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市文化会館建設基金条例第4条の規定により、文化会館建設基金を運用して得られる果実を積み立てる。

增(減)額理由

基金運用利率見込みの減により、積立金が減少することによる

事業の内容

○積立金

・文化会館建設基金積立金 $2,449,747\text{円} \times 0.002\% = 48\text{円}$

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	野球場建設基金費			担当課等	財政課		予算書P.	98
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	H21 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2	2	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				24積立金	1		
	県支出金							
	市 債							
	その他	2	2	1				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			0	△1				
対前年度比 (増減率)			0.0%	△50.0%				
決算額		38						
							合計	1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市野球場建設基金条例第4条の規定により、野球場建設基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

基金運用利率見込みの減により、積立金が減少することによる。

事業の内容

○積立金

・野球場建設基金積立金 $3,038,087円 \times 0.002\% = 60円$

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	地域振興基金費			担当課等	財政課		予算書P.	98
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 1 項 11 目	事業種別	継続	事業期間	H2 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1	1	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				24積立金	1		
	県支出金							
	市 債							
	その他	1	1	1				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
合計								1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市地域振興基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定により、地域振興基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

増減なし

事業の内容

○積立金

・地域振興基金積立金 1,992,122円×0.002%＝39円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	固定資産評価審査委員会費			担当課等	納税課		予算書	P. 99
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		56	132	132	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	127		
	県支出金				8旅費	3		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	2		
	その他							
一般財源		56	132	132				
対前年度比 (増減額)			76	0				
対前年度比 (増減率)			135.7%	0.0%				
決算額		31						
合計								132

事業の概要・内容

事業の概要

納税者が固定資産課税台帳に登録された価格に対して不服がある場合は、固定資産評価審査委員会に対して審査申出を行うことができ、固定資産評価審査委員会は委員会を開催して審査を行い、価格を決定する（地方税法第432条第1項）。

増減なし

事業の内容

- 報酬 127千円
 - ・委員長 1 名・委員 2 名
- 旅費 3千円
 - ・固定資産評価審査委員会の運営に関する研修1名分
- 負担金、補助及び交付金 2千円
 - ・固定資産評価審査委員会研修会受講料 1 名分

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市民税課税事務費			担当課等	課税課		予算書P.	99
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		11,217	12,927	17,357	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	277		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	2,617		
	市 債				11役務費	3,740		
	その他		1		12委託料	6,713		
一般財源		11,217	12,926	17,357	13使用料及び賃借料	66		
対前年度比 (増減額)			1,710	4,430	18負担金、補助及び交付金	3,944		
対前年度比 (増減率)			15.2%	34.3%	【選択】			
決算額		11,211			【選択】			
合計								17,357

事業の概要・内容

事業の概要

賦課期日において市内に住所を有する市民及び市内に事業所等を有する法人に対し、法令等に適正に市民税を賦課する。

増額理由

軽自動車税関係改修業務に係る委託料等の増額による。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費 図書・標識等 277千円
- ・印刷製本費 納税通知書等 2,617千円

○役務費

- ・通信運搬費 電子申告利用料他 3,704千円
- ・手数料 コンビニ交付手数料 36千円

○委託料

- ・課税システム改修業務
軽自動車税関係改修業務 3,042千円
- ・給与支払報告書等パンチ処理業務 3,671千円

○使用料及び賃借料

- ・確定申告用複写機賃借料 66千円

○負担金、補助及び交付金

- ・印旛地区三税協議会負担金等 41千円
- ・軽自動車税申告事務費負担金 571千円
- ・地方税電子化協議会負担金 2,679千円
- ・軽自動車環境性能割徴収取扱費負担金 653千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	資産税課税事務費			担当課等	課税課		予算書	P. 100
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		9,245	12,307	36,533	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	3		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	249		
	市 債				10需用費 ②燃料費	33		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	901		
一般財源		9,245	12,307	36,533	10需用費 ⑥修繕料	31		
対前年度比 (増減額)			3,062	24,226	11役務費	116		
対前年度比 (増減率)			33.1%	196.8%	12委託料	35,108		
決算額		9,087			18負担金、補助及 び交付金	92		
							合計	36,533

事業の概要・内容

事業の概要

賦課期日における固定資産（土地、家屋及び償却資産）に対し、法令等に基づいて適正に評価・計算を行い、適正に固定資産税等を賦課する。

増額理由

令和 6 基準年度固定資産税評価替えに係る委託料の増額による。

事業の内容

○旅費

- ・ 固定資産評価事務研修 3千円

○需用費

- ・ 消耗品 諸用紙代他 249千円
- ・ 燃料費 33千円
- ・ 印刷製本費 納税通知書他 901千円
- ・ 修繕料 車両修繕費 31千円

○役務費

- ・ 通信運搬費 返信用切手代他 116千円

○委託料

- ・ 不動産鑑定業務（本鑑定） 15,906千円
- ・ 標準宅地の鑑定評価の時点修正業務 539千円
- ・ 固定資産土地評価業務 18,443千円
- ・ e L T A X 媒体連携業務 220千円

○負担金、補助及び交付金

- ・ 資産評価システム研究センター会費 90千円
- ・ 固定資産評価事務研修会負担金 2千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市税徴収事務費			担当課等	納税課		予算書P. 101
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		47,924	46,441	56,177	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	33	22償還金、利子及び割引料	25,000
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	288	26公課費	7
	市 債				10需用費 ②燃料費	56		
	その他	1,296	1,585	1,586	10需用費 ④印刷製本費	732		
一般財源		46,628	44,856	54,591	10需用費 ⑥修繕料	111		
対前年度比 (増減額)			△1,483	9,736	11役務費	16,709		
対前年度比 (増減率)			△3.1%	21.0%	12委託料	11,488		
決算額		45,671			13使用料及び賃借料	1,653		
					18負担金、補助及び交付金	100		
							合計	56,177

事業の概要・内容

事業の概要

市税等の徴収に係る再発行納付書等の印刷費、口座振替やコンビニ収納、ペイジー収納、クレジット収納等に係る手数料、また市税過誤納還付金及び返還金など収納管理に係る経費。さらに、実態調査や財産調査、搜索、インターネット公売等の滞納処分に係る経費である。

増減理由

現在国が推進しているデジタル化に伴い、地方税共通納税システム（エルタックス）及びQRコードを利用して令和5年度から市税を電子納付できるようにするため、令和4年度に市の基幹システムの改修を行うよう国から全国自治体に指示があり、現行の取扱税目である市県民税（特別徴収分）・法人市民税に、固定資産税・都市計画税、軽自動車税等を加え、納付書にQRコードを印字できるようにするもので、委託料が増額（見積額9,841千円）となるため。

事業の概要

- 旅費 33千円
 - ・職員研修、財産調査等
- 需用費 1,187千円
 - ・消耗品、燃料費、印刷製本費、修繕料
- 役務費 16,709千円
 - ・通信運搬費、広告料、手数料、保険料
- 委託料 11,488千円
 - ・収納システム改修業務、口座振替業務
 - 市・県民税特別徴収業務、
 - 地方税共通納税システム連携業務
 - クレジット収納保守業務
- 使用料及び賃借料 1,653千円
 - ・自動音声電話催告システムの賃借料
 - (債務負担行為H31(2019)～H36(2024))
- 負担金補助及び交付金 100千円
 - ・マルチペイメントネットワーク協議会負担金
- 償還金利子及び割引料 25,000千円
 - ・市税過誤納還付金及び返還金
- 公課費 7千円
 - ・自動車重量税（ekワゴン千葉581さ1644）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	戸籍住民基本台帳及び在留関連事務費			担当課等	市民課		予算書	P. 103
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		18,605	17,712	20,656	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	1,398		
	県支出金	65	54	59	10需用費 ④印刷製本費	288		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	14		
	その他	1,135	1,084	1,108	10需用費 ⑥修繕料	403		
一般財源		17,405	16,574	19,489	11役務費	454		
対前年度比 (増減額)			△893	2,944	12委託料	6,797		
対前年度比 (増減率)			△4.8%	16.6%	13使用料及び賃借料	11,292		
決算額		18,586			18負担金、補助及び交付金	10		
							合計	20,656

事業の概要・内容

事業の概要

住民基本台帳法に関する各種届出、申請等の処理、戸籍法に関する各種届出、申請等の処理及び印鑑登録申請、印鑑証明の交付に関する事務処理を実施する。

増額理由

隔年購入している印鑑登録関係消耗品、偽造防止用品に係る費用の増額。
市民課内に設置の複合機（山田台郵便局での証明交付にも使用）のリプレイスに伴う賃借料の増額。

○需用費

- ・ 消耗品
印鑑登録証 792千円（隔年購入）
- ・ 印刷製本費
偽造防止用紙 A5 90千円（隔年購入）
- ・ 光熱水費
- ・ 修繕料

○役務費

- ・ 通信運搬費
- ・ 手数料

○委託料

- ・ 戸籍届出時間外受付業務 6,027千円
- ・ 戸籍・住基システム関連業務 770千円

○使用料及び賃借料

- ・ 複合機賃借料 902千円

○負担金補助及び交付金

- ・ 千葉地方法務局佐倉支局管内戸籍住民基本台帳事務協議会負担金 10千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会保障・税番号制度関連事務費			担当課等	市民課		予算書	P. 104
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		11,465	56,458	9,441	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	11,148	42,504	483	10需用費 ①消耗品費	110		
	県支出金				11役務費	5,252		
	市 債				12委託料	1,351		
	その他	317	90		18負担金、補助及び交付金	2,728		
一般財源			13,864	8,958				
対前年度比 (増減額)			44,993	△47,017				
対前年度比 (増減率)			392.4%	△83.3%				
決算額		37,543						
							合計	9,441

事業の概要・内容

事業の概要

社会保障・税番号制度による個人番号カードの発行及び円滑な施行に伴う事務を実施する。

減額理由

- ・従来、個人番号カード交付事業費補助金の交付を国から受け、その相当額を交付金として地方公共団体情報システム機構に支出していたが、国から地方公共団体情報システム機構に直接補助することとなったため。

○需用費

- ・消耗品

○負担金補助及び交付金

- ・コンビニ交付運営負担金 2,728千円

○役務費

- ・通信運搬費
コンビニ交付関係通信料 4,488千円

○委託料

- ・社会保障・税番号制度システム整備業務
1,351千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	旅券事務費			担当課等	市民課		予算書	P. 105
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H30 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		18	18	18	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	14		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	4		
	市 債							
	その他							
一般財源		18	18	18				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		4						
合計								18

事業の概要・内容

事業の概要

旅券事務の交付事務を円滑に行う。

○旅費

- ・ 研修出張旅費 14千円

○需用費

- ・ 消耗品 4千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	選挙管理委員会費			担当課等	選挙管理委員会事務局	予算書	P. 105
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		314	309	289	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				3職員手当等	117		
	県支出金				9交際費	10		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	101		
	その他				18負担金、補助及び交付金	61		
一般財源		314	309	289				
対前年度比 (増減額)			△5	△20				
対前年度比 (増減率)			△1.6%	△6.5%				
決算額		164						
合計							289	

事業の概要・内容

事業の概要

国・県及び郡内市等の選挙管理委員会が行う各行事に委員が参加するための経費及び選挙関係図書等の購入

減額理由

職員手当及び負担金の減額によるもの

事業の内容

- 職員手当等
 - ・ 定時登録資料作成（時間外勤務手当 年4回）
- 交際費
 - ・ 委員長交際費
- 需用費
 - ・ 消耗品費
選挙関係実例判例集追録代他
- 負担金補助及び交付金
 - ・ 全国市区選挙管理委員会連合会分担金 31千円
 - ・ 全国市区選挙管理委員会連合会関東支部分担金 10千円
 - ・ 千葉県市区町村選挙管理委員会連合会負担金 4千円
 - ・ 印旛都市選挙管理委員会連絡協議会分担金 16千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	選挙啓発費			担当課等	選挙管理委員会事務局	予算書	P. 106
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		430	430	430	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	200		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	169		
	市 債				11 役務費	61		
	その他							
一般財源		430	430	430				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		202						
							合計	430

事業の概要・内容

事業の概要

すべての選挙が明るく行われるために、明るい選挙推進協議会を設置し、その委員を中心に身近な問題を取り上げ、選挙人への関心を高めるとともに政治常識を豊かにするため。

事業の内容

○報償費

- ・ 明るい選挙推進協議会委員報償 8千円×25人

○需用費

- ・ 消耗品費
啓発ポスター応募者記念品・主権者教育用冊子購入等

○役務費

- ・ 手数料
うち主権者教育弁護士派遣手数料 5千円×4人×3回 60千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	参議院議員選挙費			担当課等	選挙管理委員会事務局	予算書	P. 106
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	37,169	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	2,118	13使用料及び賃借料	6,188
	県支出金			37,169	3職員手当等	11,566	17備品購入費	2,622
	市 債				7報償費	240		
	その他				10需用費 ①消耗品費	1,440		
一般財源					10需用費 ②燃料費	43		
対前年度比 (増減額)			0	37,169	10需用費 ③食糧費	193		
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増	10需用費 ④印刷製本費	126		
決算額		0			11役務費	3,156		
					12委託料	9,477		
					合計		37,169	

事業の概要・内容

事業の概要・内容

令和4年7月25日任期満了の参議院議員通常選挙の執行に必要な経費

事業の内容

○報酬

- ・投票管理者等報酬

○職員手当等

- ・時間外勤務手当

○報償費

- ・ポスター掲示場設置場所提供者謝礼

○需用費

- ・消耗品、燃料費、食糧費、印刷製本費

○役務費

- ・通信運搬費
うち投票所入場整理券郵送料 1,795千円
- ・広告料
うち選挙啓発電子広告料 88千円
- ・手数料
うち投票所人材派遣 747千円

○委託料

- ・ポスター掲示場設置撤去業務
167箇所 6,797千円
- ・選挙公報新聞折込業務 526千円
- ・啓発用物品設置・撤去
フロアグラフィックス一式 407千円
- ・入場整理券作成業務 1,238千円
- ・投票用紙計数機等保守点検業務 509千円

○使用料及び賃借料

- ・投票所借上料 12箇所 48千円
- ・投開票事務用備品借上料 5,982千円
うち投・開票所エアコン借上料
体育館等5箇所 5,374千円
- ・自動車借上料 158千円

○備品購入費

- ・投票用備品 796千円
- ・開票用備品 1,826千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市長選挙費			担当課等	選挙管理委員会事務局	予算書	P. 108
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	28,809	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	1,344	13使用料及び賃借料	765
	県支出金				3職員手当等	10,038	18負担金、補助及び交付金	6,631
	市 債				7報償費	240		
	その他				10需用費 ①消耗品費	1,752		
一般財源				28,809	10需用費 ②燃料費	208		
対前年度比 (増減額)			0	28,809	10需用費 ③食糧費	149		
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増	10需用費 ④印刷製本費	667		
決算額		0			11役務費	2,384		
					12委託料	4,631		
					合計		28,809	

事業の概要・内容

事業の概要・内容

令和4年12月10日任期満了の八街市長選挙の執行に必要な経費

事業の内容

○報酬

- ・投票管理者等報酬

○職員手当等

- ・時間外勤務手当

○報償費

- ・ポスター掲示場設置場所提供者謝礼

○需用費

- ・消耗品、燃料費、食糧費、印刷製本費

○役務費

- ・通信運搬費
うち投票所入場整理券郵送料 1,795千円
- ・広告料
うち選挙啓発電子広告料 88千円
- ・手数料

○委託料

- ・ポスター掲示場設置撤去業務
167箇所 2,572千円
- ・選挙公報新聞折込業務 71千円
- ・啓発用物品設置・撤去
フロアグラフィックス一式 407千円
- ・投票用紙計数機等保守点検業務 343千円
- ・入場整理券作成業務 1,238千円

○使用料及び賃借料

- ・投票所借上料 12箇所 48千円
- ・開票事務用備品借上料 311千円
- ・自動車借上料 158千円
- ・投票所用備品借上料 248千円

○負担金補助及び交付金

- ・選挙公営費負担金 6,368千円
- ・不在者投票特別経費負担金 263千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	県議会議員選挙費			担当課等	選挙管理委員会事務局	予算書	P. 109
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 4 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	10,717	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				3職員手当等	3,090		
	県支出金			10,717	10需用費 ①消耗品費	1,408		
	市 債				10需用費 ②燃料費	22		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	126		
一般財源					11役務費	2,178		
対前年度比 (増減額)			0	10,717	12委託料	3,789		
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増	13使用料及び賃借料	104		
決算額		0						
							合計	10,717

事業の概要・内容

事業の概要・内容

令和5年4月29日任期満了の千葉県議会議員一般選挙の執行に必要な令和4年度分経費

事業の内容

- 職員手当等
 - ・ 時間外勤務手当
- 使用料及び賃借料
 - ・ 自動車借上料
- 需用費
 - ・ 消耗品費、燃料費、印刷製本費
- 役務費
 - ・ 通信運搬費
 - うち投票所入場整理券郵送料 1,795千円
 - ・ 広告料
 - うち選挙啓発電子広告料 88千円
- 委託料
 - ・ ポスター掲示場設置業務 1,801千円
 - ・ 啓発用物品設置・撤去
 - フロアグラフィックス一式 407千円
 - ・ 入場整理券作成業務 1,238千円
 - ・ 投票用紙計数機等保守点検業務 343千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	統計調査総務費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 111
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		192	192	192	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	13		
	県支出金				12委託料	152		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	27		
	その他							
一般財源		192	192	192				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		179						
合計								192

事業の概要・内容

事業の概要

各種統計調査業務を遂行するにあたり、統計調査支援システムを導入し、円滑な調査活動を行うことにより、事務効率の向上等を図る。

また、八街市統計書を作成し、諸施策の計画・立案のための基礎資料を収集することにより、施策の向上等を図る。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費（統計関係消耗品ほか） 13千円

○委託料

- ・ 統計調査支援システム保守業務 152千円

○負担金補助及び交付金

- ・ 千葉県統計協会負担金 6千円
- ・ 千葉農林水産統計協会負担金 21千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	各種統計調査費			担当課等	企画政策課		予算書P. 111
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 5 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		27,734	2,961	1,582	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	1,130		
	県支出金	27,734	2,961	1,582	3職員手当等	100		
	市 債				7報償費	62		
	その他				8旅費	77		
一般財源					10需用費 ①消耗品費	135		
対前年度比 (増減額)			△24,773	△1,379	10需用費 ③食糧費	6		
対前年度比 (増減率)			△89.3%	△46.6%	11役務費	72		
決算額		26,284						
合計								1,582

事業の概要・内容

事業の概要

国から委託された各種統計調査を実施し、国及び地方公共団体の行政施策立案のための基礎資料を収集することにより、施策向上等を図る。

事業の内容

◎実施予定の調査

- ・ 令和 4 年就業構造基本調査
- ・ 令和 5 年住宅・土地統計調査単位区設定

○報酬	・ 統計調査員、指導員	34名 1,130千円
○職員手当等	・ 一般職職員時間外勤務手当	78千円
○報償費	・ 協力者謝礼	62千円
○旅費	・ 費用弁償(統計調査員などに係る交通費) 34名	77千円
○需要費	・ 消耗品費	135千円
	・ 食糧費	6千円
	計	141千円
○役務費	・ 通信運搬費(統計調査に要する電話代及び郵送代)	72千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	監査委員報酬			担当課等	監査委員事務局		予算書	P. 112
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 6 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,296	1,296	1,296	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1 報酬	1,296		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,296	1,296	1,296				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		1,296						
							合計	1,296

事業の概要・内容

【事業の概要】

市の事務事業の執行に関し、適法性及び効率性を監査することにより、その妥当性を保証し、結果を住民に公表することによって市民の市政に対する監視の判断材料を提供する。

【事業の内容】

○報酬

監査委員 2 名

- ・ 識見選任委員 65,000円×12か月＝780,000円
- ・ 議員選任委員 43,000円×12か月＝516,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	監査事務費			担当課等	監査委員事務局		予算書	P. 112
会計区分	一般会計	予算科目	2 款 6 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		122	122	112	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	19		
	県支出金				18負担金、補助及び交付金	93		
	市 債							
	その他							
一般財源		122	122	112				
対前年度比 （増減額）			0	△10				
対前年度比 （増減率）			0.0%	△8.2%				
決算額		45						
							合計	112

事業の概要・内容

【事業の概要】

全国、関東、県、印旛郡市等各監査委員協議会の研修会等に参加し、監査委員及び事務局職員の資質向上を図る。

【増減理由】

負担金の減額による。

【事業の内容】

○需用費

・消耗品

○負担金、補助及び交付金

・各協議会等負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市社会福祉協議会活動促進費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 117
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		12,518	15,852	9,415	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	9,415		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		12,518	15,852	9,415				
対前年度比 (増減額)			3,334	△6,437				
対前年度比 (増減率)			26.6%	△40.6%				
決算額		7,751						
							合計	9,415

事業の概要・内容

事業の概要

社会福祉協議会が実施する地域福祉の推進を目的とした事業等に係る経費の一部を補助することにより、地域における市民全体の社会福祉の実現を図る。

減額理由

人件費に係る補助において、市からの委託事業による支弁額が昨年度と比較し増額となったことによる。（基準：常勤職員人件費総額×90％－市委託事業支弁人件費）

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・市社会福祉協議会補助金
 - 人件費に係る補助 8,398千円
 - 心配ごと相談事業に係る補助 787千円
 - 身元不明者供養費 30千円
 - 日常生活自立支援事業費 200千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会福祉総務費			担当課等	社会福祉課		予算書P. 117
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		568	567	4,284	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	251		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	196		
	市 債				10 需用費 ④ 印刷製本費	31		
	その他				11 役務費	374		
一般財源		568	567	4,284	12 委託料	2,703		
対前年度比 (増減額)			△1	3,717	13 使用料及び賃借料	323		
対前年度比 (増減率)			△0.2%	655.6%	18 負担金、補助及び交付金	406		
決算額		417						
							合計	4,284

事業の概要・内容

事業の概要

社会福祉全般に係る経費について一括管理し、事務の効率化を図る。

増額の理由

地域福祉計画策定に係る経費について計上したこと及び総合保健福祉センター管理費から複写機及び印刷機の賃借料等の経費を移行したことによる。

事業内容

○報償費

- ・地域福祉計画策定委員報償 25人

○使用料及び賃借料

- ・複写機賃借料
- ・印刷機賃借料

○需用費

- ・消耗品費
- ・印刷製本費
地域福祉計画アンケート用封筒

○負担金補助及び交付金

- ・各種協議会等負担金

○役務費

- ・通信運搬費
地域福祉計画アンケート通信費

○委託料

- ・社会福祉法人監査指導支援業務 150千円
- ・地域福祉計画策定業務委託 2,553千

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	民生委員関係費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 118
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		10,564	12,427	12,576	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	50		
	県支出金	330	523	544	7報償費	5,640		
	市 債				12委託料	6,886		
	その他							
一般財源		10,234	11,904	12,032				
対前年度比 (増減額)			1,863	149				
対前年度比 (増減率)			17.6%	1.2%				
決算額		10,369						
							合計	12,576

事業の概要・内容

事業の概要

地域住民の生活上の様々な相談に応じ、適切な支援やサービスへのつなぎ役としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯等の見守りや安否確認などの活動を行う。

増額理由

民生委員・児童委員の一斉改選が令和4年12月を予定しており改選に伴う経費を計上したことによる。

事業の内容

○報酬

- ・ 民生委員推薦会委員報酬 5人

○報償費

- ・ 民生委員・児童委員活動費 94人（一人60千円／年）

○委託料

- ・ 民生委員・児童委員運営業務委託

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	戦没者追悼式関係費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 118
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	283	288	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	55		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	228		
	市 債				11 役務費	5		
	その他							
一般財源			283	288				
対前年度比 (増減額)			283	5				
対前年度比 (増減率)			皆増	1.8%				
決算額		0						
							合計	288

事業の概要・内容

事業の概要

西南の役から第2次世界大戦における戦没者に対して、追悼の誠を捧げる。（隔年開催）
令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。令和4年度に延期。

増額理由

式典における献詠者に対する報償費の計上による。

事業の内容

- 報償費
 - ・協力団体等謝礼（婦人会、交通安全協会、献詠者）
- 需用費
 - ・消耗品費（献花用菊花、祭壇用装飾花、供物等）
- 役務費
 - ・通信運搬費（招待状返信用切手代）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会を明るくする運動運営費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 119
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		125	125	125	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	124		
	県支出金				11役務費	1		
	市 債							
	その他							
一般財源		125	125	125				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		15						
							合計	125

事業の概要・内容

事業の概要

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築くため、強化月間にPR活動や社会を明るくする運動「作文コンテスト」を実施する。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費（街頭、広報活動費）

○役務費

- ・手数料（着ぐるみインナークリーニング代）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	福祉団体活動費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 119
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		289	279	284	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	284		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		289	279	284				
対前年度比（増減額）			△10	5				
対前年度比（増減率）			△3.5%	1.8%				
決算額		247						
							合計	284

事業の概要・内容

事業の概要

福祉団体の活動に対する補助金を支出し、社会福祉の増進を図るための活動や事業を支援し、福祉団体の活動による地域福祉の増進を図る。

増額理由

八街市遺族会の会員が13人増となったことによる。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・市保護司会活動補助金 122千円
- ・市更生保護女性会活動補助金 36千円
- ・市BBS会活動補助金 32千円
- ・市遺族会活動補助金 94千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	生活困窮者自立支援事業費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 119
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H27 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		20,983	50,061	40,483	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	15,521	37,278	29,987	12委託料	24,801		
	県支出金				19扶助費	15,682		
	市 債							
	その他							
一般財源		5,462	12,783	10,496				
対前年度比 (増減額)			29,078	△9,578				
対前年度比 (増減率)			138.6%	△19.1%				
決算額		40,802						
合計								40,483

事業の概要・内容

事業の概要

平成27年施行の生活困窮者自立支援法に基づく事業で、自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業を一体的に実施し、自立への支援を行う。
生活保護を受給している被保護者に対しては、就労支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業を一体的に実施し、自立への支援を行う。
この他、2年以内に離職・廃業した方や休業等により収入が減少し住居を失う恐れのある方に対して住居確保給付金を支給する。

減額理由

住居確保給付金の申請件数の減少が見込まれるため。

事業の内容

○委託料

- ・生活困窮者自立支援業務 21,828千円
自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業

- ・被保護者就労等支援業務 2,973千円
就労支援事業、就労準備支援事業、家計改善支援事業

○扶助費

- ・住居確保給付金 15,682千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 120
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	R3 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	27,540	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			27,540	3職員手当等	1,783		
	県支出金				11役務費	76		
	市 債				12委託料	2,081		
	その他				18負担金、補助及び交付金	23,600		
一般財源								
対前年度比（増減額）			0	27,540				
対前年度比（増減率）			0.0%	皆増				
決算額		0						
							合計	27,540

事業の概要・内容

事業の概要

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、令和3年7月に開始された事業である。
これまで、申請期間が2回延長されたり、対象者が拡大された経過がある。
緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付が終了した方や、総合支援資金の再貸付が終了した方等
に対し、3ヶ月間支援金を支給する。申請期限は令和4年3月末まで。事業完了は令和4年6月末の予定。
令和4年度予算については、5月と6月に支給する額を予算計上する。
単身世帯 月額6万円、2人世帯 月額8万円、3人以上世帯 月額10万円

増額の理由

令和3年度当初予算には予算計上しておらず、令和3年度6月補正予算において予算計上したため。

○職員手当等

・時間外勤務手当 1,783千円

○役務費

・通信運搬費 ・手数料

○委託料

・支援金申請受付業務 2,081,000円 人材派遣 2人 3ヶ月間

○負担金補助及び交付金

・新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 23,600千円
1人世帯 月額60,000円×90件＝5,400,000円
2人世帯 月額80,000円×90件＝7,200,000円
3人以上世帯 月額100,000円×110件＝11,000,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	総合保健福祉センター管理費			担当課等	財政課		予算書	P. 120
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		15,391	18,266	36,078	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	197		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	3,258		
	市 債		1,300	18,100	10需用費 ⑤光熱水費	2,242		
	その他				10需用費 ⑥修繕料	3,000		
一般財源		15,391	16,966	17,978	12委託料	6,712		
対前年度比 (増減額)			2,875	17,812	14工事請負費	20,669		
対前年度比 (増減率)			18.7%	97.5%				
決算額		17,918						
							合計	36,078

事業の概要・内容

事業の概要

総合保健福祉センターの適切な管理を行い、市民の福祉の向上および健康の保持増進を図る。

増額理由

総合保健福祉センター屋根防水改修工事及び冷温水発生機燃焼部品交換工事の工事請負費及び修繕料を増額したため。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費
- ・ 燃料費（冷暖房用灯油代）
- ・ 光熱水費（ガス、上下水道使用料）
- ・ 修繕料

○工事請負費

- ・ 総合保健福祉センター屋上防水改修工事
18,139千円
- ・ 総合保健福祉センター冷温水機燃焼部品
交換工事
2,530千円

○委託料

- ・ 空調設備保守点検業務 2,970千円
- ・ 冷却水薬注保守点検業務 374千円
- ・ 自動制御保守点検業務 2,200千円
- ・ エレベータ保守点検業務 810千円
- ・ 汚水槽保守点検業務 234千円
- ・ 貯湯槽保守点検業務 124千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者福祉諸費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 122
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,273	4,074	3,181	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	96	26公課費	10
	県支出金				8旅費	27		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	72		
	その他				10需用費 ②燃料費	41		
一般財源		4,273	4,074	3,181	10需用費 ④印刷製本費	66		
対前年度比 (増減額)			△199	△893	10需用費 ⑥修繕料	198		
対前年度比 (増減率)			△4.7%	△21.9%	11役務費	633		
決算額		24,491			13使用料及び賃借料	1,848		
					18負担金、補助及び交付金	190		
							合計	3,181

事業の概要・内容

事業の概要

障害者週間記念行事等障害福祉に関する事業、障害者団体補助金交付等の障がい福祉課の庶務的経費

減額理由

委託費 令和 3 年度事業パラリンピック採火式実施業務の減による

事業の内容

○報償費

- ・ 障害者相談員謝礼（身体 3 名、知的 1 名）

○旅費

- ・ 会議、職員研修

○需用費

- ・ 消耗品 ふれあいスポーツ大会用
- ・ 燃料費・印刷製本費・修繕費

○役務費

- ・ 通信運搬費 簡易書留代
- ・ 筆耕翻訳料 手話通訳料、要約筆記料
- ・ 保険料 自動車保険、ふれあいスポーツ大会相談員傷害保険

○使用料及び賃借料

- ・ 障害者自立支援システム賃借料

○負担金及び補助金

- ・ 身体障害者福祉会活動補助金 180千円（会員28名 賛助会員1名）
- ・ 全国手話言語市区長会費 10千円

○公課費

- ・ 自動車重量税 事務連絡車2台

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼児ことばの相談室運営費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 123
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,877	1,862	1,862	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	1,720		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	26		
	市 債				10 需用費 ④ 印刷製本費	2		
	その他				11 役務費	114		
一般財源		1,877	1,862	1,862				
対前年度比 (増減額)			△15	0				
対前年度比 (増減率)			△0.8%	0.0%				
決算額		770						
							合計	1,862

事業の概要・内容

事業の概要

ことばやコミュニケーションのことで問題を持つ、あるいは持っていると思われる就学前の児童に対して、少しでもその問題や障がいを軽減できるように早期に指導・訓練等の支援を行う。

増減額理由

R 3 年度当初予算同額

事業の内容

○報償費

- ・ 小児神経科医 1 名 140 千円
- ・ 心理相談員謝礼 2 名 1,580 千円

○需用費

- ・ 消耗品費 言語指導用
- ・ 印刷製本費 言語指導用

○役務費

- ・ 手数料 聴力検査機器保守点検手数料 99 千円
- ・ 保険料 利用者傷害保険 1,500 人 15 千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者自立支援給付事業費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 123
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		1,682,784	1,686,982	1,737,857	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	836,624	837,445	862,871	11 役務費	1,578		
	県支出金	420,312	423,997	436,701	18 負担金、補助及び交付金	10,534		
	市 債				19 扶助費	1,725,745		
	その他							
一般財源		425,848	425,540	438,285				
対前年度比 (増減額)			4,198	50,875				
対前年度比 (増減率)			0.2%	3.0%				
決算額		1,606,143						
							合計	1,737,857

事業の概要・内容

事業の概要

障害福祉サービスの提供、失われた身体機能を補完する補装具費用の支給等により、身体や精神、知的に障がいのある者や特定の疾患のある者が、地域の中で生活を続けていけるように日常生活の支援と共に自立と社会参加の促進を図る。

增額理由

福祉サービス等の利用者の増による

事業の内容

○役務費

- ・通信運搬費 回線使用料 36千円
- ・手数料 審査支払手数料 1,542千円

○負担金及び交付金

- ・強度行動障害加算事業補助金
(加配支援員 2名分)

○扶助費

- ・障害介護給付費 1,403,000千円
(生活介護、就労継続支援、共同生活援助等)
- ・障害児通所給付費 234,124千円
(放課後等デイサービス、児童発達支援等)
- ・障害者医療費 75,454千円
(更生医療、育成医療、療養介護医療費)
- ・補装具給付費 13,167千円
(車いす、義足、装具等)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	介護給付費等認定事業費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 123
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,757	4,170	3,617	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	2,064		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	188		
	市 債				11役務費	860		
	その他				12委託料	505		
一般財源		3,757	4,170	3,617				
対前年度比 (増減額)			413	△553				
対前年度比 (増減率)			11.0%	△13.3%				
決算額		3,181						
							合計	3,617

事業の概要・内容

事業の概要

障害福祉サービスの支給決定に必要なとなる障害支援区分認定業務で、認定調査員（市職員、外部委託）と主治医意見書による一次判定を基に医療・保健・身体・知的・精神の各分野の専門的な知識を有する委員による審査会で二次判定を行い、支援区分を認定する。

減額理由

対象者の減による減額（令和 3 年度は 3 年ごとの更新者が多い年であったため）

事業の内容

○報酬

- ・自立支援給付認定審査会
2合議体（合議体長2名 委員8名）

○需用費

- ・消耗品 受給者証用

○役務費

- ・通信運搬費 14千円
- ・手数料 主治医意見書作成 161件 846千円

○委託料

- ・障害支援区分認定調査業務
101名分

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	在宅障害者福祉費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 124
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		26,016	30,263	33,480	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	35	35	35	18負担金、補助及び交付金	33,036		
	県支出金	12,971	15,094	16,704	19扶助費	444		
	市 債							
	その他							
一般財源		13,010	15,134	16,741				
対前年度比 (増減額)			4,247	3,217				
対前年度比 (増減率)			16.3%	10.6%				
決算額		26,932						
							合計	33,480

事業の概要・内容

事業の概要

障がい者が利用するグループホーム等の運営費補助やグループホーム等に入所する方への家賃補助、日常生活用具の取付費を助成することにより経済的負担の軽減を図る。

増額理由

グループホーム等入居者家賃及びグループホーム運営費にかかる補助金の増額による

事業の内容

○負担金及び交付金

- ・グループホーム等入居者家賃補助金 10,756千円
(95名分) ※生活保護世帯等は対象外

- ・グループホーム運営費補助金 22,280千円
(96名分) ※福祉サービス報酬基準を超えた経費に対する補助

○扶助費

- ・日常生活用具取付費 5件 300千円
- ・難聴児補聴器助成費 2件 73千円
- ・小児慢性特定疾病児童に係る日常生活用具給付費 1件 71千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	地域生活支援事業費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 124
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		44,504	43,035	47,161	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	10,655	10,886	10,903	8旅費	12		
	県支出金	5,447	5,563	5,571	10需用費 ①消耗品費	38		
	市 債				11役務費	394		
	その他				12委託料	5,052		
一般財源		28,402	26,586	30,687	18負担金、補助及び交付金	1,005		
対前年度比 (増減額)			△1,469	4,126	19扶助費	40,660		
対前年度比 (増減率)			△3.3%	9.6%				
決算額		36,180						
							合計	47,161

事業の概要・内容

事業の概要

障がいのある人が、有する能力や適正に応じ自立した日常生活を営むことができるよう利用者の状況に応じた柔軟な事業形態で事業を実施することにより、福祉の推進を図る。

増額理由

利用者の増による扶助費の増額

事業の内容

○旅費

- ・手話通訳者研修会等

○負担金補助及び交付金

- ・地域活動支援センター等運営事業補助金

○需用費

- ・消耗品

○扶助費

- ・日常生活用具費 21,000千円
- 排泄管理支援用具（ストマ装具、紙おむつ）等
- ・日中一時支援事業費 9,694千円
- ・ねたきり身体障害者入浴サービス費 4,800千円（96回 4名分）
- ・その他支援事業 5,166千円

○役務費

- ・通信運搬費29千円（成年後見人申立用）
- ・手数料 365千円
（診断書料4件 鑑定費用1件 頸肩腕健診1件
精神保健専門員派遣12回）

○委託料

- ・相談支援業務 1,528千円
- ・基幹相談支援センター相談業務 690千円
- ・精神障害者地域生活支援センター業務1,663千円
- ・知的障害者職親業務（2名） 720千円
- ・手話奉仕員養成研修業務（後期養成講座27回）451千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	重度心身障害者（児）医療費助成事業費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 126
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		141,117	143,239	143,231	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				11 役務費	2,009		
	県支出金	62,561	63,994	63,994	19 扶助費	141,222		
	市 債							
	その他	15,857	15,240	15,240				
一般財源		62,699	64,005	63,997				
対前年度比 (増減額)			2,122	△8				
対前年度比 (増減率)			1.5%	△0.0%				
決算額		137,747						
							合計	143,231

事業の概要・内容

事業の概要

身体障害者手帳 1， 2 級、療育手帳 A 又は、精神障害者保健福祉手帳 1 級を所持し、かつ、市内に在住している重度心身障害者に対して、医療費及び保険調剤費を助成することにより、経済的負担を軽減し障がい者の生活の安定を図る。

減額理由

受給者証申請に係る通信運搬費の減額による。

事業の内容

○役務費

- ・通信運搬費 受給者証更新申請回収用郵送料 2千円
- ・手数料 審査支払手数料 2,007千円

○扶助費【補助 県1/2】

- | | |
|---------------------------|-----------|
| ・重度心身障害者（児）医療費等
1,042名 | 141,222千円 |
|---------------------------|-----------|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	福祉年金・手当等給付事業費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 126
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		48,162	49,051	50,474	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	29,353	29,852	30,409	11 役務費	9		
	県支出金	3,633	3,736	4,122	19 扶助費	50,465		
	市 債							
	その他							
一般財源		15,176	15,463	15,943				
対前年度比 (増減額)			889	1,423				
対前年度比 (増減率)			1.8%	2.9%				
決算額		42,594						
							合計	50,474

事業の概要・内容

事業の概要

在宅の重度知的障害者及び在宅の常時特別の介護を要する重度障害者またはその方を介護している者に対して、各種手当を支給することにより、生活の安定と福祉の向上を図る。

増額理由

手当受給者の増を見込んだことによる増額

事業の内容

○役務費

- ・ 手当現況届回収用郵送料

○扶助費

- ・ 特別障害者手当等給付費

特別障害者手当 月27,350円 86名 28,225千円

障害児福祉手当 月14,880円 69名 12,320千円

- ・ 心身障害児福祉年金 月6,000円 23名 1,656千円

- ・ 在宅重度知的障害者福祉手当 月8,650円 80名 8,244千円

- ・ 心身障害者扶養年金制度加入者掛金助成費 1名 19千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者手帳交付診断料等助成費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 127
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,260	1,470	1,410	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				19扶助費	1,410		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,260	1,470	1,410				
対前年度比 (増減額)			210	△60				
対前年度比 (増減率)			16.7%	△4.1%				
決算額		1,134						
							合計	1,410

事業の概要・内容

事業の概要

身体障害者手帳（身体に障がいを持つ方）及び精神障害者保健福祉手帳（精神疾患のため長期に渡り日常生活に制約のある方）の交付申請者に対して、障害者手帳交付申請時に必要な診断書の作成費用を2,500円を上限に助成することにより、経済的負担の軽減を図る。

減額理由

診断料助成に係る扶助費の減額による（実績額は対象者の増加により増）

事業の内容

○扶助費

・ 障害者手帳交付診断料助成費 2,500円 564件 計1,410千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	難病療養者支援事業費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 127
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,800	4,800	5,016	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				19扶助費	5,016		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		4,800	4,800	5,016				
対前年度比 （増減額）			0	216				
対前年度比 （増減率）			0.0%	4.5%				
決算額		4,525						
							合計	5,016

事業の概要・内容

事業の概要

特定医療費（指定難病）受給者証、千葉県小児慢性特定疾病医療受給者証、特定疾患医療受給者票、千葉県先天性血液凝固因子障害等受給者証の交付を受けている方に対して、見舞金を支給することにより、経済的負担を軽減し、生活の安定と福祉の増進を図る。

増額理由

見舞金受給者の増を見込んだため

事業の内容

○扶助費

・難病療養者見舞金支給費

支給対象者見込418名 月1,000円

計5,016千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者交通費助成費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 127
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		6,334	6,145	5,937	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	29		
	県支出金				19扶助費	5,908		
	市 債							
	その他							
一般財源		6,334	6,145	5,937				
対前年度比 (増減額)			△189	△208				
対前年度比 (増減率)			△3.0%	△3.4%				
決算額		4,183						
							合計	5,937

事業の概要・内容

事業の概要

施設通所者に対する交通費及び重度障害者に対する福祉タクシー料金を助成することにより、障害者の日中活動及び社会参加に寄与する。

減額理由

障害者通所施設交通費の利用者見込の減による

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費 福祉タクシー利用券用紙代

○扶助費

- ・障害者通所施設交通費助成費 3,398千円
(平均助成額×103名)

- ・福祉タクシー利用助成費（協力機関 82社） 2,510千円

※ 令和4年度より利用方法を変更。

「乗車1回の料金の半額、上限額1,000円、1回の乗車で利用できる枚数は1枚」から、「タクシー券1枚につき500円、1回の乗車で利用できる枚数を2枚まで」とし、交付枚数を24枚から48枚に変更。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障害者基本計画策定事業費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 127
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	R4 年度 ～ R5 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,337	0	175	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	126		
	県支出金				11役務費	49		
	市 債							
	その他							
一般財源		2,337		175				
対前年度比 (増減額)			△2,337	175				
対前年度比 (増減率)			皆減	皆増				
決算額		2,201						
合計								175

事業の概要・内容

事業の概要

「第6期八街市障がい福祉計画」「第2期八街市障がい児福祉計画」が令和5年度に期間満了となるため、次期計画を策定することにより、障がい者（児）に対し、障害福祉サービス提供等の基盤整備を図る。令和4年度から令和5年度の2か年かけて策定予定であり、令和4年度中に障がい者へのアンケートと会議1回実施予定である。

増額の理由

令和2年度に八街市障がい者基本計画（計画期間6年）・第6期八街市障がい福祉計画・第2期八街市障がい児福祉計画（ともに計画期間3年）を策定し、令和4年度から令和5年度の2か年で次期計画を策定予定である。

事業の内容

○報酬

・障がい者施策推進協議会 会長 1 名、委員 2 4 名 126千円

○役務費

・障がい者施策推進協議会時 手話通訳、要約筆記 49千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	障がい者就労支援事業所管理費			担当課等	障がい福祉課		予算書	P. 128
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		383	383	383	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				13使用料及び賃借料	383		
	県支出金							
	市 債							
	その他	383	383	383				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		383						
合計								383

事業の概要・内容

事業の概要

障がい者就労支援事業所を円滑に運営することにより、主に精神障害者の福祉的就労支援を図る。運営は指定管理者に委託している。指定管理期間R2. 4. 1～R10. 3. 31

増減額理由 R3年度当初予算 同額

事業の内容

○使用料及び賃借料

・用地賃借料 貸主2名

総土地面積 2,392.8㎡

契約 (H25.10.1～R15.9.30)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高齢者福祉諸費			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 128
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		397	156	54	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ②燃料費	23		
	県支出金				10需用費 ⑥修繕料	31		
	市 債							
	その他							
一般財源		397	156	54				
対前年度比 （増減額）			△241	△102				
対前年度比 （増減率）			△60.7%	△65.4%				
決算額		58						
							合計	54

事業の概要・内容

高齢者福祉業務に使用する公用車にかかる燃料費、修繕費を計上。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	老人ホーム入所援護対策費			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 129
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		20,187	21,939	17,656	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	40		
	県支出金				12 委託料	17,616		
	市 債							
	その他	4,969	4,896	3,975				
一般財源		15,218	17,043	13,681				
対前年度比 (増減額)			1,752	△4,283				
対前年度比 (増減率)			8.7%	△19.5%				
決算額		16,921						
							合計	17,656

事業の概要・内容

老人福祉法に基づく養護老人ホーム（現入所者 8 人分）の入所委託料と入所判定委員会委員報酬を計上。

【入所対象者：① 養護老人ホーム】

環境上の理由及び経済上の理由により、居宅において養護を受けることが困難な者。

【入所対象者：② 特別養護老人ホーム】

契約能力の低下等により介護保険による入所契約ができない在宅生活が困難な要介護者。（介護保険の利用を個人契約することが原則であり、支援する親族のいない方等、やむを得ない場合のみ市が入所措置。）

【入所者の費用負担】

①は収入に応じて、②は介護保険自己負担分を入所者から徴収。
（その他特定財源に記載）

【入所委託料】

①は国の基準により施設所在地の市町村が決定、②は介護報酬に同じ。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	在宅老人援護対策費			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 129
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		40,598	50,651	48,701	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	112		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	29		
	市 債				11役務費	222		
	その他		1,320	1,003	12委託料	19,986		
一般財源		40,598	49,331	47,698	18負担金、補助及び交付金	72		
対前年度比 (増減額)			10,053	△1,950	19扶助費	28,280		
対前年度比 (増減率)			24.8%	△3.8%				
決算額		22,143						
							合計	48,701

事業の概要・内容

- 緊急通報装置設置管理（委託料、役務費）
高齢者のみの世帯に急病などの緊急時に容易に通報できる装置を設置（貸与）するもの。装置は電話回線を使用する固定電話型と、携帯電話型の2種から選択。（令和3年度から本事業費に計上。2年度決算額18,408千円）
- ひとり暮らし高齢者等訪問（委託料）
安否確認や孤立化防止を目的に月1回程度、高齢者宅を訪問し話し相手となるもの。
- 高齢者外出支援タクシー利用助成（扶助費、役務費、需用費）
免許を所持しない高齢者のタクシー運賃の一部を助成するもの。
- はり、きゅう、マッサージ等施設利用助成（扶助費、需用費）
あん摩、はり、きゅう等施術費用の一部を助成するもの。
- 2市1町SOSネットワーク（負担金）
佐倉市酒々井町と合同で徘徊高齢者情報のファックス一斉送信、番号入りステッカーの交付、位置検索装置の初期費用助成などを実施。
- 避難行動要支援者名簿・避難支援個別計画の作成（役務費、需用費）
同意を得た要介護者等を名簿登録して平常時から民生委員等と共有し災害避難時の支援につなげるとともに、災害時の避難支援計画を策定するもの。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高齢者生きがい対策事業費			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 130
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,547	1,476	1,476	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	1,476		
	県支出金	832	792	792				
	市 債							
	その他							
一般財源		715	684	684				
対前年度比 (増減額)			△71	0				
対前年度比 (増減率)			△4.6%	0.0%				
決算額		1,364						
							合計	1,476

事業の概要・内容

市シニアクラブ連合会の活動費補助、県及び印旛地区の連合会の負担金を計上。
特定財源は県の在宅福祉事業費補助金（高齢者地域福祉推進事業）。

【市シニアクラブ連合会】

単位老人クラブにより構成された連合組織。

【単位老人クラブ】

おおむね60歳以上、かつ30人以上の市民で構成され、会員相互の親睦と高齢者福祉の増進を図ることを目的とした団体。

（令和 3 年 4 月現在 27クラブ・会員1,249人）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	後期高齢者医療事業費			担当課等	国保年金課		予算書	P. 130
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		552,029	596,212	630,540	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	630,540		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		552,029	596,212	630,540				
対前年度比（増減額）			44,183	34,328				
対前年度比（増減率）			8.0%	5.8%				
決算額		592,974						
							合計	630,540

事業の概要・内容

【事業の概要】

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、後期高齢者医療被保険者にかかる療養給付費等の一部を県下市町村が負担し、後期高齢者医療制度の安定を図る。

【増減理由】

後期高齢者人数の増加による。

【事業の内容】

○負担金補助金及び交付金

- ・後期高齢者医療広域連合負担金 28,315千円
- ・後期高齢者医療市町村定率負担金 602,225千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	後期高齢者医療特別会計繰出金			担当課等	国保年金課		予算書	P. 131
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		149,883	160,837	169,910	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				27繰出金	169,910		
	県支出金	108,844	116,406	122,859				
	市 債							
	その他							
一般財源		41,039	44,431	47,051				
対前年度比 (増減額)			10,954	9,073				
対前年度比 (増減率)			7.3%	5.6%				
決算額		154,096						
							合計	169,910

事業の概要・内容

【事業の概要】

後期高齢者医療における事務経費等市負担分、低所得者の保険料の軽減分を高齢者の医療の確保に関する法律に基づいて一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰り出し、後期高齢者医療会計の安定を図る。

【増減理由】

後期高齢者人数の増加による。

【事業の内容】

- 負担金補助金及び交付金
 - ・事務費繰出金 6,098千円
 - ・保険基盤安定繰出金 163,812千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高齢者の保健・介護予防一体的実施事業			担当課等	国保年金課		予算書	P. 131
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 5 目	事業種別	新規	事業期間	R4 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	3,387	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	20		
	県支出金				11役務費	58		
	市 債				12委託料	3,309		
	その他			3,387				
一般財源								
対前年度比 （増減額）			0	3,387				
対前年度比 （増減率）			0.0%	皆増				
決算額								
							合計	3,387

事業の概要・内容

【事業の概要】

後期高齢者の保健事業は後期高齢者広域連合が主体で、医療費適正化を主眼として行われてきたが、介護予防については市町村が主体で行われているため、健康状態や生活機能の問題に一体的に対応できていないという課題があった。

この課題について、広域連合からの委託という形で、市が主体となって保健事業と介護予防事業を連携させた個人の心身の特性に応じた指導を行う。

【事業の内容】

○委託料

訪問指導及び講演会等開催委託 3,309千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	老人福祉センター管理運営費			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 131
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,058	31,623	31,941	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ⑥修繕料	318		
	県支出金				11役務費	28		
	市 債				12委託料	31,001		
	その他				13使用料及び賃借料	594		
一般財源		2,058	31,623	31,941				
対前年度比 (増減額)			29,565	318				
対前年度比 (増減率)			1436.6%	1.0%				
決算額		1,896						
							合計	31,941

事業の概要・内容

八街市老人福祉センターの管理運営にかかる、指定管理委託料、修繕費、送迎用バス賃借料、施設警備費用等を計上。

令和 2 年度から 3 年度の予算増は、令和 3 年 4 月、市直営から指定管理に運営形態を変更し、委託料に受託者の人件費等を含むようになったことによるもの。

八街市老人福祉センター

所在地 八街ほ157番地

開 設 昭和53年 4 月（新築）

開 所 火曜から日曜日

午前 9 時から午後 5 時

利用料 60歳以上の市民は無料
(浴室利用時は100円)

鉄筋コンクリート平屋造・597.75㎡

敷地面積1,605㎡

(令和 2 年度大規模改修工事施行)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	老人憩いの家管理運営費			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 132
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,335	4,480	4,480	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	4,480		
	県支出金							
	市 債							
	その他	11						
一般財源		1,324	4,480	4,480				
対前年度比 (増減額)			3,145	0				
対前年度比 (増減率)			235.6%	0.0%				
決算額		1,054						
							合計	4,480

事業の概要・内容

八街市南部老人憩いの家の管理運営にかかる、指定管理委託料、施設警備委託料を計上。

令和 2 年度から 3 年度の予算増は、令和 3 年 4 月、市直営から指定管理に運営形態を変更し、委託料に受託者の人件費等を含むようになったことによるもの。

八街市南部老人憩いの家

所在地 沖1124番地 2

鉄骨平屋造・295.5㎡

開 設 平成 5 年 4 月（新築）

開 所 火曜から日曜日

午前 9 時から午後 5 時

利用料 60歳以上の市民は無料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	介護保険特別会計繰出金			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 132
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		705,098	724,960	740,148	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	30,760	52,870	56,139	27繰出金	740,148		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		674,338	672,090	684,009				
対前年度比 (増減額)			19,862	15,188				
対前年度比 (増減率)			2.8%	2.1%				
決算額		735,023						
合計								740,148

事業の概要・内容

事業の概要

介護給付費及び地域支援事業費のうち、介護保険法の規定のより市が負担すべき額と市が全額負担すべき一般事務経費を介護保険特別会計へ繰り出しを行う。

増額理由

介護認定審査会主治医意見書記載手数料及び低所得者介護保険料負担金の増額による。

事業の内容

○繰出金

・介護給付費	578,250千円
・地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）	13,768千円
・地域支援事業（包括的支援事業）	10,908千円
・事務費等繰出金	62,370千円
・低所得者介護保険料軽減負担金（国県負担分）	56,139千円
・低所得者介護保険料軽減負担金（市負担分）	18,713千円
	740,148千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	介護保険事業費			担当課等	高齢者福祉課		予算書	P. 132
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,504	1,344	2,084	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	2,084		
	県支出金							
	市 債							
	その他	1,504	1,344	2,084				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			△160	740				
対前年度比 (増減率)			△10.6%	55.1%				
決算額		1,143						
							合計	2,084

事業の概要・内容

介護保険の要介護要支援認定で、要支援 1、2 の認定を受けた被保険者の介護保険サービス等の利用調整等を行い、その在宅生活を支援するもの。
指定介護予防支援事業所である「八街市地域包括支援センター」が居宅介護支援事業所へ委託した際の委託料を計上。
予算増額は委託件数の増加によるもの。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	国民健康保険特別会計繰出金			担当課等	国保年金課		予算書	P. 133
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 8 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		550,845	553,639	560,970	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	84,053	84,053	86,926	27繰出金	560,970		
	県支出金	276,155	276,155	279,244				
	市 債							
	その他							
一般財源		190,637	193,431	194,800				
対前年度比 (増減額)			2,794	7,331				
対前年度比 (増減率)			0.5%	1.3%				
決算額		550,846						
合計								560,970

事業の概要・内容

- ・国民健康保険制度の安定維持運営のため、一般会計より国民健康保険特別会計へ繰出を行う。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
国民健康保険基盤安定繰出金	480,278,170 円	480,278,170 円	482,675,000 円
未就学児均等割保険税繰入金	0 円	0 円	5,555,000 円
職員給与等繰出金	34,456,000 円	32,479,000 円	34,081,080 円
出産育児一時金繰出金	17,629,000 円	22,400,000 円	19,600,000 円
国保財政安定化支援事業繰出金	18,481,939 円	18,481,000 円	19,058,000 円
合 計	550,845,109 円	553,638,170 円	560,969,080 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	国民年金費			担当課等	国保年金課		予算書P. 133
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 1 項 9 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		498	318	397	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	403	271	350	7報償費	96		
	県支出金				8旅費	4		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	130		
	その他				11役務費	57		
一般財源		95	47	47	12委託料	110		
対前年度比 (増減額)			△180	79				
対前年度比 (増減率)			△36.1%	24.8%				
決算額		714						
							合計	397

事業の概要・内容

【事業の概要】

国民年金に関する各種届出の受理・審査・報告等を適切に行うとともに、各種年金制度の周知・広報・相談等を実施することにより、市民の健全な生活の維持・向上を図る。

【増減理由】

年金生活者支援給付金に関するシステム改修に要する経費を計上したことによる。

【事業の内容】

○報償費 8,000円／回×12ヶ月

○消耗品費 参考図書、配布用パンフレット購入等

○委託料 年金システム改修業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童福祉総務費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 135
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		9,585	672	2,779	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	609		742	1報酬	227		
	県支出金			742	8旅費	19		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	32		
	その他				10需用費 ②燃料費	40		
一般財源		8,976	672	1,295	10需用費 ④印刷製本費	225		
対前年度比 (増減額)			△8,913	2,107	13使用料及び賃借料	2,229		
対前年度比 (増減率)			△93.0%	313.5%	18負担金、補助及び交付金	7		
決算額		9,205						
							合計	2,779

事業の概要・内容

事業の概要

児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。

増額理由

児童虐待の未然防止、再発防止の迅速かつ適切な対応や、虐待児童と家庭への総合的な支援を行うことを目的に、新規に児童総合システムの導入をしたため。

事業の内容

○報酬

・子ども・子育て会議委員 委員長 5,500円×1人×会議3回
委員 5,000円×14人×会議3回 226,500円

○旅費

・職員研修 18,900円

○需用費

・消耗品費 31,198円 事務用車両ガソリン代 39,580円 印刷製本費 224,950円

○使用料及び交付金

・児童相談システム賃借料 児童相談システム ソフトウェア・ハードウェア一式
令和4年度（保守77,000円＋リース201,590円）＊8ヶ月
債務負担行為設定あり 補助率：国1/3上限1,000千円 県1/3上限1,000千円 市1/3

○負担金補助及び交付金

・県母子自立支援員・婦人相談員連絡協議会負担金 7,000円＊1名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ファミリーサポートセンター事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H27 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,631	615	505	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,166	205	134	7報償費	100		
	県支出金	666	205	134	10需用費 ①消耗品費	120		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	47		
	その他				11役務費	183		
一般財源		2,799	205	237	18負担金、補助及び交付金	55		
対前年度比 (増減額)			△4,016	△110				
対前年度比 (増減率)			△86.7%	△17.9%				
決算額		4,632						
							合計	505

事業の概要・内容

事業の概要

乳幼児や小学生の児童を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、児童の預かりの援助を行いたい者で、児童の預かりの援助を行いたい者と当該援助を受けたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行い、地域における育児の相互援助の推進を図る。

減額理由

令和3年度から直営での運営となり、令和3年度決算見込額が当初予算額よりも減額となる見込みであり、令和4年度予算額は、令和3年度見込額を基に算出するため。

事業の内容

○報償費

- ・研修研究費 20,000円 提供会員研修講師謝礼金 80,000円

○需用費

- ・消耗品費 20,000円
新型コロナウイルス感染症対策消耗品費 100,000円補助率 国1/3 県1/3
- ・印刷製本費 活動報告書 46,200円

○役務費

- ・保険料 依頼児童傷害保険6名 * 12,200円 = 73,200円
提供会員傷害保険6名 * 15,840円 = 95,040円
賠償責任保険 13,000円
お見舞金制度加入 1,000円

負担金補助及び交付金

- ・ファミリーサポートネットワーク事業参加費 55,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育て短期支援事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H29 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		94	94	94	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	31	31	31	12委託料	94		
	県支出金	31	31	31				
	市 債							
	その他							
一般財源		32	32	32				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
							合計	94

事業の概要・内容

事業の概要

保護者の疾病、疲労その他の身体上もしくは精神上または環境上の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等において、一定期間、養育・保護を行うことにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図る。

事業の内容

○委託料

・子育て短期支援事業委託料 93,730円

2歳未満児 8,650円×7日＝60,550円

2歳児 4,740円×7日＝33,180円

補助率 国1/3 県1/3

広報、ホームページで市民周知しているにもかかわらず、令和2年度の実績はなし。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	病後児保育事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H29 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,735	4,712	5,269	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	578	1,570	1,756	12委託料	5,269		
	県支出金	578	1,570	1,756				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		579	1,572	1,757				
対前年度比 (増減額)			2,977	557				
対前年度比 (増減率)			171.6%	11.8%				
決算額		1,735						
							合計	5,269

事業の概要・内容

事業の概要

保護者の就労等により、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に、児童が病気「回復期」であり、かつ、集団の保育が困難な期間において、当該児童を専用施設で一時的に保育することで、安心して子育てができる環境を整備し、もって児童の福祉の向上を図る。

事業の内容

○委託料

・病児保育事業 5,219,000円

病児保育事業（低所得者減免分） 50,000円

補助率 国1/3 県1/3

広報、ホームページで市民周知しているにもかかわらず、令和2年度の実績はなし。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育てのための施設等利用給付事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 136
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		13,470	24,352	21,945	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	6,735	12,219	10,999	18負担金、補助及び交付金	21,945		
	県支出金	3,367	6,109	5,500				
	市 債							
	その他							
一般財源		3,368	6,024	5,446				
対前年度比 (増減額)			10,882	△2,407				
対前年度比 (増減率)			80.8%	△9.9%				
決算額		8,986						
							合計	21,945

事業の概要・内容

事業の概要

令和元年10月より開始された幼児教育無償化により、一時預かり事業・認可外保育施設・病後児保育ファミリーサポートセンターを利用した保護者に対する利用料を償還払いにより負担する。

減額理由

各事業の見込数の減少による。

事業の内容

- 預かり保育事業 見込数： 900人/年
- 一時預かり事業 見込数： 144人/年
- 認可外保育施設利用給付事業
 - 3歳以上 見込数： 240人/年
 - 3歳未満 見込数： 24人/年
- 病後児保育事業 見込数： 15人/年
- ファミリーサポートセンター事業 見込数： 108人/年

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子ども家庭総合支援拠点整備事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 137
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 1 目	事業種別	新規	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	1,125	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			562	10需用費 ①消耗品費	127		
	県支出金			0	10需用費 ④印刷製本費	132		
	市 債			0	11役務費	155		
	その他			0	17備品購入費	711		
一般財源				563				
対前年度比 (増減額)			0	1,125				
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増				
決算額		0						
							合計	1,125

事業の概要・内容

事業の概要

子どもが心身ともに健やかに育成されるよう、子どもと家庭、妊婦などの福祉に関して、実情を把握、情報の提供を行い、子どもや家庭に関する相談、調査を行い、必要なサービスに繋げる。児童虐待の未然防止、再発時の迅速、適切な対応で、虐待児童、家庭への総合的な支援を行う。

事業の内容

- 需要費 補助率 国1/2
 - ・消耗品費 127,000円 虐待リーフレット 132,000円
- 役務費 補助率 国1/2
 - ・訪問用携帯通信料 2台分 154,440円
- 備品購入費 補助率 国1/2
 - ・子ども家庭総合支援拠点設置用備品 711,000円

対象者 児童福祉法に定める18歳未満の子どもとその家庭及び妊産婦等。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童手当支給費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 137
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		849,433	866,567	817,465	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	582,130	594,691	561,202	11 役務費	1,045		
	県支出金	128,166	135,427	127,608	19 扶助費	816,420		
	市 債		0	0				
	その他		0	0				
一般財源		139,137	136,449	128,655				
対前年度比 (増減額)			17,134	△49,102				
対前年度比 (増減率)			2.0%	△5.7%				
決算額		849,434						
合計								817,465

事業の概要・内容

事業の概要

児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。

減額理由

対象児童は、微減傾向に有り、令和4年度予算は、令和3年度の実績額を下回る見込みである。

事業内容

○役務費

- ・郵送代 1,044,456円

○扶助費

- ・児童手当 816,420,000円

中学3年生の卒業月まで支給対象であり、所得制限がある。令和4年12月から特例給付が廃止となる。

国庫負担、県負担あるが、補助率は、被用者、非被用者、年齢層により異なる。

児童手当額 支給月 6月、10月、2月

		児童手当 (所得制限 限度額未満)	特例給付 (所得制限 限度額以上)
3歳未満		15,000円	年齢にかかわらず 児童一人につき 一律 5,000円
3歳～小学生	第1・2子	10,000円	
	第3子以降	15,000円	
中学生		10,000円	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	母子援護対策費			担当課等	子育て支援課		予算書P. 137
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		29,831	57,645	63,906	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	5,053	10,838	14,804	11 役務費	1,012		
	県支出金	11,068	22,416	28,021	12 委託料	3,174		
	市 債	440	0	0	13 使用料及び賃借料	27		
	その他	0	0	0	19 扶助費	59,693		
一般財源		13,270	24,391	21,081				
対前年度比（増減額）			27,814	6,261				
対前年度比（増減率）			93.2%	10.9%				
決算額		27,875						
合計								63,906

事業の概要・内容

事業の概要

すべての母子家庭等の児童が、心身ともに健やかに育成され、また母親が健康で文化的な生活を営めるよう、母子福祉の向上を図る。

増額の理由

令和2年11月からひとり親家庭等医療費等助成制度が、償還払いから現物給付に変更になった。それに伴い、本人負担額が、300円または無料となった。ひとり親世帯については微減傾向にあるが、令和3年度の制度を利用する増加率より、令和4年度を算出した。

事業の内容

- 役務費
 - ・審査支払手数料 1,011,282円
- 委託料
 - ・母子生活支援施設入所委託料 528,919円×6ヶ月×1世帯(2人)≒3,173,517円 県負担1/4
- 使用料及び賃借料
 - ・一時保護施設使用料 3回×8,000円×1.10=26,400円
- 扶助費
 - ・ひとり親家庭等医療費 47,826,082円 県補助率1/2
 - ・助産措置費 見込み3件 573,422円×3件=1,720,266円
 - ・自立支援教育訓練給付金 上限800,000円×3件=2,400,000円 国補助率3/4
 - ・高等職業訓練促進給付金 100,000円×12×5件=6,000,000円 国補助率3/4
 - 就学最終年度4万円加算 140,000円×12ヶ月×1件=1,680,000円 国補助率3/4
 - ・高等職業訓練修了支援給付金 50,000円×1件=50,000円 国補助率3/4
 - ・配偶者暴力被害者緊急避難支援費 5,000円×3人=15,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童扶養手当支給費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 138
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		316,501	336,041	304,415	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	104,882	111,972	104,245	7報償費	18		
	県支出金		0	0	10需用費 ①消耗品費	4		
	市 債		0	0	10需用費 ④印刷製本費	99		
	その他		0	0	19扶助費	304,294		
一般財源		211,619	224,069	200,170				
対前年度比 (増減額)			19,540	△31,626				
対前年度比 (増減率)			6.2%	△9.4%				
決算額		315,178						
合計								304,415

事業の概要・内容

事業の概要

父母の離婚等により、父親又は母親のいずれかが児童を養育している母子家庭等に児童扶養手当を支給し、生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図る。

減額理由

少子化により対象児童は、微減傾向に有る。ひとり親世帯は全体の世帯に占める割合は増加しているかもしれないが、児童扶養手当受給世帯は減少している。令和4年度予算は、令和3年度の実績額を下回る見込みである。

事業の内容

○報償費

・障がい認定医謝礼 18,000円＊1件

○需用費

・児童扶養手当パンフレット 1,000部 99,000円

○扶助費

・児童扶養手当 304,293,685円 国補助率1/3

手当の支払い 奇数月

手当額 全部支給 43,160円 一部支給 43,150円～10,180円 第2子以降加算あり

所得により、支給制限があります。

対象児童は、0歳～18歳。障害がある場合は、20歳の誕生日の前日の属する月まで。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童クラブ管理運営費			担当課等	子育て支援課		予算書P. 138
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		85,697	102,672	100,426	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	22,906	24,495	21,353	10需用費 ①消耗品費	10		
	県支出金	19,643	20,995	22,389	10需用費 ④印刷製本費	83		
	市 債	0	0	0	10需用費 ⑥修繕料	40		
	その他	30,207	33,848	35,551	11役務費	106		
一般財源		12,941	23,334	21,133	12委託料	99,612		
対前年度比 (増減額)			16,975	△2,246	13使用料及び賃借料	575		
対前年度比 (増減率)			19.8%	△2.2%				
決算額		84,969						
							合計	100,426

事業の概要・内容

事業の概要

昼間保護者のいない家庭の小学校就学児童に対し、育成、指導、遊びによる発達の助長などに係るサービスを行い、もって児童の健全育成を図る。また、児童クラブの施設等を管理し、児童福祉の向上を図る。

減額理由

委託料・児童クラブ管理運営費を見直したため。

事業の内容

○需用費

・消耗品費 10,000円 収納システム帳票印刷 82,995円 施設修繕料 40,000円

○役務費

・口座振替銀行手数料 500世帯×12ヶ月×10円×1.1(千葉銀行) =66,000円
500世帯×12ヶ月×6円×1.1(千葉銀コンピュータサービス)=39,600円

○委託料

・児童クラブ管理運営業務【社会福祉協議会に委託】

事業費 9,898,605円
事務費 4,783,200円
人件費 83,543,964円
合計 98,225,769円

新型コロナウイルス感染症対策事業分 1,386,000円 補助率 国1/3、県1/3

○使用料及び賃借料

・北児童クラブ土地賃借料 158,560円
AED賃借料7カ所×4,500円×12ヶ月×1.10=415,800円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	おやこサロン運営事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 139
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	H28 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		94	52	52	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	0	0	0	10需用費 ①消耗品費	52		
	県支出金	0	0	0				
	市 債	0	0	0				
	その他	0	0	0				
一般財源		94	52	52				
対前年度比 （増減額）			△42	0				
対前年度比 （増減率）			△44.7%	0.0%				
決算額		52						
							合計	52

事業の概要・内容

事業の概要

子育て支援サポーターに子育てに関する悩みや不安を気軽に相談することができ、また、同じ子育て中の親子との交流の場や子育て情報を提供する。

事業の内容

○需用費 消耗品費 51,300円

平成28年から総合保健福祉センター 3 階で運営してきたが、コロナワクチン対策チームが部屋を利用することが決まり、令和 3 年 2 月から朝陽幼稚園内の余裕教室で運営している。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童クラブ整備事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 139
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	3,002	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			1,000	10需用費 ①消耗品費	45		
	県支出金			1,000	14工事請負費	635		
	市 債			0	17備品購入費	2,322		
	その他			0				
一般財源				1,002				
対前年度比 (増減額)			0	3,002				
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増				
決算額		0						
							合計	3,002

事業の概要・内容

事業の概要

市内児童クラブで学校内に設置されていない児童クラブは、八街児童クラブ、八街東児童クラブ、八街北児童クラブで、八街東小学校、実住小学校の一部と八街北小学校から通所している。八街児童クラブ、八街北児童クラブをそれぞれ学校内に移設し、児童の安心・安全を図りたい。

事業の内容

○需用費

・実住児童クラブ分 八街東児童クラブ分 八街北児童クラブ分 それぞれ15,000円

○工事請負費

・八街東小学校 電気設備工事 242,000円

・八街北小学校 電気設備工事 385,000円

○備品購入費

・実住児童クラブ用備品 438,900円 靴箱、カーテン、カーペットなど

○・八街東児童クラブ用備品 851,200円 パーテーション、靴箱、カーテン、カーペットなど

・八街北児童クラブ用備品 1,031,503円 テレビ、靴箱、カーテン、カーペットなど

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	児童館管理運営費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 139
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	R3 年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		0	29,142	29,152	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金		0	0	12委託料	28,821		
	県支出金		0	0	13使用料及び賃借料	321		
	市 債		0	0	15原材料費	10		
	その他		0	0				
一般財源			29,142	29,152				
対前年度比 (増減額)			29,142	10				
対前年度比 (増減率)			皆増	0.0%				
決算額		0						
							合計	29,152

事業の概要・内容

事業の概要

児童館は子育てにかかわるすべての人が、集い、学び、相談の場として活用してもらう場所を提供する。

增額理由

指定管理料、駐車場土地賃借料は令和３年度と同額であるが、駐車場維持管理用の砂利代を計上したため。

事業の内容

○委託料

- ・児童館指定管理料 人件費22,138,000円+6,683,000円=2,882,100円
指定管理期間は 令和3年4月1日から令和6年3月31日
指定管理業者は八街市社会福祉協議会

○使用料及び賃借料

- ・児童館等駐車場 320,112円

- 原材料費 児童館等駐車場維持管理用砂利 700円 * 1.10 * 12トﾝ = 9,240円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保育行政総務費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 140
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,444	129	444	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	56		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	27		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	225		
	その他				10需用費 ⑥修繕料	68		
一般財源		1,444	129	444	11役務費	68		
対前年度比 (増減額)			△1,315	315				
対前年度比 (増減率)			△91.1%	244.2%				
決算額		1,159						
							合計	444

事業の概要・内容

事業の概要

保育行政を円滑に行うための事務的経費を計上。

増額理由

令和3年度より保育料・副食費を公金収納に変更したことに伴う、印刷製本費・手数料の増加。

事業の内容

- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 燃料費
 - ・ 印刷製本費
 - 口座振替依頼書、不能通知書、窓口用納付書
 - ・ 修繕料
 - 公用車車検代
- 役務費
 - ・ 手数料
 - 口座振替手数料
 - 基本料金及び従量料金 見込数： 4,200件/年

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保育園管理費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 141
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		99,622	107,134	99,034	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,438	6,530	3,918	1報酬	986	18負担金、補助及び交付金	639
	県支出金	1,438	1,530	2,418	8旅費	32		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	6,120		
	その他	11,675	10,948	11,085	10需用費 ⑥修繕料	3,000		
一般財源		85,071	88,126	81,613	11役務費	70,123		
対前年度比 (増減額)			7,512	△8,100	12委託料	9,507		
対前年度比 (増減率)			7.5%	△7.6%	13使用料及び賃借料	2,529		
決算額		79,470			15原材料費	288		
					17備品購入費	5,810		
							合計	99,034

事業の概要・内容

事業の概要

市立保育園の保育業務に必要な環境整備や衛生管理等の充実を図り、児童福祉の向上を目指す。

減額理由

保育士派遣業務の内、派遣保育士数を9名から7名に変更したことによる減額。

事業の内容

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ○ 報酬 | ○ 委託料 |
| ・ 保育園医・歯科医 各6名 | ・ 施設維持、管理、点検業務 |
| ○ 旅費 | ○ 使用料及び賃借料 |
| ・ 職員研修 | ・ 駐車場賃借料 570千円 |
| | ・ その他賃借料等 1,959千円 |
| ○ 需用費 | ○ 原材料費 |
| ・ 消耗品 | ・ 各保育園（6園）補修用原材料 |
| うち、新型コロナウイルス感染症対策 | |
| 通常保育分 4,500千円 | |
| 一時預かり等 1,200千円 | |
| ・ 修繕料 | ○ 備品購入費 |
| | ・ 各保育園（6園）用備品 |
| ○ 役務費 | ○ 負担金補助及び交付金 |
| ・ 手数料 70,112千円 | ・ 各保育協議会等負担金 |
| ・ 保険料 11千円 | |
| 一時預かり・子育て支援センター損害保険料 | |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	八街保育園運営費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 143
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		17,310	16,667	17,563	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	32		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	1,367		
	市 債				10需用費 ②燃料費	90		
	その他	7,596	9,247	9,454	10需用費 ⑤光熱水費	3,873		
一般財源		9,714	7,420	8,109	10需用費 ⑥修繕料	60		
対前年度比 (増減額)			△643	896	10需用費 ⑦賄材料費	11,565		
対前年度比 (増減率)			△3.7%	5.4%	11役務費	326		
決算額		15,299			13使用料及び賃借料	115		
					17備品購入費	135		
							合計	17,563

事業の概要・内容

事業の概要

八街保育園に通園する児童の保育業務及び園運営

増額理由

光熱水費の増額及び園児数見込による賄材料費の増額

事業の内容

- 旅費
 - ・ 保育士等研修
- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 燃料費
 - 暖房用白灯油
 - ・ 光熱水費
 - 電気、瓦斯、上下水道各種料金
 - ・ 修繕料
 - ・ 賄材料費
 - 3歳児未満 600人/年
 - 3歳児以上 1,358人/年
 - 職員・その他（実習生・検食等）
- 役務費
 - ・ 通信運搬費
 - ・ 手数料
 - 楽器調律、包丁研ぎ等
- 使用料及び賃借料
 - ・ 複写機使用料
- 備品購入費
 - ・ 施設管理用備品

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	実住保育園運営費			担当課等	子育て支援課		予算書P. 144
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		14,712	14,109	14,961	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	53	56	56	8旅費	25		
	県支出金	53	56	56	10需用費 ①消耗品費	1,174		
	市 債				10需用費 ②燃料費	29		
	その他	6,408	7,872	7,584	10需用費 ⑤光熱水費	3,280		
一般財源		8,198	6,125	7,265	10需用費 ⑥修繕料	60		
対前年度比 (増減額)			△603	852	10需用費 ⑦賄材料費	9,842		
対前年度比 (増減率)			△4.1%	6.0%	11役務費	293		
決算額		14,469			13使用料及び賃借料	123		
					17備品購入費	135		
合計								14,961

事業の概要・内容

事業の概要

実住保育園に通園する児童の保育業務及び園運営

増額理由

光熱水費の増額及び園児数見込による賄材料費の増額

事業の内容

- 旅費
 - ・ 保育士等研修
- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 燃料費
 - 暖房用白灯油
 - ・ 光熱水費
 - 電気、瓦斯、上下水道各種料金
 - ・ 修繕料
 - ・ 賄材料費
 - 3歳児未満 549人/年
 - 3歳児以上 926人/年
 - 一時預かり保育
 - 職員・その他（実習生・検食等）
- 役務費
 - ・ 通信運搬費
 - ・ 手数料
 - 楽器調律、包丁研ぎ等
- 使用料及び賃借料
 - ・ 自動車借上料
 - ・ スーパーカスミ朝日店見学时送迎用
 - ・ 複写機使用料
- 備品購入費
 - ・ 施設管理用備品

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	朝陽保育園運営費			担当課等	子育て支援課		予算書P. 144
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		18,039	17,895	17,840	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	58	52	52	8旅費	38		
	県支出金	58	52	52	10需用費 ①消耗品費	1,500		
	市 債				10需用費 ②燃料費	45		
	その他	8,091	9,819	10,328	10需用費 ⑤光熱水費	2,801		
一般財源		9,832	7,972	7,408	10需用費 ⑥修繕料	60		
対前年度比 (増減額)			△144	△55	10需用費 ⑦賄材料費	12,788		
対前年度比 (増減率)			△0.8%	△0.3%	11役務費	319		
決算額		18,050			13使用料及び賃借料	149		
					17備品購入費	140		
合計							17,840	

事業の概要・内容

事業の概要

朝陽保育園に通園する児童の保育業務及び園運営

減額理由

複写機使用料の減額及び各歳出科目の微増微減による。

事業の内容

- 旅費
 - ・ 保育士等研修
- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 燃料費
暖房用白灯油
 - ・ 光熱水費
電気、瓦斯、上水道各種料金
 - ・ 修繕料
 - ・ 賄材料費
3歳児未満 581人/年
3歳児以上 1,488人/年
一時預かり保育
職員・その他（実習生・検食等）
- 役務費
 - ・ 通信運搬費
 - ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等
- 使用料及び賃借料
 - ・ 自動車借上料
図書館見学时送迎用
 - ・ 複写機使用料
- 備品購入費
 - ・ 施設管理用備品

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	交進保育園運営費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 145
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		12,081	11,936	11,932	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	39		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	895		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	2,334		
	その他	5,346	6,563	6,693	10需用費 ⑥修繕料	60		
一般財源		6,735	5,373	5,239	10需用費 ⑦賄材料費	8,054		
対前年度比 (増減額)			△145	△4	11役務費	296		
対前年度比 (増減率)			△1.2%	△0.0%	13使用料及び賃借料	119		
決算額		11,607			17備品購入費	135		
							合計	11,932

事業の概要・内容

事業の概要

交進保育園に通園する児童の保育業務及び園運営

減額理由

各歳出科目の増減による。

事業の内容

- 旅費
 - ・ 保育士等研修
- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 光熱水費
電気、瓦斯、上水道各種料金
 - ・ 修繕料
 - ・ 賄材料費
3歳児未満 419人/年
3歳児以上 931人/年
職員・その他（実習生・検食等）
- 役務費
 - ・ 通信運搬費
 - ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等
- 使用料及び賃借料
 - ・ 自動車借上料
スーパーカスミ朝日店見学时送迎用
 - ・ 複写機使用料
- 備品購入費
 - ・ 施設管理用備品

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	二州第一保育園運営費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 146
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		8,172	8,088	8,075	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	30	50	51	8旅費	36		
	県支出金	30	50	51	10需用費 ①消耗品費	619		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	1,828		
	その他	2,730	3,621	4,102	10需用費 ⑥修繕料	40		
一般財源		5,382	4,367	3,871	10需用費 ⑦賄材料費	5,120		
対前年度比 (増減額)			△84	△13	11役務費	235		
対前年度比 (増減率)			△1.0%	△0.2%	13使用料及び賃借料	107		
決算額		8,359			17備品購入費	90		
							合計	8,075

事業の概要・内容

事業の概要

二州第一保育園に通園する児童の保育業務及び園運営

減額理由

各歳出科目の増減による。

事業の内容

- 旅費
 - ・ 保育士等研修
- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 光熱水費
電気、瓦斯各種料金
 - ・ 修繕料
 - ・ 賄材料費
3歳児未満 252人/年
3歳児以上 540人/年
一時預かり保育
職員・その他（実習生・検食等）
- 役務費
 - ・ 通信運搬費
 - ・ 手数料
楽器調律、包丁研ぎ等
- 使用料及び賃借料
 - ・ 自動車借上料
図書館見学时送迎用
※ 二州第二保育園と合同で実施
 - ・ 複写機使用料
- 備品購入費
 - ・ 施設管理用備品

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	二州第二保育園運営費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 146
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		8,725	9,077	9,072	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	60		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	733		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	2,793		
	その他	3,020	3,608	4,102	10需用費 ⑥修繕料	40		
一般財源		5,705	5,469	4,970	10需用費 ⑦賄材料費	5,021		
対前年度比 (増減額)			352	△5	11役務費	205		
対前年度比 (増減率)			4.0%	△0.1%	13使用料及び賃借料	130		
決算額		8,613			17備品購入費	90		
							合計	9,072

事業の概要・内容

事業の概要

二州第二保育園に通園する児童の保育業務及び園運営

減額理由

各歳出科目の増減による。

事業の内容

- | | |
|-----------------|----------------|
| ○ 旅費 | ○ 役務費 |
| ・ 保育士等研修 | ・ 通信運搬費 |
| | ・ 手数料 |
| | ・ 楽器調律、包丁研ぎ等 |
| ○ 需用費 | ○ 使用料及び賃借料 |
| ・ 消耗品 | ・ 自動車借上料 |
| ・ 光熱水費 | ・ 二州小学校交流会時送迎用 |
| ・ 電気、瓦斯各種料金 | ・ 複写機使用料 |
| ・ 修繕料 | |
| ・ 賄材料費 | ○ 備品購入費 |
| 3歳児未満 230人/年 | ・ 施設管理用備品 |
| 3歳児以上 533人/年 | |
| 職員・その他（実習生・検食等） | |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育て支援センター事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 147
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		110	110	79	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	27	28	28	8旅費	6		
	県支出金	27	28	28	10需用費 ①消耗品費	39		
	市 債				11役務費	34		
	その他							
一般財源		56	54	23				
対前年度比 (増減額)			0	△31				
対前年度比 (増減率)			0.0%	△28.2%				
決算額		572						
							合計	79

事業の概要・内容

事業の概要

地域の子育て窓口として、妊娠から子育てまで幅広く各種相談や情報誌の発行・各種イベントや園外活動など行い、育児などに対して総合的に実施

減額理由

通信運搬費の減額による。

事業の内容

- 旅費
 - ・ センター職員研修
- 需用費
 - ・ 消耗品
- 役務費
 - ・ 通信運搬費

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立保育園運営事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 147
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		255,315	253,849	257,279	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	109,988	106,397	113,061	18負担金、補助及び交付金	257,279		
	県支出金	61,327	61,439	60,634				
	市 債							
	その他	17,490	18,117	16,229				
一般財源		66,510	67,896	67,355				
対前年度比（増減額）			△1,466	3,430				
対前年度比（増減率）			△0.6%	1.4%				
決算額		234,061						
合計								257,279

事業の概要・内容

事業の概要

保育を必要とする就学前の子どもを保護者に代わって保育するため、私立保育園に保育を委託することにより、子どもが健やかに成長することを支援する。
また、私立保育園が行う地域子ども・子育て支援事業に要する費用を補助する。

増額理由

給付費の単価改定及び地域子ども・子育て支援事業の単価改定などによる増額

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

・ 負担金

生活クラブ風の村保育園八街（定員： 60人 ） 90,342千円
八街かいたく保育園（定員： 111人 ） 117,574千円

※各保育園へ通う園児に対する負担金

・ 補助金

生活クラブ風の村保育園八街運営費補助金 21,461千円

八街かいたく保育園運営費補助金 26,152千円

※ 一時預かり・子育て支援センター等、地域子ども・子育て支援事業実施に対する経費や各事業実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費などへの補助

私立保育園事故防止等推進事業補助金 750千円

※ 生活クラブ風の村保育園八街が実施する保育システム導入に対する補助

私立保育園感染症対策事業補助金 1,000千円

※ 各保育園が行う通常保育実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費への補助

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立認定こども園運営事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 148
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		158,434	324,549	281,221	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	67,453	138,000	114,274	18負担金、補助及び交付金	281,221		
	県支出金	45,309	91,238	77,251				
	市 債							
	その他							
一般財源		45,672	95,311	89,696				
対前年度比 (増減額)			166,115	△43,328				
対前年度比 (増減率)			104.8%	△13.4%				
決算額		168,362						
							合計	281,221

事業の概要・内容

事業の概要

認定こども園に対して施設型給付費を支給することにより子どもが健やかに成長することを支援する
また、認定こども園が行う地域子ども・子育て支援事業に要する費用を補助する。

減額理由

令和3年度に開園した八街泉こども園の実績に伴う給付費の減額及び管外委託児童の減少による。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

・負担金

明德やちまたこども園 (定員: 75人)

八街泉こども園 (定員: 60人)

管外委託 (こども園・幼稚園) 229,967千円

※各こども園や幼稚園へ通う園児に対する負担金

・補助金

明德やちまたこども園運営費補助金 26,474千円

八街泉こども園運営費補助金 23,880千円

※ 一時預かり・子育て支援センター等、地域子ども・子育て支援事業実施に対する
経費や各事業実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費などへの補助

私立認定こども園感染症対策事業補助金 900千円

※ 明德やちまたこども園及び八街泉こども園が行う通常保育実施に伴う新型コロナ
感染症対策経費への補助

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	家庭的保育事業等運営事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		85,468	84,495	87,080	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	40,274	44,532	44,768	18負担金、補助及び交付金	87,080		
	県支出金	18,150	18,360	18,183				
	市 債							
	その他							
一般財源		27,044	21,603	24,129				
対前年度比（増減額）			△973	2,585				
対前年度比（増減率）			△1.1%	3.1%				
決算額		62,864						
							合計	87,080

事業の概要・内容

事業の概要

保育を必要とする就学前の子どもを保護者に代わって保育するため、小規模保育事業所に保育を委託することにより、子どもが健やかに成長することを支援する。
また、小規模保育事業所が行う地域子ども・子育て支援事業に要する費用を補助する。

増額理由

給付費の単価改定及び地域子ども・子育て支援事業の単価改定などによる増額

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

・ 負担金

ひよこのお家 (定員: 19人)

39,581千円

いろはに保育園 (定員: 19人)

42,261千円

※ 各小規模保育事業所へ通う園児に対する負担金

・ 補助金

小規模保育事業所A型ひよこのお家運営費補助金

2,309千円

小規模保育事業所A型いろはに保育園運営費補助金

2,329千円

※ 一時預かり・子育て支援センター等、地域子ども・子育て支援事業実施に対する経費や各事業実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費などへの補助

小規模保育園感染症対策事業補助金

600千円

※ 各小規模保育事業所A型ひよこのお家が行う通常保育実施に伴う新型コロナウイルス感染症対策経費への補助

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	管外保育運営委託事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,990	3,814	6,407	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	2,441	291	2,454	18負担金、補助及び交付金	6,407		
	県支出金	1,126	145	899				
	市 債							
	その他			907				
一般財源		1,423	3,378	2,147				
対前年度比（増減額）			△1,176	2,593				
対前年度比（増減率）			△23.6%	68.0%				
決算額		2,098						
合計								6,407

事業の概要・内容

事業の概要

市内の保育園では送迎が難しい保護者の就労先にある市外認可保育所に保育を委託することにより子どもが健やかに成長することを支援する。

増額理由

私立保育園委託児童の増加による。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

・ 負担金

1 私立保育所運営委託料	(委託先:2園・児童数:2人)	1,086千円
2 公立保育所運営委託料	(委託先:2園・児童数:2人)	5,321千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保育園施設整備事業費			担当課等	子育て支援課		予算書P.	149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		11,092	2,750	64,764	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	11,344		
	県支出金				14工事請負費	53,420		
	市 債	8,000		50,300				
	その他							
一般財源		3,092	2,750	14,464				
対前年度比 (増減額)			△8,342	62,014				
対前年度比 (増減率)			△75.2%	2255.1%				
決算額		12,069						
							合計	64,764

事業の概要・内容

事業の概要

公立保育園6園の施設老朽化に伴う改修工事及び施設整備における各種設備の設置工事を行う

増額理由

二州第二保育園の改修工事及び各保育園のLED化に伴う工事費等の増額

事業の内容

○ 委託料

- ・ 保育園LED照明改修工事設計業務

公立保育園6園のLED照明改修工事に伴う実施設計に係る経費

- ・ 二州第二保育園改修工事に伴う給食提供業務

二州第二保育園改修工事のうち調理室改修期間における給食外部委託に係る経費

○ 工事請負費

- ・ 二州第二保育園改修工事

調理室改修や保育室等老朽箇所に対する各部改修に要する費用

- ・ 公立保育園LED照明改修工事

公立保育園6園の照明設備総LED化に対する工事に要する費用

- ・ 八街保育園空調設備改修工事

3歳児～5歳児室の空調設備不調に対する改修工事に要する費用

- ・ その他改修及び撤去工事

各保育園における小規模な改修及び経年劣化による危険遊具の撤去に要する費用

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立小規模保育事業所施設整備事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 149
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	66,043	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			58,705	18負担金、補助及び交付金	66,043		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源				7,338				
対前年度比（増減額）			0	66,043				
対前年度比（増減率）			0.0%	皆増				
決算額		0						
							合計	66,043

事業の概要・内容

事業の概要

待機児童解消の一環として、特に待機児童が生じやすい0歳から2歳児までの児童の受け皿を整備する

増額理由

令和3年4月1日時点における待機児童については解消となったが、通年では待機児童が生じているため新たな施設を整備する。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

八街市私立小規模保育事業所施設整備事業費補助金

事業者： ダックス株式会社

事業費： 112,640千円

補助額： 66,043千円

施設概要

種 別 ： 小規模保育事業A型

予定定員： 19人 0歳児： 3人 1歳児： 6人 2歳児： 10人

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	認可外保育施設感染症対策費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 150
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	4,000	2,800	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金		4,000	1,400	18負担金、補助及び交付金	2,800		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源				1,400				
対前年度比（増減額）			4,000	△1,200				
対前年度比（増減率）			皆増	△30.0%				
決算額		1,285						
							合計	2,800

事業の概要・内容

事業の概要

新型コロナウイルス感染症対策として、認可外保育所への補助を行うことにより、認可外保育所に通う園児や職員等への衛生管理等を強化し、感染拡大の防止を行う。

減額理由

国庫補助要綱の変更により、定額制から施設定員による補助額へ変更となったことによる。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

- ・ 八街市保育環境等における新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金

※認可外保育施設

託児ルーム スイートMAMA (定員： 19人)

森の保育園 リトルハウス (定員： 25人)

※事業所内保育施設

ヤクルト八街保育室 (定員： 20人)

ヤクルト八街北保育室 (定員： 30人)

海保病院保育所 (定員： 10人)

新八街病院病院内保育所 (定員： 38人)

長谷川病院虹の子保育園 (定員： 18人)

※企業主導型保育所

社会福祉法人泰斗会ひだまり保育園 (定員： 15人)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	つくし園管理運営費			担当課等	つくし園		予算書P. 150
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 2 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,126	4,017	3,588	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	152	18負担金、補助及び交付金	10
	県支出金				7報償費	1,120		
	市 債				8旅費	39		
	その他	268	250	212	10需用費 ①消耗品費	151		
一般財源		3,858	3,767	3,376	10需用費 ⑤光熱水費	1,003		
対前年度比 (増減額)			△109	△429	10需用費 ⑥修繕料	100		
対前年度比 (増減率)			△2.6%	△10.7%	11役務費	511		
決算額		3,958			12委託料	472		
					13使用料及び賃借料	30		
							合計	3,588

事業の概要・内容

事業の概要

児童福祉法に基づき、心身に発達遅延等がある就学前の児童を対象に親子で通園し、楽しい触れ合い遊びや生活指導を行い、学校での集団生活や社会参加ができるよう支援している。

減額理由

令和3年度遊具撤去工事完了・療育体制見直しによる音楽療法日数減の減額による。

事業の内容

○報酬

- ・園医・歯科医 各1名

○報償費

- ・小児神経科医・歯科医・理学療法士
- ・音楽療法士・心理相談員 歯科医2名他各1名

○旅費

- ・市役所等事務連絡・研修会
- ・千葉県通園施設連絡協議会役員会等

○需用費

- ・消耗品
- ・光熱水費
- ・修繕費

○役務費

- ・手数料 134千円
- ・保険料 138千円
- ※市町村保健活動等総合賠償保険料
- 損害保険料・兄弟保育ボランティア保険料

○委託料

- ・施設清掃、管理、点検、有害生物防除業務

○使用料及び賃借料

- ・AED賃借料 30千円

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県通園施設連絡協議会負担金
- ・各種研修負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	生活保護総務費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 152
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H4 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		20,155	18,691	16,819	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	9,895	6,405	3,890	1報酬	636		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	195		
	市 債				10需用費 ②燃料費	81		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	324		
一般財源		10,260	12,286	12,929	10需用費 ⑥修繕料	28		
対前年度比 (増減額)			△1,464	△1,872	11役務費	2,336		
対前年度比 (増減率)			△7.3%	△10.0%	12委託料	5,187		
決算額		46,688			13使用料及び賃借料	6,752		
					17備品購入費	1,280		
							合計	16,819

事業の概要・内容

事業の概要

生活保護の実施に係る事務経費を計上。その他被保護者健康管理支援業務を実施する。

減額理由

被保護者就労等支援業務を生活困窮者自立支援事業費へ移行したため。

事業の内容

○報酬

- 生活保護嘱託医報酬 636千円
1人×月額53,000円×12月

○使用料及び賃借料

- 生活保護システム賃借料 16台分 6,224千円
- 電子レセプト管理システム賃借料 528千円

○需用費

- 消耗品費・燃料費・印刷製本費・修繕料

○備品購入費

- 公用車1台購入 1,280千円

○役務費

- 通信運搬費 1,259千円
- 広告料（行旅死亡人官報掲載料）・手数料（診療報酬審査支払等）
- 保険料（自動車損害保険料）

○委託料

- 診療報酬明細書点検業務 347千円
- 被保護者健康管理支援業務 4,840千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	生活保護費			担当課等	社会福祉課		予算書	P. 153
会計区分	一般会計	予算科目	3 款 3 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	H4 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,017,532	2,017,529	1,955,363	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,494,717	1,511,499	1,465,149	19扶助費	1,955,363		
	県支出金	43,608	45,492	47,333				
	市 債							
	その他	23,842						
一般財源		455,365	460,538	442,881				
対前年度比 (増減額)			△3	△62,166				
対前年度比 (増減率)			△0.0%	△3.1%				
決算額		1,797,994						
合計								1,955,363

事業の概要・内容

事業の概要

生活保護法に基づき支給する 8 種の扶助費及び保護施設事務費等を支給し、最低生活を保障する。
中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき支援給付を行う。

減額理由

令和 2 年度決算額及び令和 3 年度決算見込額を参考に積算したため。

事業の内容

○扶助費

・生活扶助費	561,771千円
・住宅扶助費	323,209千円
・教育扶助費	8,427千円
・医療扶助費	953,895千円
・介護扶助費	77,932千円
・出産扶助費	295千円
・生業扶助費	4,454千円
・葬祭扶助費	4,482千円
・保護施設事務費	9,710千円
・就労自立等給付金	950千円
・委託事務費	2,326千円
・中国残留邦人等給付費	6,082千円
・行旅死亡人葬祭費	915千円
・墓地埋葬法による葬祭費	915千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保健衛生総務費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 158
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		12,420	21,716	19,896	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	71		
	県支出金		105	105	10 需用費 ① 消耗品費	21		
	市 債				10 需用費 ② 燃料費	79		
	その他				10 需用費 ④ 印刷製本費	101		
一般財源		12,420	21,611	19,791	10 需用費 ⑥ 修繕料	60		
対前年度比 (増減額)			9,296	△1,820	11 役務費	103		
対前年度比 (増減率)			74.8%	△8.4%	12 委託料	66		
決算額		14,710			17 備品購入費	1,208		
					18 負担金、補助及び交付金	18,187		
							合計	19,896

事業の概要・内容

事業の概要

健康増進課運営に伴う全般的な経費及び各団体への負担金・補助金の交付。

減額理由

印旛市郡小児初期急病診療所の受診者割合減少に伴う負担金の減額。

事業の内容

○報償費

- 健康づくり推進協議会委員 14名

○備品購入費

- 事務用車両

○需用費

- ・消耗品
- ・燃料費
- ・印刷製本費
- ・修繕料

○負担金補助及び交付金

- ・各協議会等負担金 639千円
- ・印旛市郡小児初期急病診療所負担金 11,612千円
- ・成田市急病診療所負担金 5,726千円
- ・骨髓移植ドナー支援事業助成金 210千円

○役務費

- ・保険料
 - ※市町村保健活動等総合賠償保険料 29千円
 - ※日々雇用者傷害保険料 74千円

○委託料

- ・健康かるてシステム保守業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	献血推進費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 159
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		60	60	60	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	60		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		60	60	60				
対前年度比 （増減額）			0	0				
対前年度比 （増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		0						
						合計		60

事業の概要・内容

事業の概要

血液の安定的確保と円滑な供給が図れるよう、献血推進協議会委員が中心となり献血事業の啓蒙普及を図る。

事業の内容

- ・献血推進協議会委員 12名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保健活動諸費			担当課等	健康増進課		予算書P. 159
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		794	445	583	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	364		
	県支出金				8旅費	22		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	95		
	その他	27	35	27	11役務費	28		
一般財源		767	410	556	18負担金、補助及 び交付金	74		
対前年度比 （増減額）			△349	138				
対前年度比 （増減率）			△44.0%	31.0%				
決算額		282						
							合計	583

事業の概要・内容

事業の概要

市民の健康の保持増進を目的とし、市が保健推進員に対して資質の向上を図るための研修を実施し、それに基づき保健推進員が市民に伝達することにより、市が行う各種の保健事業を地域全域に浸透させ地域住民と行政のパイプ役として、また住民の良き相談相手として活動し、市民の健康増進を図る。

増額理由

保健推進員委嘱替えのため、委嘱見込25人分の予算計上のため。（予算計上15人から25人に増）

事業の内容

- 報償費
 - ・保健推進員研修会に係る講師謝礼
 - ・保健推進員報償
- 負担金補助及び交付金
 - ・保健師等研修会参加負担金
- 旅費
 - ・保健師等研修
- 需用費
 - ・消耗品費
- 役務費
 - ・手数料 14千円
 - ・保険料 14千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	各種予防費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 160
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		144,970	138,374	132,242	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	90		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	64		
	市 債				10需用費 ⑧医薬材料費	5		
	その他				11役務費	1,551		
一般財源		144,970	138,374	132,242	12委託料	130,532		
対前年度比 (増減額)			△6,596	△6,132				
対前年度比 (増減率)			△4.5%	△4.4%				
決算額		135,713						
							合計	132,242

事業の概要・内容

事業の概要

感染症の発生及び蔓延を予防するために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進を図る。

減額理由

少子化による各種予防接種が減となっているため。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費
- ・印刷製本費 予防接種手帳
- ・医薬材料費 救護用薬品

○役務費

- ・通信運搬費
- インフルエンザ通知代 1,368千円

○委託料

- ・予防接種法に基づく定期接種 129,998千円
 - *うち子宮頸がん予防接種及び予診
(小学6年生～高校1年生) 4,715千円
- ・高齢者インフルエンザ予防接種事務
アウトソーシング業務(封入封緘業務) 534千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	風しんの追加的対策事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 160
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		23,105	19,743	6,806	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	9,181	7,500	2,325	12委託料	6,806		
	県支出金							
	市 債							
	その他	8,212						
一般財源		5,712	12,243	4,481				
対前年度比 (増減額)			△3,362	△12,937				
対前年度比 (増減率)			△14.6%	△65.5%				
決算額		11,120						
							合計	6,806

事業の概要・内容

事業の概要

風しんの発生及び蔓延の予防のために、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性に無料で抗体検査を実施し、抗体価の低い者に予防接種法第5条第1項に基づき、風しんの定期接種を実施する。対象実施期間は、2019年度から2021年度までの3カ年からの延長

減額理由

3カ年実施した後の延長のため、抗体検査の実施人数と接種人数が減少すると見込んでいるため。

事業の内容

○委託料

- ・抗体検査委託料 4,311千円
- ・麻しん風しん混合接種及び予診 2,495千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	母子保健指導事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 160
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,363	2,439	2,801	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	12	12	267	1報酬	352		
	県支出金	21	21	23	7報償費	1,620		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	759		
	その他	14	14	14	11役務費	6		
一般財源		2,316	2,392	2,497	12委託料	64		
対前年度比 (増減額)			76	362				
対前年度比 (増減率)			3.2%	14.8%				
決算額		1,828						
							合計	2,801

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法に基づき母親学級、乳児相談、妊産婦・新生児訪問及びこにちは赤ちゃん訪問や2歳児歯科健康診査を行い、育児相談や健康教育を通じて、子どもの健やかな成長発達を促し、子育て支援の充実を図る。

増額の理由

感染症対策消耗品（消毒液等）を購入するため。

事業の内容

○報酬

・歯科健診嘱託医師（11人名）

○委託料

・歯科健診業務（医師2名）

○報償費

・母親学級講師謝礼 96千円
・心理相談員謝礼 1,524千円

○需用費

・消耗品費
*うち、感染対策消耗品383千円

○役務費

・手数料

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	妊婦・乳児健康診査事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 161
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		39,883	37,456	38,306	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			1,272	10需用費 ④印刷製本費	175		
	県支出金				12委託料	37,774		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	357		
	その他	11,142	9,823	12,945				
一般財源		28,741	27,633	24,089				
対前年度比 (増減額)			△2,427	850				
対前年度比 (増減率)			△6.1%	2.3%				
決算額		28,330						
							合計	38,306

事業の概要・内容

事業の概要

妊婦健康診査の公費助成（受診券14回分）が継続的に実施され、地域において安心、安全に妊娠し出産できる環境づくりを推進する。

また、乳児についても聴覚スクリーニング検査や、発達の節目となる時期に、健康診査の公費助成（受診券 2 回分）を実施し、健全な発達支援に寄与する。

今年度より産婦健康診査業務（出産後 2 回分）、多胎妊婦健康診査業務（14回を超える健康診査で 5 回を限度）を実施する。

増減理由

今年度より産婦健康診査業務（出産後 2 回分）、多胎妊婦健康診査業務（14回を超える健康診査で 5 回を限度）を実施するため。

事業の内容

○需用費

- ・印刷製本費

産婦健康診査用別冊の印刷 175千円

○負担金補助及び交付金

- ・里帰り出産等による各種健康診査料の償還払い

○委託料

- ・妊婦・乳児健康診査業務 34,285千円
- ・新生児聴覚スクリーニング検査業務 1,003千円
- ・産婦健康診査業務 2,450千円
- ・多胎妊婦健康診査業務 36千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	1歳6ヶ月児健康診査事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 161
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2年度	3年度	4年度	令和4年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,362	1,362	1,362	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	1,216		
	県支出金				7報償費	120		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	10		
	その他				12委託料	16		
一般財源		1,362	1,362	1,362				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		1,207						
							合計	1,362

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法に基づき1歳6ヶ月児を対象に、医師及び歯科医師による健康診査を行い、病気を早期に発見し、保健師等による相談指導を通じて子育て支援を行う。

増減なし

事業の内容

○報酬

- ・嘱託医報酬（医師19名、歯科医師19名）

○報償費

- ・心理相談員謝礼（10回分）

○委託料

- ・精密健康診査業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	3歳児健康診査事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 162
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,715	1,807	3,086	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			653	1報酬	1,408		
	県支出金				7報償費	144		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	23		
	その他				12委託料	204		
一般財源		1,715	1,807	2,433	17備品購入費	1,307		
対前年度比 (増減額)			92	1,279				
対前年度比 (増減率)			5.4%	70.8%				
決算額		1,612						
							合計	3,086

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法に基づき3歳児を対象に、医師及び歯科医師による健康診査や、尿検査及び視力、聴力検査などを行い、異常を早期に発見し、保健師、心理相談員等による面接により発達支援のための必要な措置を行う。

増額理由

眼科検査用スポットビジョンスクリーナーを購入するため。

事業の内容

○報酬

・嘱託医報酬（医師22名、歯科医師22名）

○報償費

・心理相談員謝礼（12回分）

○需用費

・消耗品費

○委託料

・健康診査業務（尿検査、精密検査）

○備品購入費

・眼科検診用備品

スポットビジョンスクリーナー 1 個

1,254千円

SVSプリンターセット 1 式

53千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子ども医療費助成事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 162
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		185,996	161,401	151,208	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	13		
	県支出金	49,325	43,377	40,484	10需用費 ④印刷製本費	85		
	市 債				11役務費	5,552		
	その他	1,643	1,516	1,516	19扶助費	145,558		
一般財源		135,028	116,508	109,208				
対前年度比 (増減額)			△24,595	△10,193				
対前年度比 (増減率)			△13.2%	△6.3%				
決算額		132,020						
							合計	151,208

事業の概要・内容

事業の概要

中学校 3 年生までの保険医療にかかる自己負担額を助成することにより、子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。

減額理由

子ども医療費助成対象者の減少に伴う扶助費の減額。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品
- ・ 印刷製本費

○役務費

- ・ 通信運搬費 384千円
- ・ 手数料 5,168千円
- ※ 審査支払手数料

○扶助費

- ・ 子ども医療費
 - 〈現物給付〉 142,751千円
 - 〈償還払い〉 1,224千円
 - 〈柔整分〉 713千円
 - 〈未熟児養育医療費〉 870千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	未熟児養育医療事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 162
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,659	4,487	4,584	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,663	1,861	1,855	12委託料	2		
	県支出金	831	930	927	19扶助費	4,582		
	市 債							
	その他	329	762	870				
一般財源		836	934	932				
対前年度比 (増減額)			828	97				
対前年度比 (増減率)			22.6%	2.2%				
決算額		4,577						
							合計	4,584

事業の概要・内容

事業の概要

母子保健法第 20 条に規定する入院が必要な未熟児に対し、養育医療に要する費用を給付する。

増額理由

平均入院月数の増加を見込んだことによる扶助費の増額。

事業の内容

○委託料

- ・ 審査支払手数料

○扶助費

- ・ 未熟児養育医療費 4,582千円
年間想定人数 12人、平均入院期間3.28月
12人×平均給付額381,777円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育て世代包括支援センター運営事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 163
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,422	3,087	3,079	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,626	1,599	1,594	7報償費	168		
	県支出金	84	84	84	10需用費 ①消耗品費	154		
	市 債				12委託料	2,757		
	その他		3	3				
一般財源		1,712	1,401	1,398				
対前年度比 (増減額)			△335	△8				
対前年度比 (増減率)			△9.8%	△0.3%				
決算額		815						
							合計	3,079

事業の概要・内容

事業の概要

妊産婦並びに乳幼児及びその保護者の、健康の保持及び増進に係る包括的な支援を行うことにより、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制を構築することを目的とする。

減額理由

産後ケア事業の見直しを行ったため。
(宿泊ケアを減額し、産婦等が利用しやすいように自己負担額の軽減や日帰りケアを導入)

事業内容

- 報償費
 - ・個別面接時心理相談員謝礼（14回分）
- 需用費
 - ・消耗品費
- 委託料
 - ・産後宿泊ケア 945千円
 - ・産後訪問ケア 727千円
 - ・産後日帰りケア 1,085千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	高校生等医療費助成事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 163
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		20,311	21,960	16,035	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	12		
	県支出金				19扶助費	16,023		
	市 債							
	その他	20,311	21,960					
一般財源				16,035				
対前年度比 (増減額)			1,649	△5,925				
対前年度比 (増減率)			8.1%	△27.0%				
決算額		5,115						
合計								16,035

事業の概要・内容

事業の概要

高校生等の保険医療にかかる自己負担額を助成することにより、高校生等の保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。

減額理由

前年度実績による扶助費見込額の減額。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品

○扶助費

- ・ 高校生等医療費

〈償還払い〉 16,023千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	後期高齢者医療健康診査受託事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 163
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		16,274	18,946	20,587	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	383		
	県支出金	301	261	359	10需用費 ④印刷製本費	249		
	市 債				11役務費	1,825		
	その他	15,819	18,426	20,046	12委託料	18,130		
一般財源		154	259	182				
対前年度比 (増減額)			2,672	1,641				
対前年度比 (増減率)			16.4%	8.7%				
決算額		9,012						
							合計	20,587

事業の概要・内容

事業の概要

高齢者の医療の確保に関する法律の規定に基づき、後期高齢者医療制度の被保険者に対し、生活習慣病の疾病予防を図り、高齢期における健康の保持増進及び、地域における自立した生活の支援を目的とし、千葉県後期高齢者医療広域連合からの受託事業として、被保険者を対象に健康診査を実施することにより、保健予防の充実を図る。

増額理由

健康診査の予想受診者の増による。（2, 200人から2, 600人に増）

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費
 - ※うち、新型コロナウイルス感染症対策分259千円
- ・ 印刷製本費

○役務費

- ・ 通信運搬費 1, 656千円
- ・ 手数料 169千円

○委託料

- ・ 健康診査業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	健康増進事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 164
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		87,422	70,900	76,085	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	649	458	1,909	7 報償費	77		
	県支出金	3,495	3,559	3,532	10 需用費 ① 消耗品費	234		
	市 債				10 需用費 ② 燃料費	5		
	その他	15	15	15	10 需用費 ④ 印刷製本費	271		
一般財源		83,263	66,868	70,629	11 役務費	3,702		
対前年度比 (増減額)			△16,522	5,185	12 委託料	71,796		
対前年度比 (増減率)			△18.9%	7.3%				
決算額		57,458						
							合計	76,085

事業の概要・内容

事業の概要

健康増進法の規定により、対象者に対し、疾病の早期発見及び予防に関する知識の普及を目的とし、各種がん検診、結核健康診断、健康教育及び健康相談を実施することにより、市民の保健向上を図る。

増額理由

各種検診等委託料の増額（64,605千円から71,796千円に増）

事業の内容

○報償費

- ・健康教育に係る講師謝礼

○需用費

- ・消耗品費
※うち、新型コロナウイルス感染症対策分31千円
- ・燃料費
- ・印刷製本費

○役務費

- ・通信運搬費

○委託料

- ・健康診査業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	在宅訪問歯科診療事業費			担当課等	健康増進課		予算書	P. 164
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		35	35	35	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	4		
	県支出金				13使用料及び賃借料	31		
	市 債							
	その他							
一般財源		35	35	35				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
							合計	35

事業の概要・内容

事業の概要

寝たきり等で通院による歯科診療を受けることが困難な在宅の者を対象に訪問による歯科診療及び歯科保健指導を実施し、口腔衛生の改善や健康保持増進を図る。

事業の内容

- 需用費
 - ・消耗品
- 委託料
 - ・在宅訪問診療業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	家庭用小型合併処理浄化槽設置事業費			担当課等	環境課		予算書	P. 165
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		24,716	24,716	24,716	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	5,832	5,832	5,832	18負担金、補助及び交付金	24,716		
	県支出金	9,442	9,442	9,442				
	市 債							
	その他							
一般財源		9,442	9,442	9,442				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		14,486						
合計							24,716	

事業の概要・内容

事業の概要

水質汚濁の主要原因である生活排水対策の一環として、合併処理浄化槽の設置を促進するため、個人が行う単独処理浄化槽及び汲み取り便槽から合併処理浄化槽への転換をする者に対し、設置に要する経費の一部について、予算の範囲内で補助金を交付する。

○負担金補助及び交付金

- ・ 補助金 家庭用小型合併処理浄化槽設置事業補助金 24,716,000円

	人槽	補助金額	数	補助金計
高度処理型単独転換	5人槽	924,000	10	9,240,000
	6・7人槽	966,000	1	966,000
	8・10人槽	1,056,000	1	1,056,000
	5人槽 (N10)	1,124,000	5	5,620,000
	6・7人槽 (N10)	1,166,000	1	1,166,000
	8・10人槽 (N10)	1,256,000	1	1,256,000
高度処理型汲取転換	5人槽	744,000	1	744,000
	6・7人槽	786,000	1	786,000
	8・10人槽	876,000	1	876,000
	5人槽 (N10)	944,000	1	944,000
	6・7人槽 (N10)	986,000	1	986,000
	8・10人槽 (N10)	1,076,000	1	1,076,000
			25	24,716,000

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	八富成田斎場費			担当課等	環境課		予算書	P. 165
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		110,110	52,927	56,552	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	56,552		
	県支出金							
	市 債	43,900	14,200	13,600				
	その他							
一般財源		66,210	38,727	42,952				
対前年度比（増減額）			△57,183	3,625				
対前年度比（増減率）			△51.9%	6.8%				
決算額		107,799						
合計								56,552

事業の概要・内容

事業の概要

八街市、成田市、富里市の3市で共同運営している八富成田斎場に係る経費

増額の理由

斎場管理システムの入れ替えや、新型コロナウイルス感染症の影響で歳入が減っているため。

○負担金補助及び交付金

- ・負担金 八富成田斎場運営費負担金 56,551,783 円
(予算計上額 56,552千円)

(負担金内訳)

(単位：円)

歳出総額	負担金以外の歳入	歳出総額－歳入（A）
221,830,000	34,154,000	187,676,000

(3市負担金内訳)

(単位：円)

	均等割(20%)	人口割(20%)	利用割(60%)	合計
成田市	12,511,734	19,777,297	55,075,399	87,364,430
八街市	12,511,733	10,269,631	33,770,419	56,551,783
富里市	12,511,733	7,488,272	23,759,782	43,759,787
計	37,535,200	37,535,200	112,605,600	187,676,000

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境衛生諸費			担当課等	環境課		予算書	P. 165
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		548	1,039	358	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	75		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	47		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	12		
	その他				10需用費 ⑥修繕料	31		
一般財源		548	1,039	236	12委託料	180		
対前年度比 (増減額)			491	△681	18負担金、補助及 び交付金	13		
対前年度比 (増減率)			89.6%	△65.5%				
決算額		428						
							合計	358

事業の概要・内容

事業の概要

- ・一般廃棄物の処理に関する周知、指導、衛生関連施設の維持管理
- ・食品衛生に関する事務
- ・課の庶務

減額の理由

修繕費の車検代の減額による。

○需用費

- ・消耗品費 事務用・現場用消耗品 他 75,000 円
- ・燃料費 軽トラック用ガソリン 46,545 円
- ・光熱水費 山田台雑排水処理装置電気代 11,889 円
- ・自動車修繕料 31,000 円

(予算計上額 165千円)

○委託料

- ・山田台雑排水処理装置保守点検業務委託料 81,840 円
- ・山田台雑排水処理装置流入水質検査 9,900 円
- ・危険害虫駆除業務 88,000 円

(予算計上額 180千円)

○負担金補助及び交付金

- ・負担金 千葉県浄化槽促進協議会負担金 13,000円
- (予算計上額 13千円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	狂犬病予防対策費			担当課等	環境課		予算書	P. 166
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		787	727	466	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	129		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	22		
	市 債				11役務費	315		
	その他							
一般財源		787	727	466				
対前年度比 (増減額)			△60	△261				
対前年度比 (増減率)			△7.6%	△35.9%				
決算額		761						
合計								466

事業の概要・内容

事業の概要

- ・犬の登録管理
- ・狂犬病予防注射の実施

減額の理由

犬の登録管理システムの賃借を廃止したため。

○需用費

- ・消耗品費 事務用消耗品及び現場用消耗品 18,900 円
 - ・消耗品費 犬の鑑札等消耗品 109,395 円
 - ・印刷製本費 犬門標 21,780 円
- (予算計上額 151千円)

○役務費

- ・通信運搬費 集合注射はがき郵送料 315,000円
- (予算計上額 315千円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	不法投棄監視対策費			担当課等	環境課		予算書	P. 166
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,502	2,502	2,546	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	720		
	県支出金	360	360	360	10 需用費 ① 消耗品費	242		
	市 債				12 委託料	1,584		
	その他							
一般財源		2,142	2,142	2,186				
対前年度比 (増減額)			0	44				
対前年度比 (増減率)			0.0%	1.8%				
決算額		2,406						
							合計	2,546

事業の概要・内容

事業の概要

産業廃棄物等の不法投棄による環境汚染を未然に防止するため、監視員制度によりそれぞれの地域を監視する。また、年1回講師を招き講習会を実施する。

総額理由

消耗品の単価の増額による。

事業の内容

○報償費

- ・産業廃棄物不法投棄監視員報償 720千円（委員3,000円×20人×12ヶ月）

○需用費

- ・消耗品
不法投棄禁止プレート 242千円（197,340円+44,660円：100組）

○委託料

- ・産業廃棄物不法投棄監視業務 1,584千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	水質対策事業費			担当課等	環境課		予算書	P. 167
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,068	3,073	3,378	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	3,078		
	県支出金				18負担金、補助及び交付金	300		
	市 債							
	その他							
一般財源		3,068	3,073	3,378				
対前年度比 (増減額)			5	305				
対前年度比 (増減率)			0.2%	9.9%				
決算額		2,888						
合計								3,378

事業の概要・内容

事業の概要

- ・市内河川水の水質汚濁状況の永年経過を監視する。
- ・地下水の汚染実態を把握し、対象物質を使用している事業所及び産業廃棄物処分場（跡地を含む）付近の井戸水の調査を行う。
- ・地下水汚染対策として、住民の健康保持のため個人所有の井戸に対し、地下水水質検査で一部の項目の基準値を超過した場合の浄水器設置に対し、補助を行う。

増額の理由

委託料の人件費の増額による。

事業の内容

○委託料

- ・河川水質検査業務 900千円
- ・地下水水質調査業務 2,178千円

○負担金補助及び交付金

- ・浄水器設置費補助金 300千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公害対策諸費			担当課等	環境課		予算書P. 167
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,052	829	2,057	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	36		
	県支出金	20	22	23	10需用費 ①消耗品費	9		
	市 債				10需用費 ②燃料費	79		
	その他	68	68	88	10需用費 ⑥修繕料	25		
一般財源		964	739	1,946	11役務費	1		
対前年度比 (増減額)			△223	1,228	12委託料	668		
対前年度比 (増減率)			△21.2%	148.1%	17備品購入費	1,239		
決算額		577						
							合計	2,057

事業の概要・内容

事業の概要

- ・公害防止の調査、研究、指導、環境審議会に関すること。
- ・公害苦情処理（野焼き・騒音等）や土地の埋立等の規制に関する許可などの環境保全全般に関すること、公害の監視、測定及び規制の対策。
- ・自動車騒音の状況及び対策を把握し、自動車騒音公害防止の基礎資料となるよう道路を走行する自動車の運行に伴い発生する騒音に対して継続的に把握し、環境省に報告する。

増額の理由

- ・公害対策関連備品の増額による。

事業の内容

○報酬

- ・環境審議会時報酬 36千円
(会長5,500円＋委員5,000円×6名)

○委託料

- ・自動車騒音常時監視業務 668千円

○備品購入費

- ・公害対策関連備品 1,239千円
(騒音計、振動計等)

○需用費

- ・消耗品費 9千円
- ・燃料費 79千円
- ・修繕料 25千円

○役務費

- ・クリーニング手数料 1千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境保全対策推進費			担当課等	環境課		予算書	P. 167
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		296	231	114	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	15		
	県支出金				18負担金、補助及び交付金	99		
	市 債							
	その他							
一般財源		296	231	114				
対前年度比 (増減額)			△65	△117				
対前年度比 (増減率)			△22.0%	△50.6%				
決算額		153						
							合計	114

事業の概要・内容

事業の概要

- ・印旛沼及び作田川環境保全と水質の汚濁防止を図るため、印旛沼周辺一斉清掃等による印旛沼水質保全協会及び作田川における稚魚の放流活動等による美しい作田川を守る会が設置され、必要な対策を協議し所要事業を行うとともに、住民意識高揚を図る。
- ・環境保全に対する住民意識を高め、より身近なものとするため、市内小・中学校に在学している児童、生徒を対象に環境保全に関するポスターを募集し、入賞者に対し表彰を行う。

減額の理由

各会の負担金の減額による。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費 15千円（環境保全ポスターコンクール関係経費）

○負担金補助及び交付金

- ・印旛沼水質保全協議会負担金 28千円
- ・美しい作田川を守る会負担金 71千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	雑草刈取事業費			担当課等	環境課		予算書	P. 168
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		59	59	59	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				11 役務費	21		
	県支出金				12 委託料	38		
	市 債							
	その他	38	38	37				
一般財源		21	21	22				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		40						
合計								59

事業の概要・内容

事業の概要

「八街市あき地の管理の適正化に関する条例」に基づく良好な生活環境の確保と住民の安全を図るため、現地調査及び受託事業経費。

事業の内容

○役務費

- ・ 通信運搬費 21千円 （返信封筒用切手 84円×250件）

○委託料

- ・ 受託事業費 38千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅用省エネルギー設備等導入促進事業費			担当課等	環境課		予算書	P. 168
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 6 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,070	2,970	2,970	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	2,970		
	県支出金	3,070	2,970	2,970				
	市 債							
	その他							
一般財源								
対前年度比（増減額）			△100	0				
対前年度比（増減率）			△3.3%	0.0%				
決算額		2,970						
							合計	2,970

事業の概要・内容

事業の概要

地球温暖化の防止及び地域における再生可能エネルギーの導入促進を図るため、太陽光発電システムを設置された方に補助を行う。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

・住宅用省エネルギー設備等設置費補助金

太陽光発電設備 1,170千円（1kw当たり20,000円×4.5kw×13基）

定置用リチウムイオン蓄電池システム 1,700千円（100,000円×17基）

家庭用燃料電池システム 100千円（1システム：50,000円×2基）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	上水道事業会計繰出事業費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 168
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		165,648	167,540	195,965	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	160,360		
	県支出金				23投資及び出資金	35,605		
	市 債	4,800	6,700	35,600				
	その他							
一般財源		160,848	160,840	160,365				
対前年度比 (増減額)			1,892	28,425				
対前年度比 (増減率)			1.1%	17.0%				
決算額		170,625						
							合計	195,965

事業の概要・内容

事業の概要

上水道事業経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費について、国の繰出基準に基づき、一般会計より繰り出すことにより、経営の健全化を促進し、その経営基盤の強化を図る。

増額の理由

上水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るための出資金である「水道管路耐震化事業出資金」の増額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・市上水道事業児童手当補助金 360千円
国の繰出基準に基づき、地方公営企業職員に係る児童手当の給付に要する経費の一部の繰出
- ・市上水道事業営業対策費補助金 160,000千円
市民負担の軽減と経営の健全化を促進するための市上水道事業と県営水道事業との水道料金の格差を是正するための補助

○投資及び出資金

- ・水道管路耐震化事業出資金 35,605千円
上水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減を図るための出資

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	印旛郡市広域市町村圏事務組合水道企業部繰出事業費			担当課等	企画政策課		予算書	P. 169
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 1 項 7 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,498	2,832	5,456	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	112		
	県支出金				23投資及び出資金	5,344		
	市 債		2,300	4,900				
	その他							
一般財源		6,498	532	556				
対前年度比（増減額）			△3,666	2,624				
対前年度比（増減率）			△56.4%	92.7%				
決算額		5,790						
							合計	5,456

事業の概要・内容

事業の概要

利根川などから取水した原水を水道水にして、印旛地区の 7 市 1 町 1 企業団の 9 団体へ供給している印旛郡市広域市町村圏事務組合水道企業部に対し、国の繰出基準等に基づき、一般会計より補助金等を支出することにより、水道経営の安定化・健全化を促進する。

増額の理由

霞ヶ浦導水事業の水道水源開発に係る施設整備事業費が増額になったことに伴う出資金の増額。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金 77千円
 - ・印旛広域水道上下水道事業水源開発・広域化対策補助金
水道事業の経営基盤の強化等を図るための水道水源開発及び水道広域化対策に要する経費に係る補助金
 - ・印旛広域水道上下水道事業児童手当補助金 35千円
水道事業の経営基盤の強化等を図るための当該組合水道企業部職員に係る児童手当の給付に要する経費に係る補助金
- 投資及び出資金
 - ・印旛広域水道事業一般会計出資金 5,344千円
水道事業の経営基盤の強化及び資本費負担の軽減に資するため、水源開発及び広域化に係る施設の整備費用の一定部分及び建設仮勘定の償還に充てるための一般会計からの出資

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	清掃総務費			担当課等	クリーン推進課		予算書	P. 170
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		600	587	603	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	133		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	131		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	187		
	その他				11役務費	15		
一般財源		600	587	603	13使用料及び賃借料	31		
対前年度比 (増減額)			△13	16	18負担金、補助及び交付金	26		
対前年度比 (増減率)			△2.2%	2.7%	26公課費	80		
決算額		586						
							合計	603

事業の概要・内容

事業の概要

クリーン推進課及びクリーンセンター全般の事務処理を円滑に行うための経費

増減理由

経常経費となる燃料代及び修繕料等に係る増額

事業の内容

○旅費（特別旅費）

- ・ 廃掃法施行令第 4 条第 9 号ロの規定による現地確認 125,020円
 - ・ 家電リサイクル法説明会等 7,080円
- 計 132,100円

○需用費

- ・ 燃料費 事務連絡車及び現地確認時レンタカー 130,359円
 - ・ 事務連絡者車検 88,000円
 - 事務用複写機保守料金 98,237円
- 計 316,596円

○公課費

- ・ 自動車重量税 事務連絡車 8,800円
 - ・ 汚染負荷量賦課金
- 公害健康被害の補償等に関する法律に係る硫黄酸化物排出量に応じて課される賦課金 57,050円
- 計 65,850円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	クリーンセンター周辺地区振興費			担当課等	クリーン推進課		予算書P. 171
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,277	2,277	2,276	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	100		
	県支出金				10需用費 ⑤光熱水費	6		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	2,170		
	その他							
一般財源		2,277	2,277	2,276				
対前年度比 (増減額)			0	△1				
対前年度比 (増減率)			0.0%	△0.0%				
決算額		2,276						
							合計	2,276

事業の概要・内容

事業の概要

クリーンセンター（一般廃棄物焼却施設及び一般廃棄物最終処分場）周辺地区の振興を図り、廃棄物行政の適正な推進と施設の円滑かつ安定的な稼働に資するため周辺地区に対して必要な措置をとる。

増減理由

電気料に係る減額

事業の内容

○需用費

・ 消耗品費	地元対策用消耗品	100,000円
・ 光熱水費	地元対策井戸ポンプ	5,951円
計		105,951円

○負担金補助及び交付金

・ 補助金	クリーンセンター周辺地区振興補助金	
	神田地区地元対策協議会	1,260,000円
	用草区地元対策協議会	910,000円
計		2,170,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	クリーンセンター・処分場管理運営費			担当課等	クリーン推進課		予算書P. 171
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		578,300	536,487	529,134	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	33,073	17備品購入費	100
	県支出金				10需用費 ②燃料費	5,628	26公課費	330
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	772		
	その他	106,993	99,497	105,282	10需用費 ⑤光熱水費	84,117		
一般財源		471,307	436,990	423,852	10需用費 ⑥修繕料	3,624		
対前年度比 (増減額)			△41,813	△7,353	11役務費	1,036		
対前年度比 (増減率)			△7.2%	△1.4%	12委託料	397,188		
決算額		545,190			13使用料及び賃借料	2,766		
					14工事請負費	500		
							合計	529,134

事業の概要・内容

事業の概要

クリーンセンターの施設の維持管理及び焼却施設・処分場に搬入された廃棄物を適正処理する経費。

増減理由

電気代（光熱水費）の減 △12,006千円
 運転方法の見直しや徹底した節電により使用量の削減が見込まれるため

事業の内容

○需用費

- ・薬剂等消耗品費 25,944千円
- ・消石灰他16品目
- ・焼却施設用電気代 84,117千円
- ・修繕料 3,624千円
- ・塵芥車輛、焼却施設、汚水施設

○工事請負費

- ・開渠土砂撤去工事 500千円
- ・最終処分場開渠 200m分

○委託料

- ・焼却処理施設管理業務 385,351千円
- ・ボイラー設備、電気計装設備点検他
- ・環境調査測定業務 7,572千円

○使用料及び賃借料

- ・処分場用地賃借料 2,316千円
- ・国他2名分

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ごみ収集処理事業費			担当課等	クリーン推進課		予算書P. 172
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		348,307	348,264	354,113	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	354,013		
	県支出金				18負担金、補助及び交付金	100		
	市 債							
	その他	1,448	1,448	1,448				
一般財源		346,859	346,816	352,665				
対前年度比 (増減額)			△43	5,849				
対前年度比 (増減率)			△0.0%	1.7%				
決算額		344,220						
合計								354,113

事業の概要・内容

事業の概要

廃棄物の収集及び処理を業務委託することにより経費の削減を図る。
また、リサイクルに専念することにより最終処分場の延命化を図るための経費。

増減理由

一般廃棄物収集業務委託料の増 ＋4,080千円
より安心・安全な収集業務実現のために企業内研修の充実を図ったこと、併せて業務量や人件費の増加に対応したため。

事業の内容

- 委託料
 - ・一般廃棄物収集業務 187,308千円
市内約1,900箇所から回収
 - ・焼却灰収集運搬処理業務 63,405千円
県内外5箇所です約1,900tを処理委託
 - ・焼却飛灰等処理業務 26,213千円
県外2箇所です約600tを処理委託
 - ・容器包装プラスチック類中間処理業務 16,236千円
約400tを処理委託
 - ・小型家電処理業務 8,085千円
約150tを処理委託
- 負担金補助及び交付金
 - ・環境施策協力金 100千円
富津市への灰搬出（100t）に伴う協力金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	焼却炉維持修繕事業費			担当課等	クリーン推進課		予算書	P. 172
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		48,700	44,372	35,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				14工事請負費	35,000		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		48,700	44,372	35,000				
対前年度比 (増減額)			△4,328	△9,372				
対前年度比 (増減率)			△8.9%	△21.1%				
決算額		38,089						
							合計	35,000

事業の概要・内容

事業の概要

安定的かつ効率的な焼却処理を行うために、消耗若しくは損傷した部分の修繕・工事を行う。

増減理由

修繕・交換工事の減 △9,372千円

基幹整備事業進捗に伴い、大規模修繕・工事案件の減を見込んだため。

事業の内容

○工事請負費

主な予定工事と概算費用

UPS（無停電電源装置）更新工事 20,000千円

切断機（木製家具等の切断用）修理 5,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	リサイクル推進費			担当課等	クリーン推進課		予算書	P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	H4 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,468	1,468	1,332	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	1,332		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,468	1,468	1,332				
対前年度比（増減額）			0	△136				
対前年度比（増減率）			0.0%	△9.3%				
決算額		881						
							合計	1,332

事業の概要・内容

事業の概要

ごみの減量化や資源の有効利用の促進、市民のリサイクル意識の向上を図る事を目的とし、資源ごみを適正な分別のもとに収集した団体等に対し、奨励金を交付する。また、団体の活動を支援し、リサイクル推進を図る酒八富再資源化事業協同組合八街支部に補助金を交付する。

増減理由

資源回収実施団体の減少及び団体構成員の高齢化のため

事業の内容

○負担金、補助及び交付金

・市リサイクル活動事業補助金

酒八富再資源化事業協同組合事業費

240千円×1/2×0.9

計 108千円

・資源回収実施団体奨励金

古紙類 約320,000kg×4円×0.9=1,152千円

スチール缶 約 10,000kg×4円×0.9= 36千円

アルミ缶 約 10,000kg×4円×0.9= 36千円

計 1,224千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	廃棄物減量化推進事業費			担当課等	クリーン推進課		予算書P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	H28 年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		278	278	278	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	278		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		278	278	278				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		157						
							合計	278

事業の概要・内容

事業の概要

一般家庭から排出されるごみの減量化を図るため、家庭用生ごみ減量機器を購入し、設置する市民に対して購入費の一部を補助する。

事業の内容

○負担金、補助及び交付金

・家庭用生ごみ減量機器設置促進事業補助金

処理容器 13件×2基× 3千円

処理器 10件×1基× 20千円

計 278千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ごみ焼却施設基幹的設備改良事業費			担当課等	クリーン推進課		予算書	P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	R2 年度 ～ R5 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		17,204	311,850	1,547,848	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	5,300	51,958	259,792	12委託料	21,246		
	県支出金				14工事請負費	1,526,602		
	市 債	10,600	245,000	1,214,800				
	その他							
一般財源		1,304	14,892	73,256				
対前年度比 (増減額)			294,646	1,235,998				
対前年度比 (増減率)			1712.7%	396.3%				
決算額		8,525						
合計								1,547,848

事業の概要・内容

事業の概要

既設ごみ焼却施設は、平成 1 4 年 1 2 月の供用開始後 1 9 年が経過し、老朽化が顕著となっている。そのため、焼却設備、焼却ガス冷却設備、排ガス処理設備など、ごみ焼却施設を構成する重要な設備について、概ね 1 0 ～ 1 5 年毎に実施する大規模な改良事業を行う。

増減理由

基幹的設備改良工事実施に当たり、令和 2 年度に長寿命化総合計画及び発注支援業務を実施した。これを受け、令和 3 年度より令和 5 年度までの継続費を設定し、工事を実施している。令和 4 年度の進捗は契約金額の 5 2. 8 % 相当額を見込んでいる。

事業の内容

- 委託料
 - ・ごみ焼却施設基幹的設備改良工事施工監理業務 21, 245, 664円
 - 工事請負費
 - ・ごみ焼却施設基幹的設備改良工事 1, 526, 602, 000円
- 計 1, 547, 847, 664円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	印旛衛生施設管理組合費			担当課等	環境課		予算書	P. 173
会計区分	一般会計	予算科目	4 款 2 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		126,886	125,029	122,518	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	122,518		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		126,886	125,029	122,518				
対前年度比（増減額）			△1,857	△2,511				
対前年度比（増減率）			△1.5%	△2.0%				
決算額		126,886						
合計								122,518

事業の概要・内容

事業の概要

4 市 1 町で共同運営している印旛衛生施設管理組合の運営費分担金

減額の理由

施設に関する工事費等が減少したため。

○負担金補助金及び交付金

・負担金 印旛衛生施設管理組合分担金 122,518,000円
(予算計上額 122,518千円)

(令和3年度分担金)

	運営費	建設費	運営費+建設費
佐倉市	52,026,000	0	52,026,000
四街道市	50,204,000	0	50,204,000
八街市	122,518,000	0	122,518,000
富里市	63,392,000	0	63,392,000
酒々井町	14,199,000	0	14,199,000
合計	302,339,000	0	302,339,000

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業委員報酬			担当課等	農業委員会事務局		予算書	P. 177
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		14,276	15,204	15,204	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1 報酬	15,204		
	県支出金	1,160	2,088	2,088				
	市 債							
	その他							
一般財源		13,116	13,116	13,116				
対前年度比 (増減額)			928	0				
対前年度比 (増減率)			6.5%	0.0%				
決算額		13,116						
							合計	15,204

事業の概要・内容

【事業の概要】

農業委員等に報酬を支給し、農地の権利移動や転用に関する審査や農地利用の最適化推進等を行う。

【事業の内容】

○農業委員及び農地利用最適化推進委員への報酬 13,116千円

委員数 計29名

農業委員 11名

農地利用最適化推進委員 18名

○農地利用最適化活動に関する報酬 2,088千円

委員数 計29名

農業委員 11名

農地利用最適化推進委員 18名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業委員会費			担当課等	農業委員会事務局		予算書	P. 177
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出（節・細節）内訳			
予算額（当初）		2,128	1,847	2,487	節（細節）	予算額	節（細節）	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	12	18負担金、補助及び交付金	267
	県支出金	333	316	772	9交際費	20		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	194		
	その他	589	688	571	10需用費 ②燃料費	67		
一般財源		1,206	843	1,144	10需用費 ④印刷製本費	33		
対前年度比 （増減額）			△281	640	10需用費 ⑥修繕料	25		
対前年度比 （増減率）			△13.2%	34.7%	11役務費	34		
決算額		1,923			12委託料	1,011		
					13使用料及び賃借料	824		
							合計	2,487

事業の概要・内容

【事業の概要】

法令事務として、調査委員会、事前審査会、総会を開催し、権利や転用の申請に対して審査を行うとともに、農地の利用状況調査と利用最適化の推進を図る。また、農地法違反の指導等を行う。

増額理由

農地台帳システムに係る委託料の増による。

【事業の内容】

○旅費

- ・研修会費（女性農業委員の会研修会 他）

○交際費

- ・会長交際費

○需用費

消耗品

- ・事務局事務用品（事務用品、書籍等）
- ・委員事務に係るもの（委員手帳）
- ・国有農地等管理（管理事務に係る経費）
- ・農業者年金事務に係るもの（加入推進PR用品等）

燃料費

- ・公用車燃料費

印刷製本費

- ・農業委員会だより作成費

修繕費

- ・軽自動車修繕料

○役務費

- 通信運搬費（返信用切手代）

○委託料

- ・議事録作成業務
- ・農地基本台帳システム保守業務
- ・農地台帳システムデータ変換業務

○使用料及び賃借料

- ・農業委員会研修時バス借上料
- ・農地地図情報管理システム賃借料

○負担金及び交付金

- ・千葉県農業委員会拠出金
- ・印旛郡市農業委員会連合会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業総務費			担当課等	農政課		予算書	P. 178
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		600	578	600	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	418		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	67		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	88		
	その他				11役務費	18		
一般財源		600	578	600	26公課費	9		
対前年度比 (増減額)			△22	22				
対前年度比 (増減率)			△3.7%	3.8%				
決算額		252						
							合計	600

事業の概要・内容

事業の概要

市の特産品をPR活動するための消耗品費を計上し、市の農産物の販路や消費の拡大につなげる。
公用車の管理経費（燃料費、修繕料等）

増額理由

公用車に係る燃料料の増額による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品
市特産品PR用消耗品
(駅伝大会、ロードレース大会、やちまた落花生祭等)
- ・ 燃料費（公用車）
- ・ 修繕費（公用車）

○役務費

- ・ 保険料（公用車自賠責）

○公課費

- ・ 自動車重量税

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	園芸用廃プラスチック適正処理事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		12,188	12,188	12,188	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	12,188		
	県支出金	2,500	2,500	2,500				
	市 債							
	その他							
一般財源		9,688	9,688	9,688				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		9,418						
							合計	12,188

事業の概要・内容

事業の概要

市内の施設園芸農家から排出される農業用プラスチック類の適正処理及び回収体制を確立し、農村環境の保全と施設園芸の健全な発展を図る。

事業の内容

○県負担分

処分量 250,000kg×10円/kg=2,500,000円

○市負担分

処分量 250,000kg×34.8円/kg=8,700,000円

運搬費 250,000kg×3.95円/kg=987,500円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	森林機能対策事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	5,883	4,690	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	4,690		
	県支出金		5,388	4,291				
	市 債							
	その他							
一般財源		0	495	399				
対前年度比（増減額）			5,883	△1,193				
対前年度比（増減率）			皆増	△20.3%				
決算額		0						
							合計	4,690

事業の概要・内容

事業の概要

森林の持つ多面的機能の維持・増進を図り森林環境の保全に資する。

減額理由

令和 3 年度の事業面積より小さいことによる減額。

（事業面積） R3年度：1ha R4年度：0.8ha

事業の内容

○負担金補助及び交付金

・サンプスギ林総合対策事業補助金

非赤枯性溝腐病の被害を受けている被害林の伐倒・搬出・植栽・運搬に係る経費を補助し、森林の再生及び木材の利用推進を図る。

事業面積：0.8ha

（県補助）4,291千円

①伐倒・搬出（対象事業費）8,880,800円 ×（補助率）4/10 = 3,552,320円

②植栽（対象事業費）732,000円 ×（補助率）1/10 = 73,200円

③運搬（対象事業費）1,664,000円 ×（補助率）4/10 = 665,600円

（市補助）399千円

④伐倒・搬出（対象事業費）3,988,000円 ×（補助率）1/10 = 398,800円

合計 4,689,920円（4,690千円）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	森林環境整備基金費			担当課等	財政課		予算書	P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	R1 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2	5	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				24積立金	1		
	県支出金							
	市 債							
	その他	2	5	1				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			3	△4				
対前年度比 (増減率)			150.0%	△80.0%				
決算額		6,219						
合計								1

事業の概要・内容

事業の概要

森林環境整備基金の設置、管理及び処分に関する条例第4条の規定により、森林環境整備基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

基金運用利率見込みの減により、積立金が減少することによる。

事業の内容

○積立金

・森林環境整備基金積立金 7,730,415円×0.002%＝154円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境保全型土づくり対策事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 179
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,658	4,638	4,579	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				11 役務費	79		
	県支出金				18 負担金、補助及び交付金	4,500		
	市 債							
	その他			2,905				
一般財源		4,658	4,638	1,674				
対前年度比 (増減額)			△20	△59				
対前年度比 (増減率)			△0.4%	△1.3%				
決算額		4,586						
合計								4,579

事業の概要・内容

事業の概要

緑肥作物を作付けすることにより、土壌内の線虫抑制、雨水による土砂流出防止、砂埃の低減等の環境に優しい農業の実践を図る。

事業の内容

- 役務費
 - ・通信運搬費 1,250通×63円
- 補助金
 - 種子購入補助（補助割合50%以内）
 - 事業費 9,000,000円×1/2=4,500,000円
 - ライ麦、エン麦、ヘアリーベッチ、シロカラシ、小麦

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業後継者対策事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 180
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		39,309	27,604	16,569	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			360	10需用費 ①消耗品費	9		
	県支出金	34,500	22,875	12,000	12委託料	1,000		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	15,560		
	その他							
一般財源		4,809	4,729	4,209				
対前年度比 (増減額)			△11,705	△11,035				
対前年度比 (増減率)			△29.8%	△40.0%				
決算額		28,326						
							合計	16,569

事業の概要・内容

事業の概要

魅力ある新しい農業・農村を構築するために男女問わず地域の担い手が、その能力を十分に発揮し、評価され、意思決定に参画できるようパートナーシップの確立を図る。

減額理由

予算要求時に国の令和4年度の新規就農関係補助金の内容が未確定であり次世代事業の新規分を見込んでいないため。

事業の内容

- 需用費
 - ・消耗品
- 委託料
 - ・農業体験インターシップ事業
- 補助金
 - ・後継者対策事業補助金 200千円
(4Hクラブ、ベジクラブ、キンモクセイ)
 - ・農業次世代人材投資事業 12,000千円
(継続) 750,000円×2人
(継続) 1,500,000円×4人
(継続夫婦) 2,250,000円×1組
(継続夫婦) 1,125,000円×2組
 - ・農業後継者育成支援給付金 3,360千円
(継続) 20,000円×6月×6人
(継続) 20,000円×12月×6人
(令和4年度新規見込)
20,000円×12月×5人

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	産業まつり事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 180
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,900	3,900	3,900	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	3,900		
	県支出金							
	市 債							
	その他		1,902					
一般財源		3,900	1,998	3,900				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		0						
							合計	3,900

事業の概要・内容

事業の概要

本市の産業について広く一般に紹介し、農畜産物の共進会や即売会を行い、市内の産業振興を図る。

事業の内容

- 負担金 産業まつり負担金
(前年度は新型コロナウイルス感染症対策のため中止)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 180
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,150	11,522	7,363	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	7,363		
	県支出金	6,150	11,522	7,363				
	市 債							
	その他							
一般財源								
対前年度比（増減額）			5,372	△4,159				
対前年度比（増減率）			87.3%	△36.1%				
決算額		5,115						
							合計	7,363

事業の概要・内容

事業の概要

園芸産出額全国 1 位の奪還を目指して、県内園芸産地の生産力を強化・拡大するため、ハウス等の施設整備や省力化機械の導入に対し助成する。

事業の内容

○補助金

「輝け！ちばの園芸」次世代産地整備支援事業費補助金

補助割合1/4以内（全額県支出金）

- ・パイプハウス8棟(1,692m²) 15,277,000円×1/4=3,819,000円
- ・人参収穫機ほか 4,356,000円×1/4=1,089,000円
- ・動噴 1台 1,133,000円×1/4= 283,000円
- ・人参収穫機 1台 2,420,000円×1/4= 605,000円
- ・パイプハウス6棟(1,385m²) 6,271,000円×1/4=1,567,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	環境保全型農業直接支援対策事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,400	2,400	2,400	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	2,400		
	県支出金	1,800	1,800	1,800				
	市 債							
	その他							
一般財源		600	600	600				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		2,219						
							合計	2,400

事業の概要・内容

事業の概要

環境保全型農業の推進に際して、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動普及拡大を図るため、環境保全型農業に取り組み、かつ地球温暖化防止等に効果の高い営農活動を営む農業者団体等に対して助成する。

事業の内容

化学肥料、化学合成農薬を県の慣行レベルから 5 割以上低減する取り組みと併せて、カバークロップ(緑肥作物の作付) や有機農業など地球温暖化防止に効果の高い取り組みまたは、生物多様性に効果の高い取り組みを実施する場合に支援する。

○交付金

環境保全型農業直接支援対策事業交付金

・ 2,000a × 12,000円/10a =2,400,000円
(交付単価；10a当たり12,000円)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	弥富川地区基幹水利施設ストックマネジメント事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	H28 年度 ～ R5 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		9,335	9,335	9,335	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	9,335		
	県支出金							
	市 債	8,400	8,400	8,400				
	その他							
一般財源		935	935	935				
対前年度比（増減額）			0	0				
対前年度比（増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		7,369						
							合計	9,335

事業の概要・内容

事業の概要

本市からの排水先である弥富川の延命化を図り、適切な排水機能を維持するため、千葉県が事業主体となり実施する事業に対し、国・県・市（八街市・佐倉市）が負担割合に応じて負担する。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・弥富川地区基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金
老朽化した木柵の改修及び法面整備工事（工事延長：1,450m）

（負担割合）

工事費 国50% ・ 県25% ・ 市25%（八街市8.675%・佐倉市16.325%）
雑費及び事務費 県75% ・ 市25%（八街市8.675%・佐倉市16.325%）

（本市の負担額）

全体事業費 107,600,000円 ×（負担割合）8.675% = 9,334,300円（9,335千円）
※債務負担行為設定（令和元年度～令和5年度）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業振興費			担当課等	農政課		予算書	P. 181
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,230	4,231	4,159	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	543		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	112		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	101		
	その他	50	50	50	11役務費	18		
一般財源		4,180	4,181	4,109	12委託料	90		
対前年度比 (増減額)			1	△72	18負担金、補助及 び交付金	3,295		
対前年度比 (増減率)			0.0%	△1.7%				
決算額		2,712						
							合計	4,159

事業の概要・内容

事業の概要

農業振興にかかる需用費、負担金及び補助金等の助成を行い、農業振興を図る。

事業の内容

○報酬

- ・農家組合連合会長報酬 340,000円
10,000円×25組合＋戸数割り100円×900戸
- ・農業経営基盤強化促進協議会委員報酬 202,500円
会長 5,500円×1名×5回＝ 27,500円
委員 5,000円×7名×5回＝ 175,000円

○需用費

- ・消耗品 112,000円
- ・光熱水費（榎戸用水電気代）100,064円

○役務費

- ・農産物放射性物質検査手数料 17,600円

○委託料

- ・特産物試験ほ場委託業務 90,000円

○負担金補助及び交付金

（負担金）

- ・千葉米改良協会負担金 3,000円
- ・印旛地区植物防疫協議会負担金 10,000円

（補助金）

- ・印旛地区落花生協議会負担金 17,000円
- ・八街市植物防疫協議会補助金 700,000円
- ・農業研究会補助金 2,500,000円
- ・落花生原種採種ほ生産組合補助金 45,000円
- ・アグリライフやちまた補助金 20,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	有害鳥獣駆除対策費			担当課等	農政課		予算書	P. 182
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		413	413	413	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	18		
	県支出金				11役務費	21		
	市 債				12委託料	374		
	その他							
一般財源		413	413	413				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		410						
							合計	413

事業の概要・内容

事業の概要

有害鳥獣による農作物被害の拡大を防ぐため、猟友会と委託契約を締結し駆除を行い、農作物被害の軽減を図る。

事業の内容

- 需用費
 - ・消耗品 17,100円
- 役務費（保険料）
 - ・有害鳥獣駆除業務損害保険料 20,610円
- 委託料
 - ・有害鳥獣駆除委託料 373,320円
 - 報酬 6,000円×17人＝ 102,000円
 - 銃弾代 271,320円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業災害対策支援事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 182
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,959	937	695	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	695		
	県支出金	4,639	599	463				
	市 債							
	その他							
一般財源		2,320	338	232				
対前年度比 (増減額)			△6,022	△242				
対前年度比 (増減率)			△86.5%	△25.8%				
決算額		686						
							合計	695

事業の概要・内容

事業の概要

災害による被害を受けた農業者に対し、再生産や施設復旧に必要な資金を低利(平成28年台風9号、平成29年台風21号・22号、平成30年台風24号及び令和元年台風15号・19号・10月25日の大雨の被災者については無利子。)で融資できるよう利子補給を行います。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

農業災害対策利子補給事業補助金

平成28年 8 月台風 9 号による農業被害に対する利子補給

・ 経営安定資金（3 人） 4,130円 ・ 施設復旧資金（8 人） 11,704円

平成29年10月台風21号・22号による農業被害に対する利子補給

・ 経営安定資金（5 人） 29,920円 ・ 施設復旧資金（1 人） 4,632円

平成30年台風24号による農業被害に対する利子補給

・ 経営安定資金（1 人） 2,321円 ・ 施設復旧資金（3 人） 22,151円

令和元年台風15号・19号及び10月25日大雨による農業被害に対する利子補給

・ 経営安定資金（1 2 人） 167,954円 ・ 施設復旧資金（1 3 人） 314,834円

・ 農業災害対策資金債務保証料補助金

平成29年10月台風21号・22号による農業被害融資に係る債務保証料補助

・ 経営安定資金（5 人） 6,732円 ・ 施設復旧資金（1 人） 1,043円

令和元年台風15号・19号及び10月25日大雨による農業被害融資に係る債務保証料補助

・ 経営安定資金（1 2 人） 44,788円 ・ 施設復旧資金（1 3 人） 83,956円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業資金利子補給事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 182
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		343	269	251	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	251		
	県支出金	166	129	120				
	市 債							
	その他							
一般財源		177	140	131				
対前年度比 (増減額)			△74	△18				
対前年度比 (増減率)			△21.6%	△6.7%				
決算額		241						
							合計	251

事業の概要・内容

事業の概要

農業経営基盤強化資金は認定農業者に対して、計画に即した経営規模拡大等に必要な長期資金を低利で融資できるよう県と市が利子補給を行います。（平成23年度以前融資分。新規融資分は全額国負担。）農業近代化資金は、農業経営の近代化に必要な施設、機械等の導入に要する資金を低利で融資できるよう利子補給を行います。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・ 農業近代化資金利子補給補助金 10,000円
（新規借り入れ分補助金）
 - ・ 農業経営基盤強化資金補助金 240,387円
（既借り入れ分に対する補助金）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	落花生種子更新事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 183
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		200	200	200	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	200		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		200	200	200				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		144						
合計							200	

事業の概要・内容

事業の概要

市特産物である落花生（千葉半立）の作付面積を増加させるため、種子購入者に対して補助することにより栽培面積の確保と品質の向上を図る。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・落花生種子更新補助金 200,000円
事業費400,000円×補助率1/2

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農林業対策費			担当課等	農政課		予算書	P. 183
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,621	1,699	1,143	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	126		
	県支出金	510	494		10需用費 ②燃料費	55		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	82		
	その他	93	93	105	10需用費 ⑥修繕料	31		
一般財源		1,018	1,112	1,038	11役務費	7		
対前年度比 (増減額)			78	△556	12委託料	462		
対前年度比 (増減率)			4.8%	△32.7%	13使用料及び賃借料	83		
決算額		1,454			18負担金、補助及び交付金	297		
							合計	1,143

事業の概要・内容

事業の概要

農地及び山林の保全及び法令業務に係る需用費及び委託費等

減額理由

機構集積協力金の制度改正に伴い対象者が見込まれないことにより減額。

事業の内容

○需用費

(消耗品費)

・事務用消耗品 27,360円

・わたしの街みどりづくり事業用消耗品 98,000円

(燃料費) 公用車燃料費 54,212円

(印刷製本費)

・緑化推進門松カード作成(37,000枚) 81,400円

(修繕料) 公用車修繕料 31,000円

○委託料

・水土里情報システム保守管理業務

(法令業務用地図情報システム)

462,000円

○使用料及び賃借料

・千葉県森林クラウド使用料

(森林業務ネットワークシステム)

82,500円

○役務費（通信運搬費）

・農地中間管理事業通信運搬費 6,120円

○負担金補助及び交付金

・各協議会等負担金 297千円

※令和 3 年度事業費のうち「農地中間管理事業費」及び「耕作放棄地解消対策事業費」については、現在の業務内容から単独事業費とする必要性が無く、「農林業対策費」に含めた方が、現状に即していることから「農林業対策費」に 1 本化した。なお、令和 2 年度及び令和 3 年度の予算額及財源の内訳については、3 つの事業の合計額を記載している。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農村地域整備開発促進事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 184
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		91	91	91	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	91		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		91	91	91				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		74						
							合計	91

事業の概要・内容

事業の概要

八街市農業振興地域整備促進協議会の委員報償。

事業の内容

○報償費

- ・八街市農業振興地域整備促進協議会の開催（年 2 回開催）
農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域整備計画等に関する重要事項（農振除外・編入）について審議する。

$$3,500円 \times 13名（委員数） \times 2回 = 91,000円$$

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	農業再生協議会事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 184
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		840	840	840	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	840		
	県支出金	840	840	840				
	市 債							
	その他							
一般財源								
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		840						
							合計	840

事業の概要・内容

事業の概要

米の需給調整の推進、戦略作物の生産振興及び経営所得安定対策の推進を行う八街市地域農業再生協議会へ補助を行う。

事業の内容

- 補助金
- 地域農業再生協議会運営事業補助金
- 全額県支出金充当事業

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	多面的機能支払交付金事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 184
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,274	2,274	2,261	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	2,261		
	県支出金	1,705	1,705	1,695				
	市 債							
	その他							
一般財源		569	569	566				
対前年度比 (増減額)			0	△13				
対前年度比 (増減率)			0.0%	△0.6%				
決算額		2,274						
							合計	2,261

事業の概要・内容

事業の概要

地域の共同活動により、農用地・水路・農道等の地域資源の保全活動を行っている団体を支援することで、地域資源の適切な保管理を推進し、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図る。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・多面的機能支払交付金（農地維持支払交付金）

対象農地面積 田：7,450a 畑：127a

（鹿島川上流地区：用草・大谷流・小谷流・勢田・岡田・根古谷）

田：7,450a×交付単価（3,000円／10a）＝2,235,000円

畑：127a×交付単価（2,000円／10a）＝25,400円

合計 2,260,400円（2,261千円）

負担割合

（国）2,260,400円×（負担割合）50％＝1,130,200円

（県）2,260,400円×（負担割合）25％＝565,100円

（市）2,260,400円×（負担割合）25％＝565,100円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	土地改良事業推進費			担当課等	農政課		予算書	P. 184
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		18,703	25,817	21,103	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	21,103		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		18,703	25,817	21,103				
対前年度比（増減額）			7,114	△4,714				
対前年度比（増減率）			38.0%	△18.3%				
決算額		18,194						
							合計	21,103

事業の概要・内容

事業の概要

土地改良施設の維持管理費、北総中央用水土地改良区の運営費及び北総中央用水土地改良事業建設費の市町村負担分に対して、受益面積又は流域面積割りで分担しており、関係機関の負担金及び補助金により土地改良区の安定した運営と良好な施設の維持管理が行われることで、農業生産の向上と農業経営の安定化を図る。

減額理由

北総中央用水土地改良事業建設費負担金の償還利率が0.5%で予定されていたが、0.2%で確定したことにより減額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・北総東部用水共用施設維持管理負担金 4,864,500円 (4,865千円)
- ・北総中央用水土地改良事業建設費負担金 3,895,910円 (3,896千円)
- ※債務負担行為設定（令和3年度～令和19年度）
- ・北総中央用水排水施設維持管理負担金 459,740円 (460千円)
- (内訳) 実ノ口調整池262,800円・高松調整池196,940円
- ・印旛沼流域排水負担金 1,509,324円 (1,510千円)
- ・北総中央用水土地改良区運営費補助金 10,372,000円 (10,372千円) 合計 21,103千円

※北総中央用水国営事業が完了したことにより、令和3年度事業費のうち「北総中央用水土地改良事業推進費」、「印旛沼土地改良区事業推進費」及び「県営土地改良事業推進費」を現状に即して3つの事業費を1本化して「土地改良事業推進費」と改めた。なお、令和2年度及び令和3年度の予算額及び財源の内訳については、3つの事業の合計額を記載している。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	畜産業振興費			担当課等	農政課		予算書	P. 185
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		350	429	2,699	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	5		
	県支出金			2,284	10需用費 ②燃料費	95		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	25		
	その他				18負担金、補助及び交付金	2,574		
一般財源		350	429	415				
対前年度比 (増減額)			79	2,270				
対前年度比 (増減率)			22.6%	529.1%				
決算額		234						
							合計	2,699

事業の概要・内容

事業の概要

畜産経営の健全な発展及び安全な畜産物を安定的に供給するため家畜導入等の支援を行い畜産業の振興を図る。

増減理由

飼料生産拡大整備支援事業を活用した農業用機械導入への補助金の増額

事業内容

- 需用費
 - ・ 消耗品
 - ・ 燃料費
 - ・ 修繕料
- 負担金
 - ・ 千葉県畜産協会負担金 13,900円
 - ・ 印旛郡市畜産振興協議会負担金 76,000円
- 補助金
 - ・ 基礎豚導入事業費補助金 200,000円
 - ・ 資料生産拡大整備支援事業補助金 2,284,000円
 - 飼料用とうもろこし収穫機（補助割合1/2以内）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	畜産防疫事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 185
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		400	400	400	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	400		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		400	400	400				
対前年度比（増減額）			0	0				
対前年度比（増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		400						
合計								400

事業の概要・内容

事業の概要

家畜伝染予防法に基づき、家畜の伝染病を予防するため、その蔓延を防止する事業経費の一部を助成し、安全な畜産経営ができるよう支援する。

事業内容

- 八街市家畜防疫協会補助金
 - ・家畜防疫薬剤購入補助
 - ・防護服購入
 - ・各種予防注射補助

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	家畜改良事業費			担当課等	農政課		予算書	P. 186
会計区分	一般会計	予算科目	5 款 1 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		300	300	300	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	300		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		300	300	300				
対前年度比 （増減額）			0	0				
対前年度比 （増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		300						
							合計	300

事業の概要・内容

事業の概要

優良な後継牛を確保するため、雌雄判別精液等の優良精液を導入する酪農家を支援することにより生産基盤の強化及び経営安定を図る。

事業内容

○乳用牛改良事業費補助金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	シルバー人材センター費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 189
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H8 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		11,450	11,450	11,450	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	11,450		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		11,450	11,450	11,450				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		11,450						
							合計	11,450

事業の概要・内容

事業の概要

高齢社会における地域活動の担い手不足や高齢者の就労ニーズの増加等に応えるため、八街市シルバー人材センターの活動を支援し、高年齢者の就業機会の確保を図る。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・ 全国シルバー人材センター事業協会負担金 5 0 千円
- ・ 千葉県シルバー人材センター連合会負担金 1 5 0 千円
- ・ 八街市シルバー人材センター補助金 1 1 , 2 5 0 千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消費生活対策費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 190
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,051	1,752	1,617	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	150		
	県支出金	878	1,355	1,372	8旅費	36		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	1,418		
	その他				18負担金、補助及び交付金	13		
一般財源		1,173	397	245				
対前年度比 (増減額)			△299	△135				
対前年度比 (増減率)			△14.6%	△7.7%				
決算額		1,535						
							合計	1,617

事業の概要・内容

事業の概要

近年、サービスの多様化や情報化の進展により、消費者の知識不足や情報不足によるトラブルが増加している背景をふまえ、市民の身近な相談窓口として消費生活センターの体制強化及び利用促進を図るとともに、さまざまな媒体を活用し、市民の消費者意識の向上を図る。

また、消費者問題に関心を持ち、知識を深めてもらうための学習機会を提供し、賢い消費者の育成を図る。

減額の理由

放射能測定器を使用し学校給食等の食材の放射能検査を行っていたが、測定器の耐用年数の経過ならびに放射性物質の検出実績がないことから検査を廃止したことによる減額。

事業の内容

- 報償費 ・消費生活相談事例研修講師謝礼
- 旅費 ・消費生活相談員研修
- 需用費 ・消耗品 57千円
・消費者啓発資料啓発物資消耗品 1,341千円
・消費生活センター機能強化事業消耗品 20千円
- 負担金補助及び交付金
・消費生活相談員研修会負担金 6千円
・千葉県消費生活センター連絡協議会負担金 7千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	商店街振興事業費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 190
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,021	912	1,899	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	1,899		
	県支出金							
	市 債							
	その他			1,205				
一般財源		1,021	912	694				
対前年度比（増減額）			△109	987				
対前年度比（増減率）			△10.7%	108.2%				
決算額		796						
							合計	1,899

事業の概要・内容

事業の概要

中心市街地の活性化を図るため、空き店舗活用事業、各商店会等が維持管理する街路灯の電灯料、八街駅南口商店街振興組合が行う買い物代行事業に係る手数料に対し補助を行う。

増額の理由

商工会議所が買い物代行支援事業から撤退したため、当該事業を実施する八街駅南口商店街振興組合に直接補助を行うための増額。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・商店会街路灯電灯料補助事業補助金 749千円
 - ・商店街空き店舗活用事業補助金 150千円
 - ・買い物代行支援事業補助金 1,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中小企業金融対策費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 190
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	S52 年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		36,424	36,035	35,709	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	31		
	県支出金				18負担金、補助及び交付金	678		
	市 債				20貸付金	35,000		
	その他	35,000	35,000	35,000				
一般財源		1,424	1,035	709				
対前年度比 (増減額)			△389	△326				
対前年度比 (増減率)			△1.1%	△0.9%				
決算額		36,718						
							合計	35,709

事業の概要・内容

事業の概要

中小企業者に対する融資の原資として、市内金融機関に資金を預託するとともに、融資利用者に対し利子補給を実施し、中小企業者の起業支援及び経営の安定化を図る。

減額の理由

借入金を完済した中小企業者が多いことによる減額。

事業の内容

- 報酬
 - ・中小企業資金融資運営委員
- 負担金補助及び交付金
 - ・中小企業資金融資利子補給金
- 貸付金
 - ・中小企業資金融資利子預託金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	就労支援事業費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	H19 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		777	777	777	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	777		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		777	777	777				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		777						
合計								777

事業の概要・内容

事業の概要

就労支援サイトを管理運営し、求人情報をウェブ上に掲載することで、企業と求職者のマッチング機会を容易にし、市内事業所への雇用促進を図る。

事業の内容

○委託料

- ・就労支援サイト運営管理業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	商工業振興費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,745	1,735	1,568	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			591	8旅費	30		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	209		
	市 債				11役務費	20		
	その他				12委託料	1,183		
一般財源		1,745	1,735	977	18負担金、補助及び交付金	126		
対前年度比 (増減額)			△10	△167				
対前年度比 (増減率)			△0.6%	△9.6%				
決算額		468						
							合計	1,568

事業の概要・内容

事業の概要

落花生を中心とした本市の特産品を P R し、地場産業の振興を図る。

減額の理由

落花生の販売促進の一環として郵便局のふるさと小包のチラシを作成し P R を行っていたが、年々販売数が減少していることから事業を廃止したことによる減額。

事業の内容

○旅費

- ・特別旅費 イベント参加時旅費

○需用費

- ・消耗品費 P R 用落花生購入他

○役務費

- ・手数料 着ぐるみ用インナー及び手袋のクリーニング

○委託料

- ・特産物販売促進業務

○負担金補助及び交付金

- ・八街市優良特産落花生推奨協議会補助金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	商工会議所事業補助費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 191
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		13,680	13,680	12,680	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	12,680		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		13,680	13,680	12,680				
対前年度比（増減額）			0	△1,000				
対前年度比（増減率）			0.0%	△7.3%				
決算額		11,080						
							合計	12,680

事業の概要・内容

事業の概要

八街商工会議所が行う商工業振興対策・技術普及・金融税務対策及び金融指導・経営指導等を支援し市内の商工業の発展ならびに地域経済の活性化を図る。

減額の理由

商工会議所の事業の見直しにより買い物代行支援事業の実施を見送ることとなったため減額。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
- ・八街商工会議所補助金 4,293千円
 - ・小規模事業指導補助金 5,787千円
 - ・八街ふれあい夏まつり補助金 2,600千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	観光農業推進費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 192
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,702	1,558	2,323	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金			1,093	18負担金、補助及び交付金	2,323		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,702	1,558	1,230				
対前年度比（増減額）			△144	765				
対前年度比（増減率）			△8.5%	49.1%				
決算額		10						
							合計	2,323

事業の概要・内容

事業の概要

観光の振興及び観光農業の育成を図る。

増額の理由

コロナ禍における農業体験として、バスツアーから個人単位の着地型観光へ転換することによる増額。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・ちばプロモーション協議会負担金 10千円
- ・八街市観光農業協会補助金 126千円
- ・農業体験ツアー 2,187千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	落花生まつり事業費			担当課等	商工観光課		予算書	P. 192
会計区分	一般会計	予算科目	6 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	H29 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,754	2,754	3,158	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	749		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	198		
	市 債				11役務費	116		
	その他	2,754	2,754		13使用料及び賃借料	2,095		
一般財源				3,158				
対前年度比 (増減額)			0	404				
対前年度比 (増減率)			0.0%	14.7%				
決算額		0						
							合計	3,158

事業の概要・内容

事業の概要

本市の特産品である落花生を主としたイベントを開催し、本市の魅力をPRし、市外からの観光客の誘致を促進する。

増額の理由

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策ならびに、本事業のPR費用を計上したことによる増額。

事業の内容

○需要費

- ・ 消耗品費 試食用落花生・試飲用ジンジャーエール
- ・ 印刷製本費 ポスター・チラシ印刷

○役務費

- ・ 手数料 ステージイベント出演者派遣手数料 50千円
- 司会者派遣手数料 44千円
- ・ 保険料 施設所有者賠償責任保険・行事参加者普通傷害保険 22千円

○使用料及び賃借料

- ・ 備品賃借料 ステージ・テント等会場設備

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	土木総務費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 195
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		302	270	271	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	20		
	県支出金				8 旅費	6		
	市 債				18 負担金、補助及び交付金	245		
	その他							
一般財源		302	270	271				
対前年度比（増減額）			△32	1				
対前年度比（増減率）			△10.6%	0.4%				
決算額		252						
合計								271

事業の概要・内容

道路安全対策推進協議会アドバイザー報償費
 道路及び河川管理に伴う研修の為に旅費
 道路整備促進及び河川事業促進の会の負担金
 ○道路安全対策推進協議会アドバイザー謝礼 年 4 回 20,000 円
 ○旅費 ・ 特別旅費 関東国道協会通常総会 他 1 件 6,000 円
 ○負担金及び補助金 ・ 千葉県道路協会 他 7 件 245,000 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	土木施設管理費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 196
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		218	222	208	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ②燃料費	14		
	県支出金				10需用費 ⑤光熱水費	157		
	市 債				11役務費	37		
	その他							
一般財源		218	222	208				
対前年度比 (増減額)			4	△14				
対前年度比 (増減率)			1.8%	△6.3%				
決算額		207						
							合計	208

事業の概要・内容

車庫等の施設管理用の燃料、電気、上下水道及び電話料

燃料費 14,000円
 光熱水費 157,000円
 通信運搬費 37,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路橋りょう総務費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 196
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,525	7,127	17,535	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	180		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	1,054		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	764		
	その他		1		11役務費	107		
一般財源		6,525	7,126	17,535	12委託料	11,060		
対前年度比 (増減額)			602	10,408	13使用料及び賃借料	4,311		
対前年度比 (増減率)			9.2%	146.0%	26公課費	59		
決算額		6,101						
							合計	17,535

事業の概要・内容

事務全般の経費及び道路河川課所管の現場用車両（重機）の維持管理に伴う経費及び土木積算システムの維持管理

☆増額理由 点検等の作業車両が増えた為。

○需用費 ・ 消耗品費 1 8 0 , 0 0 0 円
・ 燃料費 1 , 0 5 4 , 0 0 0 円
・ 修繕料 7 6 4 , 0 0 0 円
計 1 , 9 9 8 , 0 0 0 円

○役務費 ・ 重機特定自主点検手数料 3 7 , 0 0 0 円
・ 自動車損害保険料 5 台 7 0 , 0 0 0 円
計 1 0 7 , 0 0 0 円

○委託料 ・ 橋梁長寿命化計画策定業務 1 1 , 0 6 0 , 0 0 0 円

○使用料及び賃借料 ・ 現場用車両賃借料 2 台 9 6 1 , 0 0 0 円
・ 土木積算システム 3 , 3 5 0 , 0 0 0 円
計 4 , 3 1 1 , 0 0 0 円

○公課費 ・ 自動車重量税 4 台 5 9 , 0 0 0 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路等管理費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 197
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		26,988	32,941	30,670	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ②燃料費	27		
	県支出金				10需用費 ⑤光熱水費	2,094		
	市 債		4,200		10需用費 ⑥修繕料	200		
	その他				11役務費	2,271		
一般財源		26,988	28,741	30,670	12委託料	26,078		
対前年度比 (増減額)			5,953	△2,271				
対前年度比 (増減率)			22.1%	△6.9%				
決算額		25,608						
							合計	30,670

事業の概要・内容

☆ 増減理由 主に排水設備改修工事の減である。

○需用費

燃料費	27,000 円	現場用機械燃料費
高熱水費	2,094,000 円	道路照明灯、排水ポンプ電気料
		泉台調整池施設水道料
修繕料	200,000 円	備品等修繕料

○役務費

通信運搬費	5,000 円	境界査定等返信用切手代
手数料	303,000 円	側溝清掃汚泥分析、放射性物質分析
保険料	1,963,000 円	道路賠償責任保険等

○委託料

道路側溝等清掃業務	4,084,000 円	道路側溝等清掃業務
道路維持管理業務	6,798,000 円	除草業務、街路樹選定業務
調節池維持管理業務	14,102,000 円	調節池 7 箇所維持管理業務
排水ポンプ保守点検業務	1,094,000 円	市内15箇所の排水ポンプ保守点検業務
		電気施設保守点検業務、排水ポンプの 引き上げ点検業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路境界確定費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 198
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		13,365	14,883	12,993	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	378		
	県支出金				12委託料	12,615		
	市 債							
	その他							
一般財源		13,365	14,883	12,993				
対前年度比 (増減額)			1,518	△1,890				
対前年度比 (増減率)			11.4%	△12.7%				
決算額		9,272						
合計								12,993

事業の概要・内容

道路の新規認定及び道路等の整備や廃止に伴い管理台帳を整備補正に関する経費。
道路等の境界における用地測量業務や未登記処理に関する経費。

☆増減理由 交通安全に係る道路整備事業費増に伴い、測量業務を減

○需要費

消耗品費

・境界標購入（コンクリート杭、アルミプレート） 378,000円

○委託料

道路台帳システム補正、管理データ更新業務 8,911,000円

市道用地測量業務 2,244,000円

市道未登記用地測量業務 1,460,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	大池排水区整備事業一般会計負担金			担当課等	道路河川課		予算書	P. 198
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		16,779	16,590	3,635	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	3,635		
	県支出金							
	市 債	11,000	10,900					
	その他							
一般財源		5,779	5,690	3,635				
対前年度比（増減額）			△189	△12,955				
対前年度比（増減率）			△1.1%	△78.1%				
決算額		16,509						
合計								3,635

事業の概要・内容

下水道事業で行う大池調整池整備及び維持管理負担金 道路管理者 3 5 %

○負担金及び交付金

- ・大池調整池維持管費理負担金 1, 9 6 0, 0 0 0 円
 - ・大池調整池整備事業費負担金 0 円
- ※令和 3 年度国庫補正予算により前倒し予算化済

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路維持修繕事業費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 198
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		18,630	18,496	17,496	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ⑥修繕料	150		
	県支出金				11役務費	150		
	市 債				12委託料	5,000		
	その他				13使用料及び賃借料	2,237		
一般財源		18,630	18,496	17,496	15原材料費	9,959		
対前年度比 (増減額)			△134	△1,000				
対前年度比 (増減率)			△0.7%	△5.4%				
決算額		39,696						
							合計	17,496

事業の概要・内容

- ☆ 増減理由 原材料費の減
- 需用費 修繕料 150,000 円 チェーンソー等の修繕料
- 役務費 保険料 150,000 円 維持修繕用請負賠償保険
- 委託料 災害等発生時応急対応業務 5,000,000 円
- 使用料及び賃借料 重機借上料 2,237,000 円
- 原材料費 道路補修用資 9,959,000 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路安全対策事業費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

[illegible]

事業の概要・内容

令和元年度、台風被害に起因する重要インフラ施設周辺の森林整備。

- ・ 幹線 1・2 級市道に接する森林からの被害防止対策。

○委託料

市道等周辺森林整備業務

- ・市道216号線外森林整備業務委託

11, 050, 600円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路整備事業費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 199
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		372,920	262,500	294,027	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	118,450	110,475	126,919	11 役務費	286		
	県支出金				12 委託料	11,013		
	市 債	185,900	98,500	115,300	14 工事請負費	280,884		
	その他			16,366	16 公有財産購入費	1,844		
一般財源		68,570	53,525	35,442				
対前年度比 (増減額)			△110,420	31,527				
対前年度比 (増減率)			△29.6%	12.0%				
決算額		174,928						
							合計	294,027

事業の概要・内容

市道の整備を行い、市内一円の車両の通行及び歩行者の安全を確保する。

○役務費

市道210号線拡幅用地 不動産鑑定手数料（補助対象） 2 8 6 , 0 0 0 円

○委託料

市道210号線拡幅用地 測量業務（補助対象） 1 , 8 7 0 , 0 0 0 円

路上路盤再生配合量調査業務 1 , 1 0 0 , 0 0 0 円

市道FWD調査業務（補助対象） 3 , 0 0 0 , 0 0 0 円

跨線橋整備工事委託業務（補助対象） 5 , 0 4 3 , 0 0 0 円

○工事請負費

道路改良工事

・道路改良に伴う工事 3 , 0 0 0 , 0 0 0 円

・市道210号線歩道整備工事（補助対象） 8 , 0 0 0 , 0 0 0 円

・橋梁工事〔うずき橋、むつき橋、城ノ内橋〕（補助対象） 6 , 3 0 0 , 0 0 0 円

・その他道路改良工事 2 2 9 , 8 3 9 , 0 0 0 円

道路維持修繕工事

・市内一円道路維持修繕工事 3 3 , 4 7 5 , 0 0 0 円

○公有財産購入費

市道210号線拡幅用地購入（補助対象） 1 , 8 4 4 , 0 0 0 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路排水施設整備事業費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 200
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		55,960	20,150	23,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	4,800	5,000	5,000	14工事請負費	23,000		
	県支出金							
	市 債	24,100	10,900	13,500				
	その他							
一般財源		27,060	4,250	4,500				
対前年度比 (増減額)			△35,810	2,850				
対前年度比 (増減率)			△64.0%	14.1%				
決算額		40,612						
							合計	23,000

事業の概要・内容

道路排水整備工事を計上。

○工事請負費

道路排水整備工事

- ・道路排水工事に伴う附帯工事
- ・五区1号線外道路排水整備工

3, 000, 000円
20, 000, 000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路排水対策諸費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 200
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 2 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		15,051	15,035	14,090	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				13使用料及び賃借料	14,090		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		15,051	15,035	14,090				
対前年度比（増減額）			△16	△945				
対前年度比（増減率）			△0.1%	△6.3%				
決算額		14,284						
合計								14,090

事業の概要・内容

雨水洪水調整池に要する費用。

休耕地を利活用し、調節池として一時的に道路排水を貯水することを目的として継続的に賃借する。

○使用料及び賃借料

調整池等用地賃借料

14,090,000円

- ・ 雨水調整池用地 (79件、144筆、948,854.71㎡)
- ・ 調整池及び管理用地 (5件、5筆、4,702.87㎡)
- ・ 雨水排水施設用地 (7件、24筆、1,522.62㎡)
- ・ 用排水施設用地 (1件、3筆、1,447.00㎡)

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	流末排水施設整備事業費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 200
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		68,909	52,440	18,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				14工事請負費	1,800		
	県支出金							
	市 債	51,500	39,300	13,500				
	その他							
一般財源		17,409	13,140	4,500				
対前年度比 (増減額)			△16,469	△34,440				
対前年度比 (増減率)			△23.9%	△65.7%				
決算額		73,563						
							合計	1,800

事業の概要・内容

流末排水整備にかかる事業費を計上。

- ・流末排水整備工事を計上

○工事請負費

流末排水施設整備工事

- ・一区調整池整備工事

18,000,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	都市施設管理費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		27,553	20,005	30,211	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金		64	355	10需用費 ①消耗品費	235		
	県支出金				10需用費 ⑤光熱水費	4,743		
	市 債	1,500			10需用費 ⑥修繕料	702		
	その他	2,115	1,878	1,628	11役務費	185		
一般財源		23,938	18,063	28,228	12委託料	13,346		
対前年度比 (増減額)			△7,548	10,206	14工事請負費	11,000		
対前年度比 (増減率)			△27.4%	51.0%				
決算額		28,380						
							合計	30,211

事業の概要・内容

事業の概要

八街駅複戸駅の駅前広場及び自由通路の維持管理にかかる経費を支出する。

増額理由

工事請負費の増額による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品
- ・ 光熱水費
- ・ 修繕費

○役務費

- ・ 通信運搬費

○委託料

- ・ 施設維持、管理、点検業務

○工事請負費

- ・ 八街駅エスカレーター踏段後輪ローラー交換工事

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅リフォーム補助事業費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H22 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		5,000	5,000	5,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	2,250	2,250	2,250	18負担金、補助及び交付金	5,000		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		2,750	2,750	2,750				
対前年度比（増減額）			0	0				
対前年度比（増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		2,532						
							合計	5,000

事業の概要・内容

事業の概要

住宅リフォーム工事に要する費用の一部を補助することにより、市民（市内の業者の施工により住宅リフォーム工事を行う者）に対し、住宅の機能を向上し安心して暮らせる居住環境の確保及び市内の定住促進を図るとともに、市内産業の活性化を図る。

事業の内容

○負担金、補助金及び交付金

- ・住宅リフォーム工事補助金 100,000円×50件 計5,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	都市計画総務費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 201
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		156	157	392	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	66		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	67		
	市 債				12委託料	242		
	その他				18負担金、補助及び交付金	17		
一般財源		156	157	392				
対前年度比 (増減額)			1	235				
対前年度比 (増減率)			0.6%	149.7%				
決算額		149						
							合計	392

事業の概要・内容

事業の概要

都市計画審議会委員の報酬や消耗品購入、千葉県都市協会等への年会費及び各種研修会への参加負担金等、都市計画業務における庶務的な経費及び都市計画システムの保守管理に係る費用

増額理由

都市計画システム管理業務の予算計上先を変更したため。
課の統合により都市整備総務費を合算したため。

事業の内容

○報酬

- ・都市計画審議会委員 13名分66千円

○需用費

- ・消耗品 67千円

○委託料

- ・都市計画システム管理業務 242千円

○負担金、補助及び交付金

- ・千葉県都市協会負担金 8千円
- ・地区計画制度連絡協議会負担金 1千円
- ・千葉県市街地整備推進協議会負担金 8千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	建築開発行政費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 202
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		562	675	2,645	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	36		
	県支出金				8旅費	3		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	100		
	その他				10需用費 ②燃料費	50		
一般財源		562	675	2,645	11役務費	1		
対前年度比 (増減額)			113	1,970	13使用料及び賃借料	644		
対前年度比 (増減率)			20.1%	291.9%	17備品購入費	1,808		
決算額		460			18負担金、補助及び交付金	3		
							合計	2,645

事業の概要・内容

事業の概要

宅地開発事業者に対し、秩序ある宅地開発の誘導、開発区域及びその周辺における環境破壊と災害発生を未然に防止することにより、健全な生活環境の保全と良好な都市形成を図る。
建築規制制度の実効性を確保し、建築物の安全性の確保及び良好な住環境を整備する。
公共建築工事について、適正かつ効率的に設計及び工事監理をおこなう。

増額理由

営繕積算システム導入費用及び公用車の購入費の計上による。

事業の内容

○報酬

- ・地区計画建築審議会委員 7名

○旅費

- ・職員講習会

○需用費

- ・消耗品
- ・燃料費

○役務費

- ・文書発送料

○使用料及び賃借料

- ・刊行物掲載単価使用料 347千円
- ・営繕積算システム賃借料 297千円

○備品購入費

- ・営繕積算システム用パソコン2台 528千円
- ・公用車（軽ワゴン） 1,280千円

○負担金、補助及び交付金

- ・千葉県公共建築等連絡協議会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅耐震化促進事業費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H22 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,812	5,107	3,812	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	3,400	2,300	1,900	7報償費	12		
	県支出金	1,600	1,100	900	18負担金、補助及び交付金	3,800		
	市 債							
	その他							
一般財源		1,812	1,707	1,012				
対前年度比 (増減額)			△1,705	△1,295				
対前年度比 (増減率)			△25.0%	△25.4%				
決算額		996						
							合計	3,812

事業の概要・内容

事業の概要

木造住宅の耐震診断、耐震改修並びに危険ブロック塀等の除却に要する費用の一部を補助することにより、地震時における建築物の安全性を高め、災害に強い町づくりの推進を図る。

減額理由

耐震改修促進計画改定業務の完了及び補助対象件数の見直しによる。

事業の内容

○報償費

- ・耐震相談会相談員謝礼 4名

○負担金、補助金及び交付金

- ・木造住宅耐震診断費補助金 80,000円×10件 計800千円
- ・木造住宅耐震改修費補助金 400,000円×5件 計2,000千円
- ・危険ブロック塀等除却費補助金 100,000円×10件 計1,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	自転車駐車場管理運営費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 203
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		7,715	7,672	6,928	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	85		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	39		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	131		
	その他	3,410	3,049	2,529	10需用費 ⑤光熱水費	506		
一般財源		4,305	4,623	4,399	10需用費 ⑥修繕料	238		
対前年度比 (増減額)			△43	△744	11役務費	192		
対前年度比 (増減率)			△0.6%	△9.7%	12委託料	3,150		
決算額		7,555			13使用料及び賃借料	2,578		
					26公課費	9		
							合計	6,928

事業の概要・内容

事業の概要

八街市営自転車駐車場(八街駅5箇所・榎戸駅3箇所)の管理運営を行い、安全で快適な施設管理を行う。

減額理由

委託料の減額による。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品
- ・ 燃料費
- ・ 印刷製本費
- ・ 光熱水費
- ・ 修繕費
- 施設等修繕料
- 自動車修繕料

○役務費

- ・ 通信運搬費
- ・ 自動車損害保険料

○委託料

- ・ 施設維持、管理、点検業務

○使用料及び賃借料

- ・ 自転車駐車場用地賃借料

○公課費

- ・ 自動車重量税

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	災害復興住宅支援事業費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 204
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	R2 年度 ～ R7 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		500	150	100	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	100		
	県支出金	250	100	100				
	市 債							
	その他							
一般財源		250	50	0				
対前年度比 (増減額)			△350	△50				
対前年度比 (増減率)			△70.0%	△33.3%				
決算額		42						
							合計	100

事業の概要・内容

【事業の概要】

令和元年台風15号、19号及び10月25日の大雨により被害を受けた住宅の再建のため、金融機関から借り入れた資金について、その利子の一部を補給することで被災者等による住宅の再建を促進し、災害復興の推進を図る。

【事業の内容】

融資に対する年利2%以内の利子相当額を限度(60回分)

利子補給対象額10万円以上500万円以下までの支払利子額(1月分～12月分)の1%までを県支出金、1%～2%を市補助金。

申込者 2名 (利子補給事業申込締め切り 令和3年3月)

前年度補助金額

対象者① 借入金返済開始 令和2年2月～ 補助対象額 500万円 31,088円

対象者② " 令和2年8月～ 補助対象額 500万円 10,958円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	都市計画道路 3・4・3 号八街神門線整備事業費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 204
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	R3 年度 ～ R9 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		9,300	3,500	5,100	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	5,100		
	県支出金							
	市 債	8,300	3,100	4,500				
	その他							
一般財源		1,000	400	600				
対前年度比 (増減額)			△5,800	1,600				
対前年度比 (増減率)			△62.4%	45.7%				
決算額		0						
							合計	5,100

事業の概要・内容

事業の概要

八街都市計画道路 3・4・3 号八街神門線及び佐倉都市計画道路 3・4・2 0 号岩富海隣寺線に係る整備事業。

増額理由

詳細設計業務が追加となり、市負担が増額した。

事業の内容

- 負担金、補助及び交付金
 - ・バイパス事業市負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	街路事業諸費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 204
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		127	123	119	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	15		
	県支出金	1	1	1	10需用費 ①消耗品費	94		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	10		
	その他							
一般財源		126	122	118				
対前年度比 (増減額)			△4	△4				
対前年度比 (増減率)			△3.1%	△3.3%				
決算額		109						
							合計	119

事業の概要・内容

【事業の概要】

都市計画道路 3. 4. 3 号八街バイパスの整備に伴い、県から用地事務委託を受け用地買収事務を行う。
用地事務委託に伴う業務に必要な参考図書等の購入及び千葉県街路事業推進協議会、千葉県公共用地対策協議会へ参加する。

【事業の内容】

街路整備事業に伴う諸経費

旅費【特別旅費】 各種団体研修会、講習会旅費及び用地交渉にかかる旅費

需用費【消耗品】 事務用消耗品及び図書購入、追録代

負担金補助及び交付金 千葉県街路事業推進協議会負担金

※千葉県公共用地対策協議会負担金については、
令和 4 年度負担金はありません。

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	下水道事業会計繰出事業費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 205
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	R2 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		282,367	325,259	252,356	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	252,356		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		282,367	325,259	252,356				
対前年度比 (増減額)			42,892	△72,903				
対前年度比 (増減率)			15.2%	△22.4%				
決算額		310,631						
							合計	252,356

事業の概要・内容

事業の概要

汚水・雨水事業（処理）に要する経費等で繰出基準に基づく補助金及び財政不足を補う補助金により、下水道事業の経営健全化を図る。

減額理由

分流式下水道に要する経費の減などによる基準内繰出金の減及び下水道事業会計における当年度末流動資産の残高見込みの増などによる基準外繰出金の減による。

事業の内容

○負担金、補助及び交付金

- ・繰出基準に基づく補助金 186,862千円
 - ・雨水処理に要する経費 52,576千円
 - ・分流式下水道に要する経費 87,593千円
 - ・流域下水道の建設に要する経費 6,797千円
 - ・下水道に排除される下水の規制に関する事務に要する経費 4,228千円
 - ・水洗便所に係る改造命令等に関する事務に要する経費 2,078千円
 - ・高度処理に要する経費 1,699千円
 - ・地方公営企業法の適用に要する経費 4,013千円
 - ・下水道事業債（特別措置分）の償還に要する経費 22,895千円
 - ・緊急下水道整備特定事業（臨時措置分）の償還に要する経費 2,343千円
 - ・地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費 672千円
 - ・臨時財政特例債の償還に要する経費 1,968千円
- ・繰出基準外の補助金 65,494千円
 - ・選挙の執行に係る人件費に対する補助金 175千円
 - ・大池調整池用地購入費に充てた企業債の元金償還金に対する補助金 5,375千円
 - ・その他資金不足を補うための補助金 59,944千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公園緑地管理費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 205
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		43,809	33,583	35,161	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	221	17備品購入費	74
	県支出金				10需用費 ②燃料費	14		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	18		
	その他	4,840	6,504	7,140	10需用費 ⑤光熱水費	1,333		
一般財源		38,969	27,079	28,021	10需用費 ⑥修繕料	1,290		
対前年度比 (増減額)			△10,226	1,578	11役務費	12		
対前年度比 (増減率)			△23.3%	4.7%	12委託料	30,946		
決算額		48,949			13使用料及び賃借料	1,037		
					15原材料費	216		
							合計	35,161

事業の概要・内容

事業の概要

主な増額理由については、市民に憩いの場を提供するため、公園緑地等の樹木の剪定、除草及び施設の清掃等の維持管理を実施し、施設の安全性を向上させるため、公園等の維持管理を充実させる経費。

増額理由

業務委託で搬出される草刈り、樹木の剪定や伐採に伴う処分費を計上したことによる増額。

事業の内容

- 需用費
 - ・ 消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費等
- 原材料費
 - ・ 公園補修用補修資材等
- 役務費
 - ・ 中央公園浄化槽法定検査
- 備品購入費
 - ・ 公園管理用備品
- 委託料
 - ・ 公園緑地管理、遊具定期点検業務

※処分費を計上したことによる増額
1,514千円
- 使用料及び賃借料
 - ・ 公園用地及び児童遊園土地賃借料（4名分）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	公園諸費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 206
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 4 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		197	175	185	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ②燃料費	64		
	県支出金				10需用費 ⑥修繕料	88		
	市 債				11役務費	18		
	その他				18負担金、補助及び交付金	6		
一般財源		197	175	185	26公課費	9		
対前年度比 (増減額)			△22	10				
対前年度比 (増減率)			△11.2%	5.7%				
決算額		167						
							合計	185

事業の概要・内容

事業の概要

公園緑地等の管理等を迅速かつ効果的に遂行するための経費。

増額理由

課で管理する公用車に伴う修繕料等の必要経費計上による増額。

事業の内容

○需用費

- ・ 燃料費、修繕費

○役務費

- ・ 自動車損害保険料

○負担金補助及び交付金

- ・ 千葉県公園緑地整備促進協議会負担金

○公課費

- ・ 自動車重量税

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅維持管理費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 207
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		29,579	40,706	39,754	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	150		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	6		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	435		
	その他	29,579	40,706	39,754	10需用費 ⑥修繕料	23,266		
一般財源					11役務費	414		
対前年度比 (増減額)			11,127	△952	12委託料	13,750		
対前年度比 (増減率)			37.6%	△2.3%	13使用料及び賃借料	213		
決算額		27,768			15原材料費	50		
					21補償、補填及び賠償金	1,470		
							合計	39,754

事業の概要・内容

事業の概要

市営住宅を適正に維持管理し、入居者の住環境を良好にする。
（管理戸数：7 団地413戸） 入居世帯数 289世帯

減額理由

修繕費の減による減額。

事業の内容

需用費		原材料費	50千円
・ 消耗品	150千円		
・ 燃料費	6千円	補償、補填金及び賠償金	1,470千円
・ 光熱水費	435千円		
・ 修繕費	23,266千円		
役務費			
・ 手数料	64千円		
・ 保険料	350千円		
委託料	13,750千円		
使用料及び賃借料	213千円		

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	空き家対策事業費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 209
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		343	169	1,072	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	32		
	県支出金				11役務費	1,040		
	市 債							
	その他							
一般財源		343	169	1,072				
対前年度比 (増減額)			△174	903				
対前年度比 (増減率)			△50.7%	534.3%				
決算額		42						
							合計	1,072

事業の概要・内容

事業の概要

空き家に関する対策を検討し、所有者等に対し今後の適正な空き家の管理を指導する。

増額理由

相続財産管理人の選任を申し立てを行うため、増額する。

事業の内容

需用費

・ 消耗品 32千円

役務費

・ 手数料 1,040千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅管理諸費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 209
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		394	673	1,755	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	34		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	32		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	250		
	その他	394	673	1,755	11役務費	133		
一般財源					12委託料	26		
対前年度比 (増減額)			279	1,082	17備品購入費	1,280		
対前年度比 (増減率)			70.8%	160.8%				
決算額		843						
							合計	1,755

事業の概要・内容

事業の概要

市営住宅の管理事務を円滑に行うため。
(管理戸数：7 団地413戸)

増額理由

連絡車両を購入するため、備品購入費の増による増額。

事業の内容

需用費

- ・ 消耗品 34千円
- ・ 燃料費 32千円
- ・ 印刷製本費 250千円

役務費

- ・ 手数料 133千円

委託料

26千円

備品購入費

1, 280千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	住宅施設整備事業費			担当課等	都市計画課		予算書	P. 209
会計区分	一般会計	予算科目	7 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		24,596	5,940	55,624	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	10,706	2,672	24,356	11 役務費	19		
	県支出金				12 委託料	2,972		
	市 債	13,000	3,200	31,000	14 工事請負費	52,633		
	その他	890						
一般財源			68	268				
対前年度比 (増減額)			△18,656	49,684				
対前年度比 (増減率)			△75.8%	836.4%				
決算額		38,183						
							合計	55,624

事業の概要・内容

事業の概要	
市営住宅を計画的な改修整備により、住環境を良好な状態に保つ。	
増額理由	
工事請負費の増による増額。	
事業の内容	
役務費	
・ 手数料	19千円
委託料	2,972千円
工事請負費	52,633千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	避難場所整備事業費			担当課等	防災課		予算書	P. 213
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,011	4,347	7,194	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	2,020		
	県支出金		500	2,585	17備品購入費	5,174		
	市 債							
	その他		2,300	2,641				
一般財源		4,011	1,547	1,968				
対前年度比 (増減額)			336	2,847				
対前年度比 (増減率)			8.4%	65.5%				
決算額		14,857						
							合計	7,194

事業の概要・内容

事業の概要

市内の避難場所及び避難所に設置した防災備蓄倉庫に資機材等を整備するとともに、賞味期限切れの備品の入れ替えも行い災害時に備える。

増額理由

大規模停電被害に備えた電源確保のための防災非常用蓄電池（可搬型）の整備及び避難所用簡易トイレの整備を進めていく必要があるため

○需用費

消耗品費 2,020千円

- ・非常食・飲料水 他
- ・非常食・飲料水 他
- ・おむつ・生理用品 他
- ・給水袋
- ・救助工具 他

○備品購入費

- ・防災非常用蓄電池 2式 1,936千円
- ・避難所用簡易トイレ 3式 1,881千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	自主防災組織運営費			担当課等	防災課		予算書	P. 213
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,500	2,000	2,000	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	2,000		
	県支出金	750	1,000	1,000				
	市 債							
	その他							
一般財源		750	1,000	1,000				
対前年度比 (増減額)			500	0				
対前年度比 (増減率)			33.3%	0.0%				
決算額		1,500						
							合計	2,000

事業の概要・内容

事業の概要

災害による被害を最小限にするためには、地域住民一人ひとりが「自分たちの命は自分たちが守る」という「共助」の取組が重要であることから、災害時における地域住民による避難救護体制の整備及び初期消火体制の強化を図るため、自主的な地域の防災活動を行う組織に資機材の購入経費を助成することにより、自主防災組織の結成促進を図る。

増減なし

○補助金 500,000円×4団体＝2,000,000円
【予算計上額 2,000千円】

※自主防災組織数 26 団体
カバー率 44.7%

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	防災費			担当課等	防災課		予算書	P. 213
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		9,475	6,209	7,806	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	135	17備品購入費	740
	県支出金				7報償費	91	18負担金、補助及び交付金	70
	市 債				10需用費 ①消耗品費	177	26公課費	60
	その他				10需用費 ⑤光熱水費	189		
一般財源		9,475	6,209	7,806	10需用費 ⑥修繕料	100		
対前年度比 (増減額)			△3,266	1,597	10需用費 ⑦賄材料費	50		
対前年度比 (増減率)			△34.5%	25.7%	11役務費	916		
決算額		9,483			12委託料	4,432		
					13使用料及び賃借料	846		
							合計	7,806

事業の概要・内容

事業の概要

大規模な災害を未然に防ぐため、地域の総合的、計画的な防災行政の整備促進を図り、市民の生命、身体、財産を保護し、社会秩序の維持と公共の福祉に資することを目的とする。

増額理由

令和 4 年度から、八街市総合防災訓練を自衛隊、消防、警察などの関係機関との連携した公助訓練も含めた訓練とし、例年よりも規模を拡大したため。

○報酬

- ・消防委員会委員報酬 9 人×3 回
※消防委員会を3回開催

○報償

- ・防災士会・医師会・助産師会

○需用費

- ・消耗品費 防災訓練用消耗品 他
- ・光熱水費 防災行政無線拡声子局電気料
- ・修繕費 防災行政無線関係修繕

○役務日

- ・防災行政無線遠隔制御用電話専用料 3 5 5 千円
- ・防災行政無線電話使用料 5 5 0 千円

○委託料

- ・防災行政無線保守点検業務 3, 0 2 9 千円
- ・防災行政無線再免許申請 3 4 6 千円
- ・総合防災訓練場所設営業務 9 3 7 千円

○使用料及び賃借料

- ・メール配信システム賃借料 7 5 3 千円

○備品購入費

- ・防災行政無線屋外拡声子局バッテリー 7 4 0 千円

○負担金

- ・防火防災訓練災害補償等共済加入負担金 7 0 千円

○公課費

- ・防災行政無線電波利用料 2 4 千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	佐倉市八街市酒々井町消防組合費			担当課等	防災課		予算書	P. 215
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,233,211	1,206,720	1,184,864	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	1,184,864		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,233,211	1,206,720	1,184,864				
対前年度比 （増減額）			△26,491	△21,856				
対前年度比 （増減率）			△2.1%	△1.8%				
決算額		1,232,951						
							合計	1,184,864

事業の概要・内容

事業の概要

佐倉市、八街市、酒々井町の分担金及び負担金により消防組合の消防業務に関する合理的な運営と充実を図る。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・常備消防費分担金 1,081,947,000円
- ・長期債償還分担金 101,432,000円
- ・庁舎建設費負担金 1,485,000円

※八街市負担割合27.93%

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消防施設整備事業費			担当課等	防災課		予算書	P. 215
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		38,009	7,799	10,679	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	1,648		
	県支出金	2,287			14工事請負費	9,031		
	市 債	33,400	7,700	10,600				
	その他							
一般財源		2,322	99	79				
対前年度比 （増減額）			△30,210	2,880				
対前年度比 （増減率）			△79.5%	36.9%				
決算額		34,462						
							合計	10,679

事業の概要・内容

事業の概要

消防水利の基準に満たない地域における耐震性貯水槽の計画的な整備及び老朽化した消防機庫の整備を行う。

事業の内容

- | | |
|---------------------|------------|
| ○委託料 | |
| 第17分団消防機庫建築工事実施設計業務 | 1,647,800円 |
| ○工事請負費 | |
| 耐震性貯水槽設置工事（滝台区） | 9,031,000円 |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消防設備整備事業費			担当課等	防災課		予算書	P. 215
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額 (当初)		18,732	19,832	20,381	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				17備品購入費	20,381		
	県支出金	441	441	907				
	市 債	18,200	19,300	19,400				
	その他							
一般財源		91	91	74				
対前年度比 (増減額)			1,100	549				
対前年度比 (増減率)			5.9%	2.8%				
決算額		17,514						
							合計	20,381

事業の概要・内容

事業の概要

25ヶ分団の消防車両を計画的に更新し、消防団活動を支援することにより、地域消防力の強化を図る。

事業の内容

○備品購入費

第6分団 水槽付小型動力ポンプ積載車 (B3級) 20,380,600円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	非常備消防運営費			担当課等	防災課		予算書	P. 215
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		27,305	22,032	24,709	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	730			1報酬	20,767		
	県支出金	887	864	163	9交際費	100		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	1,754		
	その他				10需用費 ③食糧費	15		
一般財源		25,688	21,168	24,546	11役務費	5		
対前年度比 (増減額)			△5,273	2,677	18負担金、補助及 び交付金	2,068		
対前年度比 (増減率)			△19.3%	12.2%				
決算額		21,267						
							合計	24,709

事業の概要・内容

事業の概要

消防団員の活動に対する団員報酬や出動報酬、福祉共済加入金に係る経費、活動に必要な被服や安全靴などを支給するための経費。

事業の内容

○報酬

・ 年額報酬 16,447,000円 ・ 出動報酬 4,320,000円

○交際費

団長交際費 100,000円

○需用費（消耗品費）

新入団員等活動服、安全靴、耐切創性手袋ほか 1,753,940円

○需用費（食糧費）

新入団者入団式ほか昼食代 15,000円

○役務費（通信運搬費）

退職報償金申請返信用切手代 4,700円

○負担金補助及び交付金

・ 消防団員福祉共済加入負担金 1,215,000円

・ 千葉県消防協会負担金 177,000円

・ 千葉県消防協会印旛支部負担金 313,000円

・ 千葉県消防学校入校負担金 86,288円

・ 八街市消防団員中型自動車及び
準中型自動車運転免許取得費補助金 276,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	操法大会運営費			担当課等	防災課		予算書	P. 216
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,010	1,219	1,229	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	238		
	県支出金		42	37	10需用費 ③食糧費	94		
	市 債				10需用費 ⑥修繕料	20		
	その他				17備品購入費	337		
一般財源		2,010	1,177	1,192	18負担金、補助及び交付金	540		
対前年度比 (増減額)			△791	10				
対前年度比 (増減率)			△39.4%	0.8%				
決算額		0						
							合計	1,229

事業の概要・内容

事業の概要

消防機械器具の操作技術を身につけるとともに、実際の災害現場において幅広い活動ができるようになるための訓練大会。

事業の内容

- 需用費（消耗品費）
 - 支部消防操法大会操作員用活動服ほか 237,150円
- 需用費（食糧費）
 - 支部消防操法大会前日準備昼食代ほか 94,000円
- 需用費（修繕料）
 - 支部消防操法大会用小型ポンプ修繕料 19,800円
- 備品購入費
 - 支部消防操法大会用ホース 336,600円
- 負担金補助及び交付金
 - 支部消防操法大会出場補助金 540,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	出初式開催費			担当課等	防災課		予算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		180	172	172	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	172		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		180	172	172				
対前年度比 (増減額)			△8	0				
対前年度比 (増減率)			△4.4%	0.0%				
決算額		98						
							合計	172

事業の概要・内容

事業の概要

消防出初式を挙行することで、消防団員の充実強化を図る。

事業の内容

○需用費（消耗品費）

式典用消耗品（表彰状、感謝状額、記念品ほか） 171,240円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市町村総合事務組合費			担当課等	防災課		予算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		10,490	10,490	10,490	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	10,490		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		10,490	10,490	10,490				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		10,489						
							合計	10,490

事業の概要・内容

事業の概要

千葉県市町村総合事務組合への公務災害・退職報償金に関する消防団員条例定数分の負担金。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

・ 公務災害補償及び退職報償金支給事務負担金

①消防団員等公務災害補償事務

1, 205, 224円

②消防団員退職報償金支給事務

9, 245, 200円

・ 公務災害見舞金支給及び賞じゅつ金授与事務負担金

38, 400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消火栓維持管理費			担当課等	防災課		予算書	P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,915	11,862	7,932	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	7,932		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		6,915	11,862	7,932				
対前年度比 (増減額)			4,947	△3,930				
対前年度比 (増減率)			71.5%	△33.1%				
決算額		5,440						
							合計	7,932

事業の概要・内容

事業の概要

消防水利が満たない地域において、消火栓を計画的に整備する。

事業の内容

○負担金補助及び交付金

- ・ 消火栓維持管理費負担金 5,464,000円
- ・ 消火栓新設負担金 2,468,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	消防施設及び設備維持管理費			担当課等	防災課		予算書P. 217
会計区分	一般会計	予算科目	8 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		8,238	7,796	8,035	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	50		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	857		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	1,522		
	その他				10需用費 ⑥修繕料	3,745		
一般財源		8,238	7,796	8,035	11役務費	139		
対前年度比 (増減額)			△442	239	12委託料	459		
対前年度比 (増減率)			△5.4%	3.1%	13使用料及び賃借料	415		
決算額		6,763			26公課費	848		
							合計	8,035

事業の概要・内容

事業の概要

25ヶ分団の消防車両、消防機庫及び防火水槽の維持管理。

事業の内容

- 需用費（消耗品費）
 - 消防車等消耗品 50,000円
- 需用費（燃料費）
 - 消防車、ポンプ用燃料代 856,617円
- 需用費（光熱水費）
 - 消防機庫等電気料、上下水道料 1,521,900円
- 需用費（修繕料）
 - ・消防車修繕費（法定検査12台）、消防機庫・防火水槽等修繕費 2,200,000円
 - ・消防車車検代（15台） 1,545,000円
- 役務費
 - ・手数料 消防機庫し尿汲み取り 21,780円
 - ・保険料 消防車自賠責保険料 117,000円
- 委託料
 - 消防機庫浄化槽維持管理業務（8ヶ分団）※法定検査手数料含む 458,110円
- 使用料及び賃借料
 - ・第18分団消防機庫用地賃借料 58,618円
 - ・NHK放送受信料（25ヶ分団） 355,125円
- 公課費
 - 消防車自動車重量税 848,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育委員報酬			担当課等	教育総務課		予算書	P. 221
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,208	2,208	2,208	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1 報酬	2,208		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		2,208	2,208	2,208				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		2,208						
							合計	2,208

事業の概要・内容

事業の概要

教育行政を運営するにあたり、地方公共団体に教育委員を置き、地域の実情に応じた教育の振興を図る。

増額理由

増減なし

事業の内容

○報酬

- ・教育委員会委員 各4名 月額46,000円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育委員会諸費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 221
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		199	199	193	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	42		
	県支出金				10需用費 ④印刷製本費	37		
	市 債				18負担金、補助及び交付金	114		
	その他							
一般財源		199	199	193				
対前年度比 (増減額)			0	△6				
対前年度比 (増減率)			0.0%	△3.0%				
決算額		112						
							合計	193

事業の概要・内容

事業の概要

教育、学術、文化またはスポーツの振興に関し、優秀な人材育成に資する。
教育委員の資質・能力の向上を図る。

増額理由

旅費及び、印旛地区教育委員会連絡協議会の負担金の減額による。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費（定例表彰者記念品）
- ・印刷製本費（定例表彰者記念写真）

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県市町村教育委員会連絡協議会負担金
- ・印旛地区教育委員会連絡協議会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育委員会事務局諸費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 222
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		602	710	583	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	8		
	県支出金				9交際費	70		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	160		
	その他				10需用費 ②燃料費	81		
一般財源		602	710	583	10需用費 ⑥修繕料	50		
対前年度比 (増減額)			108	△127	18負担金、補助及 び交付金	214		
対前年度比 (増減率)			17.9%	△17.9%				
決算額		481						
							合計	583

事業の概要・内容

事業の概要

教育委員会が実施する施策等を円滑かつ効率的に行うために、その庶務的な事務を行う。

増額理由

実績により燃料費等の減額による。

事業の内容

○報償費

- ・教育委員会事務事業外部評価謝礼 2 名

○交際費

- ・教育長交際費

○需用費

- ・消耗品費（事務局消耗品）
- ・燃料費（公用車燃料費）
- ・修繕料（公用車定期点検）

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県都市教育長協議会負担金
- ・千葉県公立学校施設整備期成会負担金
- ・千葉県都市教育長協議会情報交換会負担金等

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育指導諸費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 223
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,004	3,614	3,817	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	101	17備品購入費	1,208
	県支出金				7報償費	324	18負担金、補助及び交付金	1,233
	市 債				8旅費	57	26公課費	10
	その他				10需用費 ①消耗品費	456		
一般財源		4,004	3,614	3,817	10需用費 ②燃料費	72		
対前年度比 (増減額)			△390	203	10需用費 ④印刷製本費	59		
対前年度比 (増減率)			△9.7%	5.6%	10需用費 ⑥修繕料	136		
決算額		3,446			11役務費	110		
					13使用料及び賃借料	51		
							合計	3,817

事業の概要・内容

事業の概要

充実した学校生活や学習支援を実現し、より開かれた園や学校づくりを推進していくために、個々の教育的なニーズに対応し適切な支援を行うことのできる人員を確保し、学校全体の教育課題を解決する。

増額理由

公用車（乗用車）1台が老朽化したことにより、軽自動車1台に更新するため。

事業の内容

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| ○報酬 | ○役務費 |
| ・就学区審議会2回 会長1名・委員9名 | ・通信運搬費 70千円 |
| 101千円 | ・保険料（自動車損害賠償保険料2台分）40千円 |
| ○報償費 | ○使用料及び賃借料 |
| ・心身障害児童生徒就学指導委員（医師）3回 84千円 | ・バス賃借料 51千円 |
| ・学校協議員（年額）5人×12校 240千円 | ○備品購入費 |
| ○旅費 | ・公用車（軽1台） 1,208千円 |
| ・学校用務員事務連絡用 2名分 57千円 | ○負担金、補助及び交付金 |
| ○需用費 | ・各協議会等負担金 1,233千円 |
| ・消耗品（小中学校卒業記念品等） 456千円 | ○公課費 |
| ・燃料費 72千円 | ・自動車重量税（公用車2台分） 10千円 |
| ・印刷製本費 59千円 | |
| ・修繕費 136千円 | |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	外国語指導助手事業費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 224
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		41,229	44,000	43,956	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				11 役務費	43,956		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		41,229	44,000	43,956				
対前年度比 (増減額)			2,771	△44				
対前年度比 (増減率)			6.7%	△0.1%				
決算額		41,229						
合計								43,956

事業の概要・内容

事業の概要

外国人講師による英語指導を実施することにより、ネイティブな英語を取り入れ、より国際理解教育を進め、コミュニケーション能力の向上(特に話す、聞く)と異文化理解を深め、児童生徒の英語力の向上に繋げる。

また、市内各幼稚園、保育園の行事への派遣をする。

減額理由

債務負担行為で計上していたが、入札により額が確定したため減額。

事業の内容

○役務費

・手数料 43,956千円

市内各小中学校への外国語指導助手(A L T)の派遣

令和3年4月から令和6年3月まで(3年間)

令和4年度 9名

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育支援センター管理運営費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 224
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		515	1,128	648	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	63		
	県支出金	129	750		10需用費 ①消耗品費	47		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	196		
	その他				10需用費 ⑥修繕料	10		
一般財源		386	378	648	11役務費	200		
対前年度比 (増減額)			613	△480	12委託料	132		
対前年度比 (増減率)			119.0%	△42.6%				
決算額		437						
							合計	648

事業の概要・内容

事業の概要

学校に登校できなくなった児童生徒の居場所をつくり、心を安定させ、学校に復帰させるために適応指導教室を設置し、学校に関する様々な悩みを抱えている児童生徒及び保護者に対して個別相談（カウンセリング）対応を実施するとともに、登校児童生徒の居場所の確保しながら、学習支援やスキル学習、教育相談活動を実施し、学校と連携して児童生徒の成長を支援する。

減額理由

令和3年度は、防災カーテンほか備品購入を予算計上していたため。

事業の内容

○報償費

- ・指導助言、ボランティア謝礼 50千円
- ・学習支援者謝礼 13千円

○委託料

- ・支援センター警備業務 132千円

○需用費

- ・消耗品（教材費他） 47千円
- ・光熱水費（電気代ほか） 196千円
- ・修繕料（施設維持修繕費） 10千円

○役務費

- ・通信運搬費 127千円
- ・手数料（集中浄化槽污水管理手数料） 73千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	通学路安全対策事業費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 225
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	新規	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	0	27,007	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	927		
	県支出金				12委託料	3,185		
	市 債				13使用料及び賃借料	22,895		
	その他			27,007				
一般財源				0				
対前年度比 (増減額)			0	27,007				
対前年度比 (増減率)			0.0%	皆増				
決算額		0						
							合計	27,007

事業の概要・内容

事業の概要

小学校児童の通学時の安全確保を図るため、スクールバスを運行するとともに、交通安全教育等の安全対策事業を実施する。

増額理由

令和3年6月28日に朝陽小学校通学路で発生した事故を受け、令和3年7月から実施している朝陽小学校通学用臨時バス運行に係る経費、また、令和3年9月から実施している市内で唯一小学生が自転車通学をしている二州小学校通学用スクールバス運行のための経費及び安全対策用消耗品購入経費を計上。

事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品（安全対策用消耗品） 927千円

○委託料

- ・ 朝陽小学校通学用臨時バス警備業務 3,185千円

○使用料及び賃借料

- ・ バス賃借料
 - 朝陽小学校通学用臨時バス 8,917千円
 - 二州小学校スクールバス 13,978千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	教育センター運営費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 225
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,353	1,591	1,591	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	90		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	116		
	市 債				11 役務費	550		
	その他				13 使用料及び賃借料	835		
一般財源		1,353	1,591	1,591				
対前年度比 (増減額)			238	0				
対前年度比 (増減率)			17.6%	0.0%				
決算額		826						
							合計	1,591

事業の概要・内容

事業の概要

教職員の指導力及び資質の向上と専門性を高めるため、学級運営、学年主任、教務主任、学校人権教育、教育相談、特別支援教育、小学校英語、G I G A スクール構想に伴う I C T 活用等の領域について研修会等を充実させることにより、たくましく生きる力を持った園児・児童生徒の育成に努める。

また、教務主任優良校研修視察、八街市教育講演会を実施する。

事業の内容

○報償費

- ・教育センター活動用講師謝礼 90千円

○需用費

- ・消耗品（教育講演会、辞令交付式等に係る消耗品費） 116千円

○役務費

- ・通信運搬費
- 電話回線利用料 364千円
- 学校ホームページクラウドサービス利用料(16施設) 186千円

○使用料及び賃借料

- ・校務用コンピュータ賃借料(保守含む) 835千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	育て八街っ子推進事業費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 226
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 1 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		291	290	181	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				13使用料及び賃借料	181		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		291	290	181				
対前年度比（増減額）			△1	△109				
対前年度比（増減率）			△0.3%	△37.6%				
決算額		70						
							合計	181

事業の概要・内容

事業の概要

園児・児童生徒の生活の安定と健全育成を目指して、八街市における連携教育のあり方について研究実践する。

本市の教育施策の要である、幼小中高連携教育を円滑に進めるため、各学校区の特色に応じた活動を支援し、職員が共同実践できるように資料を作成する。

減額理由

例年、業者依頼していた「幼小中高連携の手引き（リーフレット）」を印刷しないため。

事業の内容

○使用料及び賃借料

・バス賃借料（学区内交流バス） 181千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校施設整備事業費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 226
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		25,613	75,288	66,654	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	1,298		
	県支出金				14工事請負費	65,356		
	市 債	13,300	46,600	41,000				
	その他		11,200	9,680				
一般財源		12,313	17,488	15,974				
対前年度比 (増減額)			49,675	△8,634				
対前年度比 (増減率)			193.9%	△11.5%				
決算額		27,088						
							合計	66,654

事業の概要・内容

減額理由

各小学校の改修工事の減額による。

○委託料

・ 笹引小学校浄化槽改修工事監理業務 1,298千円

○工事請負費

65,356千円

・小学校 9 校の施設維持管理工事費 6,000 千円

・実住小学校給食用エレベータ改修工事 24,640千円

・笹引小学校浄化槽改修工事	23,210千円
---------------	----------

・笹引小学校体育倉庫改修工事	4,213千円
----------------	---------

・二州小学校プール付属棟改修工事 5,511千円

・スクールゾーン路面標示整備工事 1,782千円

計 66,654千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校管理諸費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 227
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		69,800	65,501	66,353	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	256		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	10,437		
	市 債				10需用費 ②燃料費	270		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	425		
一般財源		69,800	65,501	66,353	10需用費 ⑤光熱水費	45,192		
対前年度比 (増減額)			△4,299	852	10需用費 ⑥修繕料	2,417		
対前年度比 (増減率)			△6.2%	1.3%	11役務費	4,757		
決算額		63,270			13使用料及び賃借料	2,446		
					15原材料費	153		
							合計	66,353

事業の概要・内容

事業の概要

学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。

増額理由

実績により光熱水費の増額を見込んだため。

事業の内容

○旅費

- ・ 学校用務員の事務連絡用旅費

○需用費

- ・ 消耗品費（管理消耗品）
- ・ 燃料費（暖房用灯油、施設整備ガソリン等）
- ・ 印刷製本費（封筒、学校要覧等）
- ・ 光熱水費（電気、水道代等）
- ・ 修繕料（施設修繕費）

○役務費

- ・ 通信運搬費（電話、切手代等）
- ・ 手数料（樹木剪定、楽器調整代等）

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料（救急用タクシー）
- ・ 放送受信料（NHK受信料）
- ・ 複写機賃借料（債務負担5年設定）

○原材料費

- ・ 小学校グラウンド整備用砂

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校施設維持管理費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 227
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		36,135	45,733	45,469	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	717		
	県支出金				10需用費 ⑥修繕料	5,400		
	市 債				11役務費	740		
	その他				12委託料	26,415		
一般財源		36,135	45,733	45,469	13使用料及び賃借料	6,703		
対前年度比 (増減額)			9,598	△264	17備品購入費	5,494		
対前年度比 (増減率)			26.6%	△0.6%				
決算額		34,117						
合計								45,469

事業の概要・内容

減額理由

LED照明賃借料を取り下げたことによる減額。

○需要費 6,117千円
 ・消耗品費 小学校 9 校の消耗品 717千円
 ・修繕料 施設維持管理等の修繕 5,400千円

○役務費 ・手数料 法令に伴う各種検査等 740千円

○委託料 ・施設の管理委託等 26,415千円
 委託業務は、校舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、電気工作物保安管理業務、給食用リフト保守点検業務、消防設備保守点検業務、プール循環浄化ろ過装置保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、特殊建築物定期調査業務、エレベーター保守点検業務、樹木伐採業務、遊具点検業務である。

○使用料及び賃借料
 消火器、AED、トイレ洗浄・静菌システムに係る賃借料 6,703千円

○備品購入費 ・一般管理備品の購入費 2,500千円

計 42,475千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校教育振興費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 229
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		130,665	151,961	156,706	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	364		
	県支出金	93	194	194	10需用費 ①消耗品費	4,721		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	409		
	その他		12,902		11役務費	1,028		
一般財源		130,572	138,865	156,512	12委託料	71,644		
対前年度比 (増減額)			21,296	4,745	13使用料及び賃借料	75,196		
対前年度比 (増減率)			16.3%	3.1%	17備品購入費	3,295		
決算額		123,892			18負担金、補助及び交付金	49		
							合計	156,706

事業の概要・内容

事業の概要

地域の教育力を取り入れ、児童の興味関心を高めるとともに新しい学習内容に適応した教材・図書等を供与し、児童の教育環境を充実する。

増額理由

校務用コンピュータのセキュリティ更新業務等を実施するため。

事業の内容

○報償費

- ・校内研究会講師謝礼 128千円
- ・校務用コンピュータブラウザ設定 1,624千円
- ・ゲストティーチャー謝礼 236千円

○需用費

- ・消耗品（標準学力テスト用紙他） 4,721千円
- ・校務用コンピュータ賃借料 67,504千円
- ・印刷製本費（卒業証書他） 409千円
- ・自動車借上料 5,019千円

○役務費

- ・通信運搬費（インターネット回線使用料他） 1,028千円
- ・教育用コンピュータ賃借料 2,371千円
- ・授業目的公衆送信補償金 302千円

○委託料

- ・教育用コンピュータ保守業務 48,303千円
- 備品購入費
- ・G I G A ネットワーク保守業務 19,895千円
- ・児童用図書、研究用図書他 3,295千円
- ・校務用コンピュータセキュリティ更新 1,822千円
- 負担金、補助及び交付金
- ・各協議会等負担金 49千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校教材備品等購入費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 230
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,539	1,539	1,539	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				17備品購入費	1,539		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,539	1,539	1,539				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		1,537						
							合計	1,539

事業の概要・内容

事業の概要

児童の興味関心を高めるとともに、新しい学習内容に適応した教材、図書等を整備する。

国で定める新学習指導要領に基づき、各小学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

○備品購入費

・一般教材備品 1,539千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校理科教育振興用備品購入費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 230
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,017	1,017	1,017	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	495	495	495	17備品購入費	1,017		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		522	522	522				
対前年度比 （増減額）			0	0				
対前年度比 （増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		1,017						
						合計		1,017

事業の概要・内容

事業の概要

強化指導上必要な備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

また、国で定める新学習指導要領に基づき、各小学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

○備品購入費

・理科教育振興用備品 1,017千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	小学校児童援助奨励費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 231
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 2 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		20,352	22,289	22,254	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	2,156	3,240	2,841	19扶助費	22,254		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		18,196	19,049	19,413				
対前年度比 (増減額)			1,937	△35				
対前年度比 (増減率)			9.5%	△0.2%				
決算額		17,909						
							合計	22,254

事業の概要・内容

事業の概要

経済的理由により、就学が困難と認められる児童に必要な教育を受けさせるため援助する。
障害のある児童の就学における経済的負担を保護者の負担能力に応じて負担し、特別支援教育の普及奨励を図る。

減額理由

特別支援教育就学奨励費該当者の減による。

事業の内容

○扶助費

・要保護・準要保護児童就学援助費

16,796千円

給食費 4,430円×198人×11ヶ月

学用品費 11,630円×198人

入学準備費(新入学用品費) 51,060円×31人

通学用品費(2年生以上) 2,270円×167人

校外活動費(泊なし5年生以外) 1,600円×162人

校外活動費(泊あり) 3,690円×36人

修学旅行費 22,690円×(準要保護38人+要保護10人)

医療費 4,550円

P T A会費 3,450円×198人

クラブ活動費 2,760円×107人

卒業アルバム代 11,000円×38人

・特別支援教育就学奨励費 5,458千円

給食費 4,430円×1/2×150人×11ヶ月

学用品費 11,630円×1/2×150人

新入学用品費(1年生) 51,060円×1/2×15人

校外活動費(泊なし) 1,600円×1/2×150人

校外活動費(泊あり) 3,690円×1/2×41人

修学旅行費 22,690円×1/2×31人

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校施設整備事業費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 231
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		11,920	20,489	10,787	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				14工事請負費	10,787		
	県支出金							
	市 債		12,300	2,600				
	その他							
一般財源		11,920	8,189	8,187				
対前年度比 (増減額)			8,569	△9,702				
対前年度比 (増減率)			71.9%	△47.4%				
決算額		12,730						
							合計	10,787

事業の概要・内容

減額理由

各中学校の改修工事等の減額による。

○工事請負費

- ・ 中学校 4 校の施設維持管理工事費 4, 000 千円
- ・ 八街中学校時計台撤去工事 3, 300 千円
- ・ 八街北中学校軒天井改修工事 3, 487 千円

計 10, 787 千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校管理諸費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 231
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		49,980	44,761	38,819	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	82		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	7,469		
	市 債				10需用費 ②燃料費	275		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	457		
一般財源		49,980	44,761	38,819	10需用費 ⑤光熱水費	23,985		
対前年度比 (増減額)			△5,219	△5,942	10需用費 ⑥修繕料	2,228		
対前年度比 (増減率)			△10.4%	△13.3%	11役務費	2,473		
決算額		36,123			13使用料及び賃借料	1,690		
					15原材料費	160		
							合計	38,819

事業の概要・内容

事業の概要

学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。

増額理由

実績により光熱水費の減額を見込んだため。

事業の内容

○旅費

- ・ 学校用務員の事務連絡用旅費

○需用費

- ・ 消耗品費（管理消耗品）
- ・ 燃料費（暖房用灯油、施設整備ガソリン等）
- ・ 印刷製本費（封筒、学校要覧等）
- ・ 光熱水費（電気、水道代等）
- ・ 修繕料（施設修繕費）

○役務費

- ・ 通信運搬費（電話、切手代等）
- ・ 手数料（樹木剪定、楽器調整代等）

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料（救急用タクシー）
- ・ 放送受信料（NHK受信料）
- ・ 複写機賃借料（債務負担5年設定）

○原材料費

- ・ 中学校グラウンド整備用砂

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校施設維持管理費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 232
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		16,246	21,883	23,640	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	84		
	県支出金				10需用費 ⑥修繕料	4,500		
	市 債				11役務費	72		
	その他				12委託料	13,964		
一般財源		16,246	21,883	23,640	13使用料及び賃借料	331		
対前年度比 (増減額)			5,637	1,757	15原材料費	195		
対前年度比 (増減率)			34.7%	8.0%	17備品購入費	4,494		
決算額		15,052						
							合計	23,640

事業の概要・内容

増額理由 電気工作物保安監理業務及び空調保守点検業務の見積額の増額。

○需要費 4,584千円
 ・消耗品費 中学校 4 校の消耗品 84千円
 ・修繕料 施設維持管理等の修繕 4,500千円

○役務費 ・手数料 法令に伴う各種検査等 72千円

○委託料 施設の管理委託等 13,964千円
 委託業務は、校舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、電気工作物保安管理業務、エレベーター保守点検業務、消防設備保守点検業務、プール循環浄化ろ過装置保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、特殊建築物定期調査業務、樹木伐採業務、遊具点検業務である。

○使用料及び賃借料 331千円
 ・消火器、AEDに係る賃借料

○原材料費 ・施設維持管理用資材 195千円

○備品購入費 ・一般管理備品の購入費 4,494千円

計 23,640千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校教育振興費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 233
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		73,113	77,730	80,264	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	160		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	5,417		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	458		
	その他		7,043		11役務費	442		
一般財源		73,113	70,687	80,264	12委託料	38,792		
対前年度比 (増減額)			4,617	2,534	13使用料及び賃借料	31,945		
対前年度比 (増減率)			6.3%	3.3%	17備品購入費	1,830		
決算額		71,371			18負担金、補助及び交付金	1,220		
							合計	80,264

事業の概要・内容

事業の概要

地域の教育力を取り入れ、生徒の興味関心を高めるとともに新しい学習内容に適応した教材・図書等を供与し、生徒の教育環境を充実する。

増額理由

校務用コンピュータのセキュリティ更新業務等を実施するため。

事業の内容

○報償費

- ・校内研究会講師謝礼 90千円
- ・校務用コンピュータブラウザ設定 722千円
- ・ゲストティーチャー謝礼 70千円

○需用費

- ・消耗品（標準学力テスト用紙他） 5,417千円
- ・印刷製本費（卒業証書他） 458千円

○役務費

- ・通信運搬費（インターネット回線使用料他） 442千円

○委託料

- ・教育用コンピュータ保守業務 26,399千円
- ・G I G A ネットワーク保守業務 10,861千円
- ・校務用コンピュータセキュリティ更新 810千円
- 使用料及び賃借料
 - ・校務用コンピュータ賃借料 30,242千円
 - ・自動車借上料 412千円
 - ・教育用コンピュータ賃借料 1,009千円
 - ・授業目的公衆送信補償金 282千円
- 備品購入費
 - ・児童用図書、研究用図書他 1,830千円
- 負担金、補助及び交付金
 - ・各協議会等負担金 20千円
 - ・補助金
 - 大会派遣補助・部活動補助 1,200千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校教材備品等購入費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,337	1,337	1,337	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				17備品購入費	1,337		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,337	1,337	1,337				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		1,337						
							合計	1,337

事業の概要・内容

事業の概要

生徒の興味関心を高めるとともに、新しい学習内容に適応した教材、図書等を整備する。

国で定める新学習指導要領に基づき、各中学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

○備品購入費

・一般教材備品 1,337千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校理科教育振興用備品購入費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		918	918	918	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	450	450	450	17備品購入費	918		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		468	468	468				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		918						
							合計	918

事業の概要・内容

事業の概要

強化指導上必要な備品を整備することにより、学校教育の充実を図る。

また、国で定める新学習指導要領に基づき、各中学校で整備計画を立て、優先順位の高い順から指導内容に合わせて教材の整備をする。

事業の内容

○備品購入費

- ・理科教育振興用備品 918千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校生徒援助奨励費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		30,421	29,747	31,868	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	3,810	3,103	3,586	19扶助費	31,868		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		26,611	26,644	28,282				
対前年度比 (増減額)			△674	2,121				
対前年度比 (増減率)			△2.2%	7.1%				
決算額		19,723						
							合計	31,868

事業の概要・内容

事業の概要

経済的理由により、就学が困難と認められる生徒に必要な教育を受けさせるため援助する。
障害のある生徒の就学における経済的負担を保護者の負担能力に応じて負担し、特別支援教育の普及奨励を図る。

増額理由

就学援助認定者の増による。

事業の内容

○扶助費

- ・要保護・準要保護生徒就学援助費 25,425千円 ・特別支援教育就学奨励費 6,443千円
- 給食費 5,060円×152人×11ヶ月 給食費 5,060円×1/2×105人×11ヶ月
- 学用品費 22,730円×152人 学用品費 22,730円×1/2×105人
- 入学準備費(新入学用品費) 60,000円×41人 新入学用品費(1年生) 60,000円×1/2×39人
- 通学用品費(2・3年生) 2,270円×111人 校外活動費(泊なし) 2,310円×1/2×105人
- 校外活動費(泊なし3年生以外) 2,310円×98人 修学旅行費 60,910円×1/2×34人
- 修学旅行費 60,910円×(準要保護54人+要保護12人)
- 医療費 2,140円
- 生徒会費 5,550円×152人
- P T A 会費 4,260円×152人
- クラブ活動費 30,150円×152人
- 卒業アルバム代 8,800円×54人

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中学校施設改修事業費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 235
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 3 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		154,180	2,701	2,695	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	2,695		
	県支出金							
	市 債		2,000					
	その他							
一般財源		154,180	701	2,695				
対前年度比 （増減額）			△151,479	△6				
対前年度比 （増減率）			△98.2%	△0.2%				
決算額		115,039						
							合計	2,695

事業の概要・内容

減額理由

令和4年度予算で工事予定の八街北中学校屋内運動場大規模改修工事を令和3年度補正予算（令和4年度繰越）で前倒し対応することによる減額。

○委託料

- ・八街中央中学校屋内運動場耐力度調査業務 2,695千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	私立幼稚園運営費補助事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 236
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,079	1,695	1,804	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	1,804		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		2,079	1,695	1,804				
対前年度比 (増減額)			△384	109				
対前年度比 (増減率)			△18.5%	6.4%				
決算額		1,926						
							合計	1,804

事業の概要・内容

事業の概要

私立幼稚園の運営費の一部を補助することにより健全な運営と保護者の負担軽減を図り幼児教育の振興を図る

増額理由

補助要綱によるクラス数の増加及び園児数の増加による。

事業の内容

- 負担金補助及び交付金
 - ・ 私立幼稚園運営費補助金
 - 八街文化幼稚園 (7クラス・児童数:105人)
 - 八街すずらん幼稚園 (6クラス・児童数:105人)
 - ※ 1クラス:100,000円 児童1人当たり:2,400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼稚園施設整備事業費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 236
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	3,278	1,771	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				14工事請負費	1,771		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		0	3,278	1,771				
対前年度比 (増減額)			3,278	△1,507				
対前年度比 (増減率)			皆増	△46.0%				
決算額		533						
							合計	1,771

事業の概要・内容

減額理由

各幼稚園の改修工事の減額による。

○工事請負費

・八街第一幼稚園遊具設置工事 1,771千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	子育てのための施設等利用給付事業費			担当課等	子育て支援課		予算書	P. 236
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		82,863	68,367	68,261	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	40,846	34,075	33,995	18負担金、補助及び交付金	68,261		
	県支出金	21,008	17,146	17,105				
	市 債							
	その他							
一般財源		21,009	17,146	17,161				
対前年度比 (増減額)			△14,496	△106				
対前年度比 (増減率)			△17.5%	△0.2%				
決算額		74,445						
							合計	68,261

事業の概要・内容

事業の概要

令和元年10月より開始された幼児教育無償化により、私立幼稚園を利用した保護者に対する利用料の償還払い、低所得世帯等の給食費にかかる副食費の補助を給付する。

減額理由

各幼稚園の利用料の違いによる。

事業の内容

○ 負担金補助及び交付金

- ・ 八街文化幼稚園
- ・ 八街すずらん幼稚園
- ・ 市外幼稚園
- ・ 副食費補足給付

見込数： 105人/月
見込数： 105人/月
見込数： 5人/月
見込数： 144人/年

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼稚園諸費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 236
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		7,195	6,689	6,735	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	48	18負担金、補助及び交付金	52
	県支出金				8旅費	152		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	1,097		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	65		
一般財源		7,195	6,689	6,735	10需用費 ⑤光熱水費	4,053		
対前年度比 (増減額)			△506	46	10需用費 ⑥修繕料	381		
対前年度比 (増減率)			△7.0%	0.7%	11役務費	676		
決算額		6,753			13使用料及び賃借料	176		
					15原材料費	35		
							合計	6,735

事業の概要・内容

事業の概要

学校運営に必要な需用費等の予算を計上し、その一部を各学校へ配当する。

増額理由

実績により光熱水費の増額を見込んだため。

事業の内容

○報償費

- ・学校評議員報酬 各園 4 名

○旅費

- ・事務連絡用旅費
- ・各種研修会用旅費

○需用費

- ・消耗品費（管理消耗品）
- ・印刷製本費（封筒、幼稚園要覧等）
- ・光熱水費（電気、水道代等）
- ・修繕料（施設修繕費）

○役務費

- ・通信運搬費（電話、切手代等）
- ・手数料（楽器調整、クリーニング代等）

○使用料及び賃借料

- ・自動車借上料（救急用タクシー）
- ・複写機賃借料（債務負担5年設定）

○原材料費

- ・園庭整備用砂

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県公立幼稚園・こども園協会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	幼稚園施設維持管理費			担当課等	教育総務課		予算書	P. 237
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 4 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		5,442	5,883	6,078	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ⑥修繕料	1,200		
	県支出金				11役務費	22		
	市 債				12委託料	3,103		
	その他	5,442	5,883	6,078	13使用料及び賃借料	1,203		
一般財源					17備品購入費	550		
対前年度比 (増減額)			441	195				
対前年度比 (増減率)			8.1%	3.3%				
決算額		4,821						
							合計	6,078

事業の概要・内容

増額理由

貯水槽維持管理業務及び空調保守点検業務の見積額の増額。

○需要費

・修繕料 施設維持管理等の修繕 1,200千円

○役務費 ・手数料 法令に伴う各種検査等 22千円

○委託料 施設の管理委託等 3,103千円

委託業務は、園舎機械警備、浄化槽維持管理業務、貯水槽維持管理業務、消防設備保守点検業務、樹木害虫駆除業務、空調保守点検業務、遊具点検業務、樹木伐採業務である。

○使用料及び賃借料 1,203千円

・第一幼稚園送迎用駐車場、消火器、AEDに係る賃借料

○備品購入費

・一般管理備品の購入費 550千円

計 6,078千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	社会教育振興費			担当課等	社会教育課		予算書P. 239
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,663	2,508	2,394	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	393		
	県支出金	194	93	93	7報償費	220		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	377		
	その他				10需用費 ②燃料費	62		
一般財源		2,469	2,415	2,301	10需用費 ⑥修繕料	22		
対前年度比 (増減額)			△155	△114	11役務費	553		
対前年度比 (増減率)			△5.8%	△4.5%	18負担金、補助及 び交付金	767		
決算額		1,092						
							合計	2,394

事業の概要・内容

☆事業の概要☆ 市民の学習に対する関心を高め、且つ文化芸術の振興を図るため生涯学習における各種事業を推進展開していく。

☆増減理由☆ 千葉県総合教育センターまでの旅費（電車代）を公用車を使用することで減額する。
市民音楽祭、郡社会教育振興大会時バス借上料を公用車を使用することで減額する。

○報酬	○筆耕翻訳料
・社会教育委員 議長 1 名 委員 1 2 名	・社会教育振興大会 手話通訳料等 74,000円
○報償費	・家庭教育講演会 手話通訳料等 65,500円
・家庭教育学級講師謝礼 10,000円×15学級	・女性研修会 手話通訳料等 57,000円
・輝く女性の研修会講師謝礼 20,000円×1回	○負担金
・市民文化祭展示会審査員謝礼10,000円×5人	・千葉県社会教育振興大会参加負担金 21,000円
○消耗品費	・印旛郡市社会教育委員連絡協議会負担金 70,600円
・事業用消耗品・学校支援地域本部活動	○補助金
※新型コロナウイルス感染症対策分 36,300円	・連合婦人会活動補助金 270,000円
○燃料費	・P T A連絡協議会活動補助金 45,000円
・公用車燃料代	・文化協会活動補助金 360,000円
○修繕料	
・公用車（令和1年7月購入）法定点検代	
○通信運搬費	
・社会教育事業用返信用切手代	
○手数料	
・社会教育振興大会講師派遣手数料 250,000円	
・家庭教育講演会講師派遣手数料 100,000円	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	青少年健全育成費			担当課等	社会教育課		予算書	P. 240
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		5,903	4,729	4,980	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	2,246		
	県支出金	1,760	1,760	1,760	10 需用費 ① 消耗品費	1,318		
	市 債				10 需用費 ② 燃料費	2		
	その他	136	80	80	10 需用費 ⑤ 光熱水費	12		
一般財源		4,007	2,889	3,140	11 役務費	258		
対前年度比 (増減額)			△1,174	251	12 委託料	485		
対前年度比 (増減率)			△19.9%	5.3%	13 使用料及び賃借料	84		
決算額		4,999			17 備品購入費	29		
					18 負担金、補助及び交付金	546		
							合計	4,980

事業の概要・内容

☆事業の概要☆				青少年の健全育成を図ることを目的に、青少年交流会、少年少女つどい大会、成人式書き初め展、放課後子ども教室を開催する。			
☆増減理由☆				青少年相談員委嘱替えに伴う活動着の購入による増額。			
○報償費				○筆耕翻訳料			
・ 青少年相談員報酬		340,000円		・ 成人式手話通訳		45,600円	
・ 新春書き初め展審査員謝礼		15,000円					
・ 放課後子ども教室		1,891,000円		○保険料			
協働活動支援員				・ 放課後子ども教室保険料		88,000円	
○消耗品費				・ こども１１０番の家協力世帯保険料			
・ 各種行事用消耗品				100,000円			
※新型コロナウイルス感染症対策分		21,120円		○委託料			
※青少年相談員活動着		200,000円		・ たけのこの里維持管理業務		484,800円	
○燃料費							
・ 刈り払い機ガソリン代		1,430円		○利用料及び賃借料			
				・ たけのこの里仮設トイレ賃借料		83,160円	
○光熱水費				○備品購入費			
・ たけのこの里電気代		11,009円		・ こども１１０番の家周知看板			
				28,600円			
○手数料				○負担金及び補助金			
・ インナークリーニング代		4,000円		・ 印旛地区青少年相談員連絡協議会負担金			
・ たけのこの里トイレ汲み取り料		9,504円		23,900円			
・ たけのこの里水質検査手数料		9,900円		・ 青少年相談員連絡協議会活動補助金		400,000円	
				・ 子ども会育成会連絡協議会活動補助金		121,500円	

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	文化財保護費			担当課等	社会教育課		予算書P. 241
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,942	3,764	4,528	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金	1,094	1,000	1,130	1報酬	51		
	県支出金	274	250	282	7報償費	119		
	市 債				8旅費	9		
	その他				10需用費 ①消耗品費	58		
一般財源		2,574	2,514	3,116	10需用費 ④印刷製本費	884		
対前年度比 (増減額)			△178	764	11役務費	10		
対前年度比 (増減率)			△4.5%	20.3%	12委託料	3,320		
決算額		3,504			18負担金、補助及 び交付金	77		
							合計	4,528

事業の概要・内容

事業の概要

文化財保護法に基づき、指定文化財等の各種文化財の保存整備及び埋蔵文化財の適切な取扱いを実施するとともに、市内外に広く周知・啓蒙することで、市民の郷土愛や文化・生活の向上を図る。

増額理由

経常的に実施している埋蔵文化財調査等に関する発掘調査報告書を刊行する事により、印刷製本費が増額したため。（本市の財政状況及び調査件数等を考慮し、5年毎にまとめて刊行するよう計画）

事業の内容

○報酬

・市史編さん委員会2回 51千円

○報償費

・文化財調査時謝礼
有識者調査1回 10千円
ボランティア調査2h×20回 20千円
発掘調査時謝礼12日人 89千円

○旅費

・文科省研修等 3日 9千円

○需用費(消耗品費)

・文化財調査等消耗品 58千円

○需用費(印刷製本費)

・発掘調査写真現像焼付 19千円
・発掘調査報告書印刷刊行 865千円

○役務費

・保険料(ボランティア12人) 10千円

○委託料

・文化財保護周知用立看板設置業務 198千円
・市指定文化財等整備業務 200千円
・市指定文化財整備委託（発掘調査整理委託） 2,463千円
・埋蔵文化財掘削業務 459千円

○負担金補助及び交付金

・印旛地区文化財行政担当者連絡協議会負担金 5千円
・八街市指定無形民俗文化財保護事業補助金（文違麦つき踊保存会） 72千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	青少年育成基金費			担当課等	財政課		予算書	P. 242
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	H2 年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		5	5	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				24積立金	1		
	県支出金							
	市 債							
	その他	5	5	1				
一般財源								
対前年度比 (増減額)			0	△4				
対前年度比 (増減率)			0.0%	△80.0%				
決算額		0						
合計								1

事業の概要・内容

事業の概要

八街市青少年育成基金の設置、管理及び処分に関する条例第 4 条の規定により、青少年育成基金を運用して得られる果実を積み立てる。

増(減)額理由

基金運用利率見込みの減により、積立金が減少することによる。

事業の内容

○積立金

・ 青少年育成基金積立金 $9,987,214円 \times 0.002\% = 199円$

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中央公民館管理運営費			担当課等	中央公民館		予算書P. 242
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		21,405	19,627	19,023	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	131	12委託料	9,444
	県支出金				7報償費	600	13使用料及び賃借料	1,238
	市 債				10需用費 ①消耗品費	552	14工事請負費	1,298
	その他	2,413	1,819	560	10需用費 ②燃料費	43	17備品購入費	385
一般財源		18,992	17,808	18,463	10需用費 ③食糧費	20	18負担金、補助及び交付金	4
対前年度比 (増減額)			△1,778	△604	10需用費 ④印刷製本費	26		
対前年度比 (増減率)			△8.3%	△3.1%	10需用費 ⑤光熱水費	4,658		
決算額		13,611			10需用費 ⑥修繕料	216		
					11役務費	408		
					合計		19,023	

事業の概要・内容

事業の概要

公民館は地域社会教育の拠点施設であることから、学習及び文化に関する各種講座開催による学習機会の提供や、社会教育関係団体への成果発表の機会を提供。施設の維持管理を行い市民に対し社会教育の推進を図る。

減額の理由

新型コロナワクチン接種会場となっていることや、改修工事による主催学習事業の縮小等の減額による。

事業の内容

○報酬		○使用料及び賃借料	
・運営審議会委員	13名	・トイレ洗浄静菌システム賃借料	391千円
○報償費		・複写機賃借料	214千円
・講師謝礼	600千円	・その他賃借料等	633千円
○需用費		○工事請負費	
・消耗品		・中央公民館維持管理工事	
※うち新型コロナウイルス感染症対策分153千円		○備品購入費	
・その他需用費	4,963千円	・管理運営用備品	
○役務費		○負担金補助及び交付金	
・通信運搬費	293千円	・印旛地区公民館連絡協議会負担金	4千円
・その他役務費	115千円		
○委託料			
・清掃業務	4,114千円		
・夜間管理業務	2,325千円		
・その他委託料	3,005千円		

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	中央公民館整備事業費			担当課等	中央公民館		予算書	P. 245
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		33,008	29,901	31,944	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	5,049		
	県支出金				14工事請負費	26,895		
	市 債	30,700	26,800	28,700				
	その他							
一般財源		2,308	3,101	3,244				
対前年度比 (増減額)			△3,107	2,043				
対前年度比 (増減率)			△9.4%	6.8%				
決算額		36,250						
合計								31,944

事業の概要・内容

事業の概要

公民館は地域社会教育の拠点施設であることから、計画的に施設・設備の改修及び大規模改修工事等により、市民に対し学習環境の整備を図る。

増額理由

新型コロナワクチン接種会場の指定を受け、改修工事の時期を見直したための増額による。

事業の内容

○委託料

- ・ 中・南棟照明設備改修工事設計事務 3,454千円
- ・ 大会議室棟照明設備改修工事監理業務 1,595千円

○工事請負費

- ・ 大会議室棟照明設備改修工事 26,895千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	図書館管理運営費			担当課等	図書館		予算書P. 246
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		34,250	36,500	35,861	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	61	12委託料	5,302
	県支出金				7報償費	50	13使用料及び賃借料	13,337
	市 債				8旅費	21	17備品購入費	9,000
	その他	2,020	3,315	3,246	10需用費 ①消耗品費	2,105	18負担金、補助及び交付金	88
一般財源		32,230	33,185	32,615	10需用費 ②燃料費	114	26公課費	97
対前年度比 (増減額)			2,250	△639	10需用費 ④印刷製本費	279		
対前年度比 (増減率)			6.6%	△1.8%	10需用費 ⑤光熱水費	4,086		
決算額		31,198			10需用費 ⑥修繕料	394		
					11役務費	927		
					合計		35,861	

事業の概要・内容

事業の概要

地域の情報拠点として、市民誰もが等しく図書館サービスを受けることができる事業の展開により、読書活動の推進を図る。また、子どもの読書活動推進計画”育て八街っ子”読書計画に基づき、子どもの読書環境の整備を図る。

減額理由

光熱水費の減額による

事業の内容

- 報酬 ・ 図書館協議会 委員 8 名年 2 回開催
- 報償費 ・ 講師等謝礼
- 旅費 ・ 職員研修
- 需用費
 - ・ 消耗品（感染症対策分 150千円を含む）
 - ・ 燃料費 公用車、移動図書館車
 - ・ 印刷製本費
 - ・ 光熱水費
 - ・ 修繕料
- 役務費
 - ・ 通信運搬費 電話使用料等
 - ・ 手数料
 - ・ 保険料 公用車自賠責保険料，ボランティア保険料
- 委託料
 - ・ 施設維持、管理、点検業務等
- 使用料及び賃借料
 - ・ 貸出用電子書籍使用料 1,540千円
 - ・ 図書館システム賃借料
 - ・ 複写機賃借料
 - ・ TOOLi使用料・みんなでシネマ利用料
 - ・ 消火器賃借料，トイレ洗浄等賃借料
 - ・ AED賃借料(新規設置分) 105千円
- 備品購入費
 - ・ 貸出用図書等 9,000千円
- 負担金補助及び交付金
- 公課費

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	図書館整備事業費			担当課等	図書館		予算書	P. 248
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,360	24,601	28,067	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				14工事請負費	28,067		
	県支出金							
	市 債	1,000	22,000	25,200				
	その他							
一般財源		360	2,601	2,867				
対前年度比 (増減額)			23,241	3,466				
対前年度比 (増減率)			1708.9%	14.1%				
決算額		1,078						
合計								28,067

事業の概要・内容

事業の概要

地域の情報拠点として、市民誰もが安全で快適な図書サービスを受けることができるよう環境整備及び施設の維持管理を行う。

増額理由

施設の老朽化に伴う工事請負費の増額による。

事業の内容

○工事請負費

- ・照明設備改修工事（集会室・視聴覚ホール・事務室等LED化工事） 28,067千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	郷土資料館管理運営費			担当課等	郷土資料館		予算書	P. 248
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		6,830	1,862	1,353	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				8旅費	19		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	147		
	市 債	4,100			10需用費 ④印刷製本費	306		
	その他				11役務費	118		
一般財源		2,730	1,862	1,353	12委託料	606		
対前年度比 (増減額)			△4,968	△509	13使用料及び賃借料	152		
対前年度比 (増減率)			△72.7%	△27.3%	18負担金、補助及び交付金	5		
決算額		6,806						
							合計	1,353

事業の概要・内容

事業の概要

市民の共有財産である文化・歴史的資料の収集、調査・研究をし、適切な保存及び展示を行う。
また、市内外の方々から寄贈・寄託された各種資料や、発掘調査等で得られた考古資料を広く公開し市民の郷土への関心やふるさと意識が深まることを目的とする。

減額理由

前年度行った電話増設工事（臨時的経費）がなくなったことによる減額。

事業の内容

- | | |
|---|---|
| ○旅費
・職員研修等 | ○委託料
・警備業務
・資料保存処理業務
※摩拝塚・宮前古墳出土金属製品保存処理業務 |
| ○需用費
・消耗品
・印刷製本費
※収蔵写真デジタル化
※開架図書の合冊上製本 | ○使用料及び賃借料
・複写機賃借料
・消火器賃借料 |
| ○役務費
・通信運搬費 | ○負担金補助及び交付金
・負担金（その他）
※千葉県博物館協会負担金 |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市史編さん費			担当課等	郷土資料館		予算書	P. 249
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 5 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,834	4,430	2,578	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	51		
	県支出金				7報償費	1,340		
	市 債				10需用費 ①消耗品費	181		
	その他		1,870		10需用費 ④印刷製本費	207		
一般財源		1,834	2,560	2,578	11役務費	791		
対前年度比 (増減額)			2,596	△1,852	18負担金、補助及 び交付金	8		
対前年度比 (増減率)			141.5%	△41.8%				
決算額		1,609						
							合計	2,578

事業の概要・内容

事業の概要

市内に伝わる古文書・考古資料などの歴史資料を調査・整理し、これら歴史資料を後世に伝えるよう『八街市史』を刊行することにより、貴重な資料の公開と、市民に郷土への関心やふるさと意識が深まることをめざしている。

減額理由

前年度実施した、市制施行 3 0 周年記念誌作成費がなくなったことによる減額。

事業の内容

○報酬

- ・市史編さん委員

○報償費

- ・市史編さん専門委員
- ・市史編さん調査協力員

○需用費

- ・消耗品
- ・印刷製本費
- ※古文書出力紙上製本

○役務費

- ・通信運搬費
- ・筆耕料
- ※古文書解読筆耕料

○負担金補助及び交付金

- ・負担金（その他）
- ※千葉県史料保存活用連絡協議会負担金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	ピーナッツ駅伝大会運営費			担当課等	スポーツ振興課		予算書	P. 250
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,990	3,122	3,862	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	64		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	196		
	市 債				11 役務費	69		
	その他		1,693	2,362	12 委託料	2,316		
一般財源		2,990	1,429	1,500	13 使用料及び賃借料	1,217		
対前年度比 (増減額)			132	740				
対前年度比 (増減率)			4.4%	23.7%				
決算額								
							合計	3,862

事業の概要・内容

事業の概要

冬季（耐寒）スポーツの一環として実施し、健康増進と体力の向上及びランニングについて関心を高める。
走る楽しさや喜びと共に地域の融和を図る。

増減理由

ピーナッツ駅伝大会の開催に伴い、新型コロナウイルス感染症防止対策の経費及び大会会場であるスポーツプラザの体育館改修工事により、参加者の荷物保管用ロッカーを設置するため賃借料の増額。

事業の内容

○報償費

- ・ 医師等謝礼

○使用料及び賃借料

- ・ 自動車借上料 6台 594千円
- ・ AED賃借料 2台 11千円
- ・ コインロッカー賃借料 425千円

○需用費

- ・ 消耗品費

○役務費

- ・ 保険料
参加者 500名

○委託料

- ・ ピーナッツ駅伝大会記録計測業務

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校開放推進費			担当課等	スポーツ振興課		予算書	P. 251
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		3,634	249	249	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7 報償費	40		
	県支出金				10 需用費 ① 消耗品費	18		
	市 債				13 使用料及び賃借料	191		
	その他							
一般財源		3,634	249	249				
対前年度比 (増減額)			△3,385	0				
対前年度比 (増減率)			△93.1%	0.0%				
決算額		192						
							合計	249

事業の概要・内容

事業の概要

八街市における社会体育の普及並びに幼児及び児童の安全な遊び場確保のため、学校施設を学校教育に支障のない範囲で市民の利用に供する。

事業の内容

○報償費

- ・学校開放運営協議会委員 8名

○需用費

- ・消耗品費

○使用料及び賃借料

- ・体育館清掃用モップ賃借料 小・中学校13校分

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	保健体育総務費			担当課等	スポーツ振興課		予算書	P. 251
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		2,400	1,909	3,382	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	796		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	27		
	市 債				10需用費 ②燃料費	74		
	その他				10需用費 ④印刷製本費	99		
一般財源		2,400	1,909	3,382	10需用費 ⑥修繕料	91		
対前年度比 (増減額)			△491	1,473	11役務費	58		
対前年度比 (増減率)			△20.5%	77.2%	17備品購入費	1,280		
決算額		1,934			18負担金、補助及 び交付金	931		
					26公課費	26		
							合計	3,382

事業の概要・内容

事業の概要

スポーツの推進、振興を目的に指導者等の育成、推進を図る。

増減理由

スポーツ振興課公用車のリース期間が終了したため、新たに公用車の購入に伴う増額。

事業の内容

○報酬

- ・スポーツ推進審議会委員
会長 1 名 委員 6 名 36千円
- ・スポーツ推進委員
20 名 760千円

○需用費

- ・消耗品費
- ・燃料費 車両（2台）ガソリン代
- ・印刷製本費 施設使用申請書印刷代
- ・修繕費 車両車検代（トラック）

○役務費

- ・通信運搬費 3千円
- ・保険料
自動車自賠責保険料 18千円
スポーツ推進委員安全保険料 20名分 37千円

○備品購入費

- ・公用車（軽ワゴン車）

○負担金補助金及び交付金

- ・印旛郡市体育協会負担金 693千円
- ・印旛郡市スポーツ推進委員連絡協議会負担金 58千円
- ・スポーツ推進委員活動補助金 36千円
- ・スポーツ振興事業国内遠征激励費 144千円

○公課費

- ・自動車重量税（トラック）

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	体育振興費			担当課等	スポーツ振興課		予算書	P. 252
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		14,087	15,040	9,418	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				7報償費	138		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	557		
	市 債				11役務費	105		
	その他	2,040	1,920	3,360	12委託料	600		
一般財源		12,047	13,120	6,058	13使用料及び賃借料	94		
対前年度比 (増減額)			953	△5,622	17備品購入費	179		
対前年度比 (増減率)			6.8%	△37.4%	18負担金、補助及び交付金	7,745		
決算額		1,859						
							合計	9,418

事業の概要・内容

事業の概要

各種スポーツを実施し、市民の健康増進と相互の親睦を図る。
市民を対象とした各種大会の開催、市民ゴルフ大会、スポーツレクリエーション大会等を開催する。
各種スポーツ団体等の活動を支援するため補助金を交付する。

増減理由

令和 3 年度は、オリンピック・パラリンピックに伴うパブリックビューイングに係る予算を計上していたが、当該予算の減のため。

事業の内容

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツレクリエーション審判員謝礼等 ○需用費 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 <ul style="list-style-type: none"> ※うち、新型コロナウイルス感染症対策分 215千円 ○役務費 <ul style="list-style-type: none"> ・保険料 <ul style="list-style-type: none"> 郡市民体育大会参加者 48千円 スポーツレクリエーション大会参加者 15千円 印旛郡市駅伝競走大会参加者 5千円 水泳事業利用者 37千円 | <ul style="list-style-type: none"> ○委託料 <ul style="list-style-type: none"> ・水泳事業推進業務 ○使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> ・自動車借上料 <ul style="list-style-type: none"> ※郡市民体育大会陸上競技選手送迎用バス 1台 ○備品購入 <ul style="list-style-type: none"> ・移動式PAアンプ（放送機器） ○負担金補助金及び交付金 <ul style="list-style-type: none"> ・市体育協会活動補助金 2,250千円 ・スポーツ少年団活動補助金 450千円 ・ママさんバレーボール連盟活動補助金 45千円 ・小出義雄杯八街落花生マラソン大会補助金 5,000千円 |
|---|--|

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	郡市民体育大会運営費			担当課等	スポーツ振興課		予算書	P. 253
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		76	61	61	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	37		
	県支出金				17備品購入費	24		
	市 債							
	その他							
一般財源		76	61	61				
対前年度比 (増減額)			△15	0				
対前年度比 (増減率)			△19.7%	0.0%				
決算額								
							合計	61

事業の概要・内容

事業の概要

印旛郡市民へのスポーツの普及と健康増進図り、地域スポーツの振興発展と青少年の健全育成を図る。
(本市が会場となる競技種目、弓道・柔道の運営に伴う費用)

事業の内容

- 需用費
 - ・消耗品費
- 備品購入費
 - ・郡市民体育大会用備品 弓道用巻わら1個

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校保健管理費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 253
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		19,076	19,263	19,405	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	8,022		
	県支出金				10需用費 ①消耗品費	481		
	市 債				11役務費	2,046		
	その他				12委託料	8,793		
一般財源		19,076	19,263	19,405	13使用料及び賃借料	63		
対前年度比 (増減額)			187	142				
対前年度比 (増減率)			1.0%	0.7%				
決算額		16,934						
合計								19,405

事業の概要・内容

事業の概要

児童・生徒及び教職員の健康保持増進を図るとともに、学校環境衛生を維持管理し、健康的な学習環境を確保する。また、安全で衛生に配慮した学校給食を提供する。

増額理由

教職員健康診断の35歳以上対象者増による。

事業の内容

○報酬

- ・学校医報酬（1校につき32,000円＋390円＊児童・生徒数） 3,853千円
- ・内科医(小15・中6・幼3)、眼科医(小9・中4)、耳鼻科医(小9・中4)
- ・学校歯科医報酬(1校につき32,000円＋390円＊児童・生徒数)(小14・中7・幼3) 2,442千円
- ・健康管理医報酬（1校につき17,800円＋390円＊職員数）(小8・中4) 339千円
- ・学校薬剤師報酬（1校につき44,400円、1園につき35,600円）(小9・中4・幼3) 684千円
- ・嘱託医報酬（1名につき32,000円）就学時健康診断嘱託医(22) 704千円

○需用費

- ・消耗品（保健調査用紙、給食補助員白衣、配膳室用消耗品等） 481千円

○役務費

- ・手数料（飲料水水質検査、細菌検査等） 2,046千円

○委託料

- ・健康診断業務（園児・児童・生徒・教職員） 8,661千円
- ・環境検査測定業務（揮発性有機化合物濃度測定業務） 132千円

○使用料及び賃借料

- ・自動車借上料（歯と口の表彰式送迎用バス借上料） 63千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校保健諸費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 254
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,248	4,110	3,968	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				18負担金、補助及び交付金	3,968		
	県支出金							
	市 債							
	その他	66						
一般財源		4,182	4,110	3,968				
対前年度比（増減額）			△138	△142				
対前年度比（増減率）			△3.2%	△3.5%				
決算額		4,203						
							合計	3,968

事業の概要・内容

事業の概要

学校管理下における児童・生徒等の災害に対し、精神的・経済的負担の軽減を図るとともに学校保健会、養護教諭会、保健主事会等の健全な運営を図る。

減額理由

児童生徒数減によるスポーツ振興センター災害共済掛金の減額。

事業の内容

○負担金、補助及び交付金

- ・ 日本スポーツ振興センター災害共済掛金負担金 3,791千円
 - 一般 小・中学校 935円＊児童・生徒数
 - 幼稚園 285円＊園児数
 - 要保護 小・中学校 55円＊児童・生徒数
- ・ 各協議会等負担金 177千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	学校保健特別対策事業費			担当課等	学校教育課		予算書	P. 254
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		0	35,000	4,050	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金		17,500	2,024	10需用費 ①消耗品費	4,050		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		0	17,500	2,026				
対前年度比 (増減額)			35,000	△30,950				
対前年度比 (増減率)			皆増	△88.4%				
決算額		51,211						
合計								4,050

事業の概要・内容

事業の概要

各学校において、新型コロナウイルス感染症対策を徹底するうえで継続的に必要となる保健衛生用品等を購入し、児童生徒の健全な学校生活の環境整備を図る。

減額理由

令和3年度は、電子黒板ほか備品購入を予算計上していたため。

事業の内容

○需用費

・消耗品

新型コロナウイルス感染症対策用消耗品 小学校9校・中学校4校 4,050千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	体育施設維持管理費			担当課等	スポーツ振興課		予算書P. 255
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 3 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		27,285	27,081	27,117	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	77		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	26		
	市 債				10需用費 ⑤光熱水費	4,850		
	その他	683	616	411	10需用費 ⑥修繕料	500		
一般財源		26,602	26,465	26,706	11役務費	337		
対前年度比 (増減額)			△204	36	12委託料	7,687		
対前年度比 (増減率)			△0.7%	0.1%	13使用料及び賃借料	13,508		
決算額		28,706			15原材料費	130		
					22償還金、利子及び割引料	2		
							合計	27,117

事業の概要・内容

事業の概要

市営運動場を維持管理し、安全に利用できるよう努め、市民の心身の健全な発達及び生涯スポーツの推進に寄与する。

増減理由

市営グラウンド等緑地維持管理業務における草等の処分について、令和4年度から民間施設で処理を行うため処分経費の増額。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費
- ・燃料費 施設管理用ガソリン代
- ・光熱水費 施設電気代等
- ・修繕料 施設修繕費

○役務費

- ・手数料
 - し尿汲取手数料 4カ所 120千円
 - 水質検査手数料 3カ所 30千円
 - 浄化槽法定検査手数料 2カ所 16千円
 - 浄化槽汚泥引抜き手数料 2カ所 171千円

○委託料

- ・施設維持、管理、点検業務

○使用料及び賃借料

- ・東部、西部、北部グラウンド土地賃借料 7,295千円
- ・一区、朝日区ゲートボール場土地賃借料 489千円
- ・東部、住野、山田台グラウンドゴルフ場土地賃借料 1,485千円
- ・榎戸サッカー場土地賃借料 2,249千円
- ・八街キャンプ場土地賃借料 1,990千円

○原材料費

- ・グラウンド整備用砂

○償還金利子及び割引料

- ・使用料過年度戻出金

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	スポーツプラザ管理運営費			担当課等	スポーツプラザ		予算書P. 257
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		23,030	21,997	21,531	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	685	26公課費	7
	県支出金				10需用費 ②燃料費	94		
	市 債				10需用費 ④印刷製本費	83		
	その他	5,782	5,561	2,213	10需用費 ⑤光熱水費	4,062		
一般財源		17,248	16,436	19,318	10需用費 ⑥修繕料	723		
対前年度比 (増減額)			△1,033	△466	11役務費	712		
対前年度比 (増減率)			△4.5%	△2.1%	12委託料	11,681		
決算額		20,960			13使用料及び賃借料	3,477		
					18負担金、補助及び交付金	7		
							合計	21,531

事業の概要・内容

事業の概要・内容

スポーツプラザの安全かつ適正な施設の運営及び管理を行い、また多様化する利用者の要望にも対応するため、施設、設備の充実を図る。

減額理由

令和 4 年度に予定しているスポーツプラザ改修工事による体育館の休館に伴う経費の減額を見込んだため。

事業の内容

○需用費

- ・消耗品費
※うち、新型コロナウイルス感染症対策分 285千円
- ・燃料費 車両等ガソリン代
- ・印刷製本費 施設使用申請書印刷代
- ・光熱水費 施設電気・水道・ガス代
- ・修繕料 施設修繕費 640千円
車両車検代 83千円

○役務費

- ・通信運搬費 施設電話通話料 346千円
- ・手数料 浄化槽・受水槽等検査手数料 344千円
- ・保険料
※軽トラック車検時 22千円

○委託料

- ・施設維持、管理、点検業務

○使用料及び賃借料

- ・施設用地賃借料 2 者分 2,912千円 他

○負担金補助及び交付金

- ・千葉県体育施設協会負担金

○公課費

- ・自動車重量税
※軽トラック車検時

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	スポーツプラザ整備事業費			担当課等	スポーツプラザ		予算書	P. 259
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 4 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ~	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,927	7,076	153,692	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				12委託料	4,950		
	県支出金				14工事請負費	148,742		
	市 債	1,400	5,700	68,600				
	その他			69,117				
一般財源		527	1,376	15,975				
対前年度比 (増減額)			5,149	146,616				
対前年度比 (増減率)			267.2%	2072.0%				
決算額		1,296						
合計								153,692

事業の概要・内容

事業の概要・内容

スポーツプラザ体育館及び弓道場の照明器具のLED化及びメイン・サブアリーナの床を改修することで施設の安全性を確保し、利便性を向上する。

増額理由

工事費の増額

事業の内容

○委託料

・アリーナ改修工事監理業務 4,950千円

○工事請負費

・アリーナ床改修工事 99,451千円

・アリーナ照明設備改修工事 49,291千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	一般管理費			担当課等	学校給食センター	予算書	P. 260
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,408	4,722	5,457	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				1報酬	60	18負担金、補助及び交付金	21
	県支出金				8旅費	9	22償還金、利子及び割引料	19
	市 債				10需用費 ①消耗品費	373		
	その他	1	1	1	10需用費 ②燃料費	94		
一般財源		4,407	4,721	5,456	10需用費 ④印刷製本費	259		
対前年度比 (増減額)			314	735	11役務費	1,252		
対前年度比 (増減率)			7.1%	15.6%	12委託料	1,709		
決算額		5,401			13使用料及び賃借料	381		
					17備品購入費	1,280		
							合計	5,457

事業の概要・内容

事業の概要

学校給食業務に必要な給食の献立及び給食費の収納管理等の充実を図り、適切な運営を目指す。

増額理由

備品購入費（公用車）の増額による。

事業の内容

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ○報酬 | ・口座振替業務 243千円 |
| ・給食センター運営委員 4 人 60千円 | ・給食管理システム保守業務 1,268千円 |
| ○旅費 | ○使用料及び賃借料 |
| ・第一地区研究会研修 9千円 | ・印刷機賃借料 74千円 |
| ○需用費 | ・給食費管理システム機器賃借料 264千円 |
| ・消耗品 373千円 | ・複合機賃借料 43千円 |
| ・燃料費 94千円 | ○備品購入費 |
| ・印刷製本費 259千円 | ・公用車 1,280千円 |
| ○役務費 | ○負担金補助及び交付金 |
| ・通信運搬費 533千円 | ・千葉県学校給食センター研究会負担金 21千円 |
| ・手数料 719千円 | ○償還金利子及び割引料 |
| ○委託料 | ・給食費過誤納還付金 19千円 |
| ・給食費管理システム保守業務 198千円 | |

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	調理場維持管理費			担当課等	学校給食センター	予算書	P. 261
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		22,998	59,189	33,074	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	1,000		
	県支出金				10需用費 ⑥修繕料	5,000		
	市 債		31,000	7,900	11役務費	531		
	その他				12委託料	12,669		
一般財源		22,998	28,189	25,174	13使用料及び賃借料	139		
対前年度比 (増減額)			36,191	△26,115	14工事請負費	13,735		
対前年度比 (増減率)			157.4%	△44.1%				
決算額		29,414						
							合計	33,074

事業の概要・内容

○事業の概要

学校給食センターの調理業務に必要な環境整備を行い、「安全で安心」な学校給食の提供を継続できるように、老朽化の進んでいる施設・設備の維持管理を適切なものとする。

○増減の理由

第一・第二調理場の当該年度の修繕箇所の選定に伴い、増減する。

○事業の内容

○需用費

- ・ 消耗品費 1,000千円
- ・ 修繕費 5,000千円

○役務費

- ・ 手数料 531千円
- 上下水道検査手数料

○委託料

- ・ 施設維持、管理、点検業務等 12,669千円

○使用料及び賃借料

- ・ 消火器・AED賃借料 139千円

○工事請負費

- ・ 消防設備改修工事 2,100千円
- ・ 第二フロアフィルター改修工事 4,015千円
- ・ 第一洗浄室空調工事 4,620千円
- ・ その他工事費 3,000千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	調理場給食事業費			担当課等	学校給食センター	予算書	P. 263
会計区分	一般会計	予算科目	9 款 6 項 5 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		473,278	495,428	491,770	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				10需用費 ①消耗品費	7,000		
	県支出金				10需用費 ②燃料費	16,128		
	市 債	9,400	41,100	32,200	10需用費 ⑤光熱水費	19,855		
	その他	248,095	240,267	230,216	10需用費 ⑦賄材料費	233,315		
一般財源		215,783	214,061	229,354	11役務費	743		
対前年度比 (増減額)			22,150	△3,658	12委託料	175,661		
対前年度比 (増減率)			4.7%	△0.7%	17備品購入費	39,068		
決算額		422,727						
							合計	491,770

事業の概要・内容

○事業の概要

市内小中学校13校の学校給食の調理業務に係る事業費。
調理業務委託の実施や、適切な衛生管理により、適切な配食、円滑な業務を行う。
燃料費・賄い材料費・調理業務委託費・配送費・残さ処分費・厨房機器購入費等

○増減の理由

「調理場維持管理費」と事業内容の精査を行い、科目の適正化を行ったため、増減が発生した。

○事業の内容

○需用費

- ・消耗品費 7,000千円
食器・洗剤購入・調理場消耗品購入
- ・燃料費 16,128千円
ボイラー用A重油
- ・光熱水費 19,855千円
調理場ガス・電気・水道料金
- ・賄材料費 233,315千円
給食用食材購入費

○役務費

- ・手数料 743千円
食材・食器検査等手数料

○委託料

- ・配送業務、調理業務、残さ処分業務委託料
175,661千円

○備品購入費

- ・コンベクションオーブン（4台） 29,980千円
- ・蒸気回転釜（3台） 6,089千円
- ・フルキブルダクト交換 1,485千円
- ・オーブン天板購入 915千円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	道路橋りょう災害復旧事業費			担当課等	道路河川課		予算書	P. 267
会計区分	一般会計	予算科目	10 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1	1	1	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				14工事請負費	1		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1	1	1				
対前年度比 (増減額)			0	0				
対前年度比 (増減率)			0.0%	0.0%				
決算額		42,350						
							合計	1

事業の概要・内容

・台風や地震等により道路や排水施設等の機能が損なわれた際に、復旧工事等を行い道路や排水の機能回復を図るための事業である。

○工事請負費

道路橋りょう災害復旧工事

・道路橋りょう災害復旧工事

1, 0 0 0 円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市債償還元金			担当課等	財政課		予算書	P. 267
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		1,930,955	1,856,836	1,846,975	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				22償還金、利子及び割引料	1,846,975		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		1,930,955	1,856,836	1,846,975				
対前年度比 (増減額)			△74,119	△9,861				
対前年度比 (増減率)			△3.8%	△0.5%				
決算額		1,931,621						
合計								1,846,975

事業の概要・内容

事業の概要

市債の償還を行う。

増(減)額理由

既発債の償還が一部終了したことによる償還元金利子の減による。

事業の内容

○償還金利子及び割引料

・令和 2 年度以前借入分

1, 846, 974, 778円

・令和 3 年度借入見込分

0円

計

1, 846, 974, 778円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	市債償還利子			担当課等	財政課		予算書	P. 267
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		85,852	71,821	56,666	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				22償還金、利子及び割引料	56,666		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		85,852	71,821	56,666				
対前年度比 (増減額)			△14,031	△15,155				
対前年度比 (増減率)			△16.3%	△21.1%				
決算額		79,387						
							合計	56,666

事業の概要・内容

事業の概要

市債に係る利子を支払う。

増(減)額理由

既発債の償還が一部終了したことによる償還元金利子の減による。また、近年の借入利率は、以前よりも低い傾向にあるため、支払い利子額もそれに伴い、減少傾向となる。

事業の内容

○償還金利子及び割引料		◆合計	56,665,527円
◆令和 2 年度以前借入分			53,901,297円
主な借入先の対前年度減少額		財政融資資金(資金運用部)	△4,622,330円
		地方公共団体金融機構	△5,146,612円
		公営企業金融公庫	△1,289,625円
◆令和 3 年度借入見込分			2,764,230円
繰越分	20年償還銀行債（児童館整備事業）		160,740円
	10年償還銀行債（道路整備事業他）		139,270円
現年分	30年償還財政融資債（印広水出資債）		11,500円
	30年償還機構債（水道事業一般会計出資債）		33,500円
	20年償還銀行債（ごみ処理施設整備事業等）		429,210円
	20年償還財政融資債（臨時財政対策債）		255,240円
	20年償還機構債（臨時財政対策債）		622,800円
	11年償還県貸付金（ごみ処理施設整備事業等）		12,620円
	10年償還財政融資債（道路整備事業）		110,680円
	10年償還銀行債（道路整備事業他）		960,070円
	10年償還振興協会（耐震性貯水槽整備事業）		8,200円
	5年償還振興協会（消防自動車整備事業）		20,400円

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	一時借入金利子			担当課等	財政課		予算書	P. 267
会計区分	一般会計	予算科目	11 款 1 項 2 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～	年度

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		4,500	4,500	4,500	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				22償還金、利子及び割引料	4,500		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		4,500	4,500	4,500				
対前年度比（増減額）			0	0				
対前年度比（増減率）			0.0%	0.0%				
決算額		1						
							合計	4,500

事業の概要・内容

事業の概要

一時借入金を借入れた際に生じる利子を支払う。

増(減)額理由

増減なし

事業の内容

○償還金利子及び割引料

・一時借入金利子

4, 500, 000円

※令和 4 年度は、令和 3 年度同様に新型コロナウイルス感染症による影響を考慮し、一時借入金限度額を 3 0 億円と設定し、限度額を延べ 6 ヶ月、利率 0.3% として借り入れることを見込んだことにより、4, 500 千円と積算

新年度予算事業費ごとの概要説明書

事業費名	予備費			担当課等	財政課		予算書	P. 268
会計区分	一般会計	予算科目	12 款 1 項 1 目	事業種別	継続	事業期間	年度 ～ 年度	

予算額及び財源の内訳（単位：千円）

年度区分		2 年度	3 年度	4 年度	令和 4 年度の歳出(節・細節)内訳			
予算額（当初）		51,893	67,931	53,910	節(細節)	予算額	節(細節)	予算額
特定財源	国庫支出金				28予備費	53,910		
	県支出金							
	市 債							
	その他							
一般財源		51,893	67,931	53,910				
対前年度比 （増減額）			16,038	△14,021				
対前年度比 （増減率）			30.9%	△20.6%				
決算額		0						
						合計		53,910

事業の概要・内容

事業の概要

予算外又は予算超過の支出の財源とする。

事業の内容

○予備費

・ 予備費

53,910,000円

令和４年度 特別職及び一般職人件費予算額一覧

１．会計年度任用職員以外の職員 (単位：千円)

歳 出 科 目		人数	内 訳	給 料	職員手当等	共 済 費	負 担 金	合 計
１・１・１	議 会 費	５	議会事務局	22,952	13,068	7,028		43,048
２・１・１	一 般 管 理 費	２	市長・副市長	18,240	8,170	3,040		29,450
２・１・１	一 般 管 理 費	77	総務部長・秘書広報課・総務課・企画政策課（統計係を除く）・財政課・システム管理課・防災課交通防犯係・市民協働推進課・会計課	285,710	154,263	129,787	105,489	675,249
２・２・１	税 務 総 務 費	41	課税課・納税課	147,209	87,234	45,359		279,802
２・３・１	戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	18	市民部長・市民課	61,007	31,628	17,839		110,474
２・４・１	選挙管理委員会費	０			117			117
２・４・３	参議院議員選挙費	０			11,566			11,566
２・４・４	市 長 選 挙 費	０			10,038			10,038
２・４・５	県議会議員選挙費	０			3,090			3,090
２・５・１	統 計 調 査 総 務 費	２	企画政策課統計係	7,786	3,704	2,625		14,115
２・５・２	各 種 統 計 調 査 費	０			100			100
２・６・１	監 査 委 員 費	３	監査委員事務局	11,430	5,384	3,214		20,028
３・１・１	社会福祉総務費	８	福祉部長・社会福祉課（課長・社会係）	32,845	17,614	9,658		60,117
３・１・１	新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業費	０			1,783			1,783
３・１・３	障 害 者 福 祉 費	15	障がい福祉課	52,999	28,357	15,485		96,841
３・１・５	老 人 福 祉 費	７	国保年金課（高齢者医療年金係（年金担当除く））・高齢者福祉課（高齢者支援担当）	27,158	14,795	8,183		50,136
３・１・７	介 護 保 険 費	18	高齢者福祉課（高齢者支援担当除く）	70,620	37,264	20,871		128,755
３・１・８	国民健康保険費	14	国保年金課（課長・給付管理係・資格課税係）	51,786	30,709	15,906		98,401
３・１・９	国 民 年 金 費	３	国保年金課（年金担当）	11,336	6,174	3,400		20,910
３・２・１	児 童 福 祉 総 務 費	17	健康子ども部長・子育て支援課	60,460	35,502	18,965		114,927
３・２・５	保 育 園 費	97	保育園（八街・実住・朝陽・交進・二州第一・二州第二）	317,731	149,964	88,217		555,912
３・２・６	マザーズホーム費	５	つくし園	21,908	10,071	6,119		38,098
３・３・１	生活保護総務費	11	社会福祉課保護係	36,611	20,755	10,794		68,160
４・１・１	保健衛生総務費	36	健康増進課	122,179	58,048	36,522		216,749
４・１・５	環 境 衛 生 費	４	環境課（課長・衛生係）	15,563	9,061	4,719		29,343
４・１・６	公 害 対 策 費	４	環境課（保全係）	17,058	8,420	4,957		30,435
４・２・１	清 掃 総 務 費	14	クリーン推進課	55,434	28,442	16,426		100,302
５・１・１	農 業 委 員 会 費	７	農業委員会事務局	29,023	16,038	8,575		53,636
５・１・２	農 業 総 務 費	13	経済環境部長・農政課	49,574	28,964	15,600		94,138
６・１・１	商 工 総 務 費	８	商工観光課	31,654	15,732	9,247		56,633
７・１・１	土 木 総 務 費	12	建設部長・道路河川課（課長・調整係・管理係）	49,434	27,198	14,887		91,519
７・２・１	道路橋りょう総務費	13	道路河川課（整備係・維持係）	46,283	26,504	13,813		86,600
７・４・１	都市計画総務費	15	都市計画課（課長・都市計画係・都市整備係（用地担当を除く）・建築設計係）	50,404	27,666	15,058		93,128
７・４・２	街 路 事 業 費	６	都市計画課（施設管理係・用地担当）	22,523	11,398	6,694		40,615
７・５・１	住 宅 管 理 費	５	都市計画課（住宅係）	18,786	9,262	5,553		33,601
８・１・１	防 災 費	７	防災課（課長・消防防災係）	27,212	15,961	8,209		51,382
９・１・２	事 務 局 費	１	教育長	7,800	3,468	2,121		13,389
９・１・２	事 務 局 費	21	教育部長・教育総務課 学校教育課（保健担当除く）	90,548	52,283	27,824		170,655
９・２・１	小 学 校 費	２	小学校	5,089	1,867	1,256		8,212
９・４・１	幼 稚 園 費	16	幼稚園（八街第一・朝陽・川上）	49,702	23,058	12,405		85,165
９・５・１	社会教育総務費	12	社会教育課・郷土資料館	44,909	24,405	13,353		82,667
９・５・２	公 民 館 費	５	中央公民館	21,293	9,958	6,109		37,360
９・５・３	図 書 館 費	14	図書館	54,186	27,648	16,224		98,058
９・６・１	保健体育総務費	８	スポーツ振興課・学校教育課保健担当	34,994	19,566	10,585		65,145
９・６・４	ス ポ ー ツ プ ラ ザ 費	３	スポーツプラザ	10,730	5,265	3,124		19,119
９・６・５	学 校 給 食 費	６	学校給食センター	26,924	14,894	8,592		50,410
合 計		575		2,119,090	1,146,456	668,343	105,489	4,039,378

2. 会計年度任用職員

(1) フルタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳 出 科 目		人数	内 訳	給 料	職 員 手 当 等	共 済 費	合 計
2・2・1	税 務 総 務 費	1	納税課	1,991	556	488	3,035
2・3・1	戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	3	市民課	5,903	1,650	1,458	9,011
3・2・5	保 育 園 費	38	保育園	88,838	23,469	20,643	132,950
4・1・1	保健衛生総務費	5	健康増進課	12,374	3,083	2,335	17,792
9・1・2	事 務 局 費	14	小学校・中学校・幼稚園	28,935	7,162	5,877	41,974
一 般 会 計 計		61		138,041	35,920	30,801	204,762
1・1・1	介 護 保 険 費	1	高齢者福祉課	2,596	284	242	3,122
介 護 保 険 特 別 会 計 計		1		2,596	284	242	3,122
合 計		62		140,637	36,204	31,043	207,884

(2) パートタイム会計年度任用職員

(単位：千円)

歳 出 科 目	人数	内 訳	報 酬	職 員 手 当 等	共 済 費	合 計	
2・1・1	一 般 管 理 費	5	企画政策課・防災課（労働保険料含む）	10,198	1,500	5,311	17,009
2・2・1	税 務 総 務 費	13	課税課・納税課	9,308	777	899	10,984
3・1・3	障 害 者 福 祉 費	2	障がい福祉課	3,634	749	143	4,526
3・1・5	老 人 福 祉 費	1	高齢者福祉課	1,141	235	216	1,592
3・2・1	児童福祉総務費	8	子育て支援課	16,076	3,138	2,914	22,128
3・2・5	保 育 園 費	51	子育て支援課・保育園	57,327	8,042	3,468	68,837
3・3・1	生活保護総務費	1	社会福祉課	1,532	316	280	2,128
4・1・1	保健衛生総務費	45	健康増進課	19,377	1,702	1,222	22,301
4・2・1	清 掃 総 務 費	1	クリーン推進課	1,858	383	107	2,348
6・1・1	商 工 総 務 費	7	商工観光課	5,485	346	0	5,831
9・1・2	事 務 局 費	73	学校教育課・小学校・中学校・幼稚園	78,900	14,564	9,775	103,239
9・5・1	社会教育総務費	5	社会教育課	5,448	1,040	554	7,042
9・5・2	公 民 館 費	1	中央公民館	694	0	0	694
9・5・3	図 書 館 費	7	図書館	7,862	1,760	1,550	11,172
9・6・1	保健体育総務費	3	スポーツ振興課	3,471	715	658	4,844
9・6・4	ス ポ ー ツ プ ラ ザ 費	4	スポーツプラザ	4,531	934	217	5,682
9・6・5	学 校 給 食 費	2	学校給食センター	1,507	196	0	1,703
一 般 会 計 計		229		228,349	36,397	27,314	292,060
1・1・1	国民健康保険費	6	国保年金課	1,638	0	0	1,638
国民健康保険特別会計計		6		1,638	0	0	1,638
1・1・1	介 護 保 険 費	12	高齢者福祉課	17,255	3,201	2,492	22,948
介 護 保 険 特 別 会 計 計		12		17,255	3,201	2,492	22,948
合 計		247		247,242	39,598	29,806	316,646